

紫 竹

SHIJUN



ニューヨーク (海外同窓生便り P.45)



東京都立文京高等学校同窓会誌

<http://www.bunkyo-ob.net/>

文京高校同窓会

検索

紫竹(しじゅん)はスクールカラーの紫と若竹のようにすくすくと躍進する竹から名付けられました。

11月28日(日)は ホームカミングデー

母校創立70周年記念 第18回 同窓生の集い



今春卒業(62期 平成22年卒)
卒業10年(52期 平成12年卒)

**無料
ご招待!**

卒業25年(37期 昭和60年卒)
卒業50年(12期 昭和35年卒)

“同窓生の集い”は母校文京高校を舞台に毎年懐かしい恩師も多数出席され、多くの年代を超えた同窓生の交歓の場として、賑わっています。今年から新入会員歓迎会として今春卒業の62期も無料招待です。奮ってご参加下さい。

●招待期以外の方々も懐かしの母校へ是非お出かけください。

- 日 時 11月28日(日) 午後2時～4時(受付1時～)
- 場 所 母校 体育館
- 軽食と飲み物を用意しています。クラブOB会にもご利用下さい。
- 会 費 2,000円 同封の振込用紙をご利用下さい。(振込締切 11月14日。当日受付も可)
- 在校教職員はじめ恩師・旧職員はご招待です。是非ご出席の程お願い致します。

招待期を担当された先生で、当日ご出席予定は、(順不同)

錦織政晴先生(37期)、磯山静一先生(37期)、樺沢俊和先生(37期)、廣見正剛先生(37期)、高瀬享子先生(37期)、伊藤範子先生(37期)、羽生和政先生(52期)、高井登先生(52期)



昨年の「同窓生の集い」には約300名が参加。写真は恩師、同窓生の記念写真より。

運営協賛金、奨学賛助金等にご協力を!

- | | | | |
|----------------|-----------|--------------------|------------|
| 1. 同窓会運営協賛金 | 1口 3,000円 | 4. 名刺広告掲載料 | 1枠 10,000円 |
| 2. 奨学賛助金 | 1口 5,000円 | 5. ホームページ広告(半年) | 1枠 10,000円 |
| 3. 「同窓生の集い」申込み | 1人 2,000円 | 6. その他……目的を明示した寄付。 | |

●卒業クラスの名簿の空白部分を埋めましょう。また誤り・変更がある場合も同窓会宛、葉書、封書で連絡下さい。または同窓会ホームページからも簡単に連絡できます。(電話不可)

<プライバシーポリシー> 同窓会に保有されている住所等の情報は紫竹郵送、同窓会、同期会等の連絡に使用するため、御本人に確認無くしてそのほかの用途には使用いたしません。

新しい同窓会にむけて



同窓会会長 君崎悦子

昭和15年4月、第一回生221名の入学式が行われ、西果鴨の地で授業がはじまりました。それから70年、「至誠一貫」の校訓のもと母校が創設されて今年70年を迎えることを、心より嬉しく思います。戦争のさなかの昭和20年3月初めの卒業式が行われ、同窓会もスタートしました。以来現在まで2万1千人を超える同窓生が誕生したことになります。初代川島校長は、新しい教育理念に燃え、母校を東京、日本で一番の学校にすべく、その実現に向けて全校あげて取り組んでいたと聞きます。しかし昭和20年の二度の戦災で校舎は焼失し、西果鴨の地を離れ元町小学校などを仮校舎とする流転苦難の時期となりました。しかし昭和28年9月に文部省のモデルスクールとして新校舎が完成。本館、体育館、図書館の3棟がそろい、威容を誇っておりました。私もそのモデルスクールに憧れて入学しました。卒業後10年ほどたち、学群制の導入により都立

高の進学校の役割は後退。さらに母校は昭和44年の学園紛争などで、手痛い打撃を受けます。至誠一貫に基づき、自由闊達な雰囲気は、茶髪90%、制服も自由など履き違えた規律の低下が学園を充滿するようになり卒業生の一人として胸を痛めたものでした。しかしその後歴代の校長先生はじめ多くの先生方の「尽力により、今は本当に素晴らしい学校に変わりました。その献身的な努力に、心から感謝する次第です。特に現在は規律ある自由の下、進学と部活・行事等の充実化のビジョンの下で母校復活へ向けて着実に発展への道を進んでいることは、「同慶の至りです。」

活性化する同窓会の活動

それにあわせるかのように同窓会も活発化に向けて大きく進化しています。平成5年から始まった「同窓生の集い」は年一回母校に同窓生が集う場として誕生しましたが、近年は同窓会の最大の行事として、その

輪を大きく広げるように活動しています。毎年卒業50年、25年、10年の同窓生を招待していますが、「同窓生の集い」をより盛会にするために今年からは新入会員、在教職員も招待するなどその規模は大きくなっています。さらに昨年は規約を変更し、新たに学年幹事を設け、「同窓生の集い」をはじめ同期会の活性化による同窓会の更なる発展を目指しています。

さらに同窓会を身近なものとして受け止めてもらうために、広報活動の充実化があります。会報誌紫筍は、招待期の恩師や同窓生をクロージアップし招待期の学年が、母校を思い出し積極的に参加するようにしています。さらに母校の先生や生徒、部活の状況を取り上げ、母校の現状や同窓会の活動を伝えていきます。本号は特集号ですが、基本はB5版44ページで発行しています。もう一つはネット時代に対応するために、いち早くホームページを開設したことです。内容は同窓会の活動、同期会やクラス会のお知らせや、海外の同窓生の活躍、恩師の便りなどです。コンテンツの更新頻度は年間100回近く。現在はこのホームページに年間14万超のアクセスがあり、海外からも多くの訪問者がいます。在校生と同窓会との理解促進のため

めに、体育祭や紫雲祭での優勝チームに同窓会からカップを授与していただきます。紫雲祭では母校の歴史や周辺の地理歴史を紹介するために教室を借り、展示を行っています。また在校生の奨学支援の一助として、新奨学金制度をスタートさせました。2、3年生を対象に今年41名の生徒に奨学金を給付しました。これらの活動により在校生と同窓会の絆はより一層密接になってきています。

70周年を母校の次の発展へ

昨秋午後5時過ぎに70周年実行委員会が終わり校門を出るとき、楽しそうにお喋りをしている10名ほどの女子生徒が、手を振りながら一斉に声を揃え「さようなら」と大きな声で挨拶してくれました。私はちよつと驚き、あわてて手を振り「さようなら」と応え、嬉しくて疲れが取れた自分に気がきました。このように現在の文京生はとても礼儀正しく、明るく、元気いっぱいです。このような生徒に出会うたびに、先輩の一人として文京の良き伝統を伝え、育んでいくことに、私たちはできるかぎりの応援をしたいと言う気持ちにさせられます。70周年が母校の次の発展への大切な転換点になるように、同窓会としても応援して行くことが重要だと、再確認しています。

知の探求の重視で生涯学習の基盤を



校長 戸谷賢司

―赴任され3年目になりますが戸谷 過去2回の重点支援校による21年度までの取り組みで学校はかつての活力と成長力を取り戻してきました。それを改革期とすると、今後の取り組みは「発展充実期」につなげることとなります。今年から「都立高校学力向上開拓推進校」「スポーツ教育推進校」「部活推進校」に指定されました。この3つのプログラムを有効に活かしていきます。

改革期から発展充実期へ繋げる

―学力向上開拓推進校としての目標は何でしょうか

戸谷 学力の3要素の中でも特に「思考力・判断力・表現力」の育成に重点を置き、同時に「言語活動の充実」に教科横断的に取り組むことが課題になります。そのためこれまで「進学指導の重視」「規律ある自由の実現」「部活動・学校行事の充実・振興」に加え「知の探求の重視」を第4の重点目標に加えしました。

―難しいテーマのようですが

戸谷 高齢化社会を迎え、高校教育が大学入試のためだけでなく、大学以降の学習を確かなものにする基本的ステップになることが必要です。学校だけでなく、いつでも学ぶ習慣を身につけ、自分で考え、判断する力をつけさせることが大事です。さらに、他者とのコミュニケーションが重要になり、探究活動の中で課題を見つけ、その解決策を発表できる能力も必要とされます。1〜2年の総合的授業の中で学ばせたい。

学力の積み上げで真の文武両道を

―部活動推進校としての目標は

戸谷 これからは学習活動を基礎に、その上に部活動を積み重ねて進行することが重要です。文京は文武両道を目指しています。部活動の参加率は100%に近く、異年齢での活動をとらして帰属意識を高めています。学習との連動性が必要で、顧問の先生も、日常のふれあいの中

で学習の習慣性をつけさせ工夫しています。朝や放課後の自主学習、合宿での勉強が常態化してほしい。

―生徒の学習に対する取り組み姿勢は変わってきていますか

戸谷 毎日勉強する生徒の率は上がっています。当校の受験倍率は高く、外部評価も上がり、生徒の質も向上しています。しかし重要なのは文京での「伸びしろ」です。最近では生徒たちの大学入試に対する安定志向が強くなり、もう一段高い目標に向かって教師がどこまで引っ張り上げられるかが課題です。授業力の向上で、やればできるという自信をつけさせたい。

―今年の日比谷高の「東大37名の合格」が話題になりましたが

戸谷 日比谷高は入試での自校作成問題の導入などが成果に繋がったと思います。本校は日比谷と同じレベルではありませんが、進学実績の向上が必要で、そのためには意欲の高い生徒を確保していきたい。

70周年は歴史と伝統の成熟の節目

―スポーツ教育推進校の目標は

戸谷 都立高校生の体力は全国平均を下回っています。保健体育科を中心に学校全体で体力や運動能力の向上のための取り組みを行い、その結果は数値化して把握します。

戸谷 文科省の21世紀東アジア青少年大交流計画で日本から500名が10月に北京等に行きますが、文京からも、東京都37名中、4名が選ばれ派遣されます。これからの時代は国際化は避けられず、先ずはテキストや映像での交流が行えるよう、ホームページの英語版の準備も必要となつてきます。

―今年は何周年ですか

戸谷 本校は70年前に地域市民の熱い要望で誕生し、その後戦災など幾多の苦難をくぐってきました。近年校訓「至誠一貫」のもと、発展への道筋が見えてきた時に70周年を迎えることができました。本校の歴史と伝統をさらに成熟させてゆく節目にすることが重要でしょう。

―好きなサッカー、W杯の印象は

戸谷 日本は開幕まで敗戦が続き、その結果が選手を奮い立たせたのではないのでしょうか。個人的にはテンポの速いサッカーをするスペインが優勝したのは、嬉しいですね。日本サッカーの参考になりますね。

―今後の予定は

戸谷 来年3月に定年退職です。外国でのんびりしたいですね。特に昔からの夢である小型機の操縦免許を取り、大空を飛んでみたいですね。(7月22日校長室で。藤 紘矢、11期D、紫筍編集長)

あの頃の文京、あの先生に聞く① 孤高に生きる

金指 昇 先生

(12期D担任 昭和25年〜38年 物理・数学 88歳)

先生は男女共学となった昭和25年に文京に赴任されましたね。
金指 「青い山脈」が流行っていた頃で、新制中学校を卒業した生徒達が始めて入学するのと一緒に教師になったので楽しかった。いろいろなエピソードはあるが、良かったと思っているよ。

先生は5期、8期、12期を3年ずつ担任され、また14期は3年(A組)の時に担任されたので、4つの期の生徒を卒業させたわけですね。
金指 あと10期を1年間(2年D)担任したので、文京13年間で11年間担任をしたわけだ。科目としては物理、ときには数学も教えられた。

旧制高校の寮歌も教えた

文京の想い出は
金指 就職した時はJ R水道橋駅の近くの元町小学校に間借りしており、すぐに西果鴨にモデル校舎を建

設すると言ったことで、皆活気があったね。また北大予科・北大を卒業していたので、全国の旧制高校の寮歌を知っていたので、僕が教えて、昭和34年の秋の文化祭で3年生(12期生)が歌ったね。

私も一緒に歌いました。文化祭のプログラムで、第一番目で、D組の滝谷敬一郎君の檄文で、男子組のC・D組が主体の18人が舞台上に上がりました。結果は満席の会場から大喝采で大成功、感極まり、という状況でした。翌年も一浪した者達と3年生(13期生)が舞台上に立つなど、その後「文化祭の寮歌」は20期迄続いたようです。仕掛け人が先生だったと伺ったのは初めてです。

国語科教師の研修旅行にも同行

金指 国語科だけが夏に教科の親睦と文学遺跡を訪ねて研修旅行をしていたが、それにも入れてもらった。

北園では外国語は英語だけでなく、フランス語・ドイツ語・ロシア語等も教えていて、とても自由な雰囲気があった。同僚に網野善彦さん(日本史)が居て楽しかった。長縄光男君(12期C、現横国大名誉教授)もロシア語を教えにきたな。北園は立派な校舎(昭和3年建設)

趣味は海外旅行と登山・清流釣り

北園に20年勤務されて定年前に退職されましたね。

を壊したね。ドレスデンなどは第二次大戦末期空襲で破壊されたが、ジグソーパズルを組立てるように復興したね。なにか日本では良き伝統を破壊しているような感じがするね。



ジブラルタル海峡にて (約10年前)

金指 女房が交通事故に遭い、7年間介護したよ。女房を亡くしてから海外に年に4〜5回行っている。アメリカとオセアニアには行かないが、それ以外は行ったよ。クリスチャンなので、三大聖地であるエルサレム、バチカン、サンティアゴ・デ・コンポステーラ

金指 中国の河西回廊やタクラマカン砂漠にも行ったなあ。趣味と言えば基本的には山々への憧憬に20〜30年がアツという間に過ぎた気がする。高校時代から山岳部員となり大学時代は本格的なプロの部員として小さい体ながら鍛え上げられた闘

初回は昭和29年で塩原への一泊旅行だったが、だんだんと遠くへ宿泊日数も増え、北は北海道(昭和36年、10泊)から南は九州(昭和37年、11泊)まで一緒に歩いた。お陰で西岡先生(旧一期C)はじめ国語の諸先生とは兄弟のようなお付き合いをさせてもらった。文学的には、若山牧水が好きだな。心が漂流しているからかな。(牧水の話が一段落すると関連する「古今集」の歌がすらすらと口をつく)

旧制中学校で三國連太郎と同級

金指 僕は静岡県の伊豆で大正11年9月9日生まれなので、今年の誕生日で米寿(88歳)だよ。昔は山に登り外国に行ったが、最近帯状疱疹になり、週一度東大病院に行っている。最近体力がガタガタ落ちてきたね。しかし脳みそははっきりしてきた。

一方、2、3年前まで中近東がおもしろく、特にシリアのダマスカスやアレクソポが好きで何回も行ったよ。イランも3回行ったかな。なにかローマ帝国の東西両端に行っている感じですが

金指 現在の心境は「60の時になって始めてすばらしいと思える事に気がついた。70になった。70になってはじめてすばらしいことがあると気付いた。」私の敬愛する尾崎一雄さんに励まされつつ、これからの人生を静かに歩んで行こうと思っている。

金指 静岡県だから、通常は静岡高校(卒業生の代表は中曾根康弘元首相)を受験するのだが、一学年が約200人だったが、「超」が付く一番の成績なので、「一高を受ける」と言うので受験したよ。当時は高校に入らなければすぐに召集令状が来て軍隊に入隊しなければならなかったよ。しかし受験に失敗し、数日後に試験のあった北大予科に合格した。もちろん北海道への憧れもあった。恩師は中谷吉郎先生(雪の博士)だが、茅誠司さん(後の東大総長)ともセコにスキーに行ったね。茅さんが東大に移ったので、北大理科を卒業してから東大の文学部に学士入学した。文学への憧れもあった。また冒険心が強く南氷洋に行き、一年間缶詰になっていた。南極大陸の周辺を放浪し続けたが、その孤絶のすさまじさの中に、逆にどんなに人間集団社会という対極点を感じたことか。美しいオーロラも孤独で眺める眼には何も感動を生じない物理現象にすぎなかったという体験は、言いたいようのない収穫だったね。帰国した時、奥田校長に会って「文京に来ないか」と言われ、初めての就職先が文京になったわけだ。

12期生の文京軌跡

昭和32年度(1957年)

4月8日：入学式、3代奥田行信校長●担任の先生主任：川井、A組：浜松、B組：横山、C組：金指、D組：中田、E組：荒井、F組：石上の各先生●5月：遠足真鶴(真鶴駅到着時雨のため帰路に)●7月：校内球技大会●10月：文化祭、体育祭●3月：球技大会●甲子園への道：1回戦0-1都西。

世の中の主な出来事

日本、国連加盟●ジラード事件●東海村原子炉稼働●谷中五重塔焼失●南極昭和基地設置●第1次岸内閣発足●初の人工衛星「スプートニク」●主婦の店「ダイエー」開店●5千円札発行●軽三輪ミゼット、スポーツカー・フェアレディ発売●コカ・コーラ発売●五島プラネタリウム開館●流行語：カックン、神様・仏様・稲穂様●本：挽夏、美徳のよるめき●映画：戦場にかける橋、暈下ガリの情事●TV：アイラブブルーシー、私だけが知っている●歌：有楽町で会いましょう、バナナポート、俺は待ってるぜ●野球：西鉄日本一。

昭和33年度(1958年)

稲崎崎平4代校長就任●担任の先生 主任：川井、A組：橋、B組：今津、C組：黒岩、D組：奥田、E組：横山、F組：金指の各先生●5月：遠足大島●7月：校内球技大会●9月：プール完成●10月：文化祭、体育祭●3月：球技大会●甲子園への道：2回戦0-17法政一。

世の中の主な出来事

欧州経済共同体設立●日劇ウエスタンカーニバル●売春防止法施行●巨人長嶋茂雄4打席3振デビュー●日清食品が初のインスタントラーメン発売●王貞治巨人入団決定●明仁親王、正田美智子さんと婚約●東京タワー完成、公開●岩戸景気(物価：封書10円、葉書5円、バス15円、ふる代16円、理髪料金150円)●新一万円札発行●テレビ：月光仮面、私は貝になりたい●流行歌：あーい中村君、嵐を呼ぶ男、星は何でも知っている、ポラレ●流行語：イカす、一億総評論家時代、黄色いダイヤ、ご清潔でご誠実、なにはなくとも江戸むらさき●プロ野球：西鉄3連敗4連勝で3連覇

昭和34年度(1959年)

担任の先生 主任：川井、A組：菅野、B組：磯野、C組：横山、D組：金指、E組：黒岩、F組：奥田の各先生●5月：修学旅行：希望により①東北と②関西・四国に●7月：校内球技大会●8月：大塚中学校校舎撤去完了(校地回復)●10月：文化祭(有志旧制高校寮歌を歌う)●体育祭●1月：3年模試●35年3月15日卒業式307名(男215、女92)●甲子園への道：1回戦3-5昭和一高。

世の中の主な出来事

皇太子・正田美智子さんご成婚●東京五輪開催決定●社会党分裂●キューバ革命●メートル法完全実施、尺貫法廃止●国民年金制度発足●はがき20円、朝日新聞月ぎめ390円●緑のおばさん登場●丸の内線開通●流行語：3S(スチューデンス、スター、セクレタリー)女性の憧れの職業、がめつい奴、トランジスター・グラマー●本：不道德教育講座、敦煌●雑誌：朝日ジャーナル、少年マガジン創刊●フジテレビ、日本教育テレビ放送開始●テレビ：ペリーメイズン、スター千一夜、ローハイド●映画：人間の条件、ベンハー、北北西に進路を取れ●歌：南国土佐を後にして、黒い花びら、煙が眼にしみる●野球：南海、巨人に4連勝で日本一。

あの頃の文京、あの先生に聞く②

自由を尊重してあげて

錦織 政晴 先生

(37期A組担任 昭和56、昭和60年、国語 58歳)
現在都立武蔵高校副校長

教師になるきっかけは？

錦織 中学時代の親友が、教師を目指して教育学部に進んだけど、家庭の事情で断念せざるを得なかった。じゃあ自分が代わりにやってみようと思いい教師になった。まあそれは表向きだね。当時、文学部卒業の就職口は、教員ぐらいいしかなかった。さらに当時公立高校は私立より給与が良く、東京都の教員採用試験を受けて合格した。

「人間としての何かを追究しよう」

国語を選択したのは？

錦織 中学・高校時代は理数系が得意だった。中学では化学部で、高校の物理とか化学の問題を解くのが楽しかった。論理的なことが好きで、さきほどの親友と中学のころから法律家になろうと言っていて、最初は法学部を志望した。でも10代の時に屈折したことがいろいろとあり「人

間としての何かを追究しよう」とか考えた。それで物を書くことをしたくて文学部へ進学した。大学院まで進んだけど、文学部に行けば物書きになれるかと言えば、そういうものではない。30代半ばまでは作家や詩人との付き合いもあり、文京にいた頃も物を書くことはしていた。あの頃も、物書きとしての人生ということについて、ものすごく悩んでいたね。だからといって、教師の仕事をおろそかにしていたわけではない。それはそれ、これはこれだからね。

今までに着任した学校は？

錦織 文京、大島、八王子高陵、新島、稲城(現、若葉総合)、府中そして今の武蔵。現在3年目になる。君たちが卒業してから、「教育の原点は、僻地にあるんじゃないか」と思い大島に希望して赴任した。今思えば、若さゆえの浅はかな思い込みだった。色々々な高校に着任したが、

登っているとき落下して、怪我をしてしまった。今でもその時の後遺症が足に残っている。管理職になつてからは、もう山には行ってないな。

皆、元気にしているのが一番

教師をしていて良かったとき、幸せを感じる時はいつですか？
錦織 教え子が、「良かった」と思える人生を歩んでいると、良かったと思うね。また教師をしていて「幸せだな」と思うのは、今のところ僕が担任を受け持った教え子は、皆生きていてということだね。全員揃っているって幸せだと思う。

現在の趣味はなんですか？

錦織 今は忙しくてあまり時間がないけど、本を読むことは、一生涯の仕事だと思っている。あと2年で定年退職なので、定年後は「本来の

歳を取ると面白いもので、ある学校ではかつての教え子が保護者としていたりしてね。「先生！」って声をかけられたときは驚いた(笑)。

本当にやりたいことを目指して

最近の高校生はどんな感じ？

錦織 『豊かな心』をスローガンにするんだから、豊かな心ではないということかも知れない(笑)。今の生徒や学生に言いたいのは、食えなくても本当にやりたいことを目指せということだ。それなりに成功している人は、食べることを考えないで好きなことに取り組んだ人だと思うからね。好きなことで食べられるようになるには、やはり自分自身を磨く必要がある。ただ誰でもそうなるわけではない。今の時代なら40歳まで挑戦しても大丈夫じゃないかな。芸術系は30か遅くても35歳までかな。そしてその見極めは難しいと思うけど、失敗だったと思ったら潔く食べていくことを考えようと思うことだ。もし途中で断念せざるを得なくなっても、それは自分の人生をどう生きたかと言うことで、本人にはむしろ幸せじゃないかな。

印象深い初めてのクラス担任

37期の生徒の印象は？

錦織 教師になって初めての着任

とこへ戻る」という意味で10年くらいは物書きをしたと思う。

37期へのメッセージをお願いします。

錦織 「人として幸せですか」と問いたいね。君たちも今は子育ての立場と思うけど、親や大人に自由を尊重されて自由に生きてきた。だから、子供にも同じ様に、一人の人格ある「人間」として、自由を尊重してあげて欲しい。自分のことを棚にあげて子どもに強いる親もいる。例えば、「どこの大学へ行ったから何かなれる」と言う。どこに行ったとしても、そこで何を身に付け、どう過ごすか、その子自身が考えて、どうやって生きていこうとすることが大事だ。その根本を間違えて、「どこに行けばこうなる」と思い込まないで欲しい。その子自身が、自分を

校で、2年目で君たちの担任になったので印象深いよ。あの頃は、2年目で担任を持つということはあり得ないことだったからね。僕と1組の野村先生(現伊藤範子、英語、81、88年)が初めてで他は、ペテランの先生ばかり。2年目で初めてということもあり、早い時間から学校へ出勤していたら「君が勝手なことをすると、他の者も同じようにしなければならなくなるから困る」と怒られたこともあったよ(笑)。

クラスの印象は、男子は言うことをよく聞くグループと、全くそうでないグループと2つに分かれていたね。女子はみんな言うことを聞かない(笑)。若くして担任をさせてもらえたので、他のクラスの先生より生徒のやることに対して「まあいいか」の部分が多かったかな。そのせいか、個性的なクラスだったように思う。君たちの卒業と同時に文京を離れたことも良かったと思う。

僕の理想として、担任は1学校1回1クラスが良いと思ってる。同じ学校で続けて担任をすれば、どうしても「前のクラスではこうだったとか比較してしまう。不思議と別の学校との比較はしない。環境や学力の違いもあり、比べずにいられる。だから文京で受け持ったのは君達だけだから幸せだったと思うよ。良く

磨き「良かった」と思える人生を送ることが一番幸せな人生だね。人生は他の誰でもなく、その人自身がどう思うか、ということだ。文京生には、そのためにも「もっと勉強しなさい」と言いたいけど、文京のあの自由な校風もある意味、幸せなことだろうね。

取材後記

インタビューするため、現在の勤務先の都立武蔵高校へお伺いしました。久しぶりにお会いする先生は、堂々としていてすっきり、落ち着いた印象を受けました。私たち4人は偶然にも、現役高校生の母親でもあり、先生のお話を身近な問題として享受することができました。ありがとうございました。

(7月3日、都立武蔵高校で。澤陽子(A)、當田徳子(A)、真貝昌美(一)、満尾典子(一))

37期生の文京軌跡

昭和57年度(1982年)

4月: 選択授業開始 4月9日入学式(古瀬教11代校長) 担任の先生 A組: 錦織、B組: 木村、C組: 樺沢、D組: 熊谷、E組: 鈴木、F組: 小野、G組: 広見、H組: 太田、I組: 野村、各先生。3年間クラス替えなし 5月: 遠足(江ノ島等) 7月: 甲子園への道2回戦1-2都立東 9月: 体育祭(水色H級団3連覇!) 10月: 紫雲祭「自主と創造」(中庭にオフコース来たる! 後夜祭ではロック研燃える!) 1月: スポーツ大会 2月: 駅伝大会。

世の中の主な出来事

日航機逆噴射事故 500円硬貨発行 フォークランド紛争勃発 東北、上越新幹線開通 ホテルニュージャパン火災 商業捕鯨全面禁止 フィリピンが初のCD 三越岡田社長なぜ解任 中央自動車道完成 中曽根新内閣発足 テレホンカード発売 映画「ET」「鎌田行進曲」 TV「笑っていいとも」 野球: 西武日本一、黄金時代の始まり 流行歌 松田聖子「赤いスイートピー」 細川たかし「北酒場」 流行語: 心身症 本: 黒柳徹子「窓際のトットちゃん」。

昭和58年度(1983年)

5月: 遠足(クラス単位で東京ディズニーランド・相模湖ピクニックランド等) 6月: スポーツ大会(総合優勝3E) 7月: 甲子園への道2回戦0-2城西 9月: 体育祭 10月: 紫雲祭「夢」公開討論会、クイズゲーム 11月: 修学旅行(四国・岡山) 往路または復路でフェリーを利用 1月: スポーツ大会。

世の中の主な出来事

田中角栄元首相に有罪判決 三宅島大噴火 中国自動車道開通 東京ディズニーランド開園 任天堂ファミコン発売 レーガン大統領来日 大韓航空機墜落事件 サラリーマン新党結成 王貞治巨人軍監督に 劇団四季キャッツ公演開始 青木功が日本人初のアメリカPGAツアー優勝 新商品: ワープロ・書院、殺虫剤ゴン 流行語: 不沈空母、おしん、軽薄短小 映画: フラッシュダンス、南極物語、宇宙船艦ヤマト、完結編 テレビ: 全国高等学校クイズ選手権、おしん、スチューデス物語 ベストセラー: 積み木崩し、気配りのすずめ 映画: 戦場のメリークリスマス、時をかける少女 西武日本一、PL桑田・清原甲子園優勝。

昭和59年度(1984年)

担任 B組: 磯山先生、H組: 高瀬先生(他は変更なし) 5月: 遠足(クラス単位で東京ディズニーランド・長瀬等) 6月: スポーツ大会 7月: 甲子園への道2回戦0-7城西 9月: 体育祭 10月: 紫雲祭「盛気楼」美少年コンテスト 1月: スポーツ大会 3月: 卒業式。

世の中の主な出来事

第二次中曽根内閣発足 ロンドンサミット 新札発行一万円札: 肖像は福沢諭吉、五千円札: 肖像は新渡戸稲造、千円札: 肖像は夏目漱石 グリコ・森永事件 疑惑の銃弾、口ス疑惑 ビール310円、掛けそば320円 冬季サラエボ、夏季ロサンゼルス五輪開催。夏季で柔道山下泰裕、体操貝志堅幸司らが金メダル。金10、銀8、銅14 新商品: 禁煙パイポ、コアラのマーチ、カラムーチョ 流行語: まる金、まるビ、ピーターパン症候群 テレビ: 山河燃ゆ、くれない族の反乱、いただきます 映画: 瀬戸内少年野球団、アマデウス 歌: 涙のリクエスト、桃色吐息 野球: 広島日本一。

あの頃の文京、あの先生に聞く③

教育の楽しさに触れた時代

高井 登 先生

(52期G組担任、平成8〜16年、物理、49歳)
現在 都立大泉桜高校勤務

—教師になったきっかけは、なんですか

高井 大学では文理学部の物理学科を専攻。大学4年生の時に教職課程の一環として教育実習で中学校に理科の実習生としていきました。純粹に慕ってくる生徒たちが可愛かったのを良く覚えてます。卒業が近くなり自分の将来を考えたときに教員になりたいと思いい、教員試験を受けたが、あまりにも時間が足りずに挫折しました。

民間企業でサラリーマンを2年間しました。サラリーマン時代もやはり教育実習をしたときのやりがい忘れられず、教員試験を受けなおすことを決意。1年間猛勉強して教員になることとなりました。

オートバイで日本中をさすらい

—先生はどんな子ども時代を過ごしましたか

も文京高校では強敵でした。居心地の良い教育現場で

—平成16年に文京高校から転任されましたが、それ以降は

高井 文京高校には8年間お世話になりました。その後は都立墨田工業高校で3年間、現在は都立大泉桜高校で4年目を迎えております。大泉桜高校は都立大泉学園と都立大泉



今も若々しい高井先生

52期生の文京軌跡

平成9年度(1997年)

4月:入学式(15代水谷弘校長)、歓迎オリエンテーション、担任の先生 A組:王、B組:長船、C組:山田、D組:谷、E組:田淵、F組:近藤、G組:高井の各先生 ●遠足(多摩方面でパーベキュー)、球技大会 ●6月:体育祭「EXPLOSION '97」(雨の体育祭) ●甲子園への道1回戦4-5都紅葉川9月: ●文化祭「EXPLOSION '97」 ●家庭科部「地球に優しい作文・活動報告コンテスト」入選 ●2月:スポーツ大会、駅伝大会、創作ダンス発表会。

世の中の主な出来事

神戸・酒鬼薔薇事件 ●大阪ドーム、名古屋ドーム完成 ●秋田新幹線、長野新幹線開業 ●消費税5%に ●ダイアナ妃パリで事故死 ●サッカー日本代表W杯出場決定(ジョホールバル歓喜) ●モーニング娘結成 ●XJAPAN解散 ●川村隆一「LOVE」 ●映画「タイタニック」「もののけ姫」 ●ファイナルファンタジーVII ●テレビ「踊る大捜査線」 ●流行語「失楽園」 ●野球:ヤクルト日本一。

平成10年度(1998年)

●担任の先生 担任の先生 A組:田淵、B組:王、C組:羽生、D組:長船、E組:近藤、F組:山田、G組:高井の各先生 ●5月:遠足(八景島・中華街) ●6月:体育祭(水色級優勝) ●7月:甲子園への道:4戦2-4岩倉 ●9月:文化祭「フィウチ」 ●10月:修学旅行(北海道、札幌・帯広ルート) ●2月:球技大会、駅伝大会、創作ダンス発表会。

世の中の主な出来事

郵便番号7桁化 ●長野五輪開幕。金5、銀1、銅4(史上最高の成績) ●明石海峡大橋開通 ●X JAPANのhideが死去 ●FIFAワールドカップ・フランス大会開幕、日本初出場 ●和歌山毒物カレー事件発生 ●インド・パキスタン核実験 ●自民党と自由党が連立政権 ●新発売:ソニーバイオPC、ウィンドウズ98 ●流行語:冷めたピザ、ハマの大魔人、凡人・重人・変人 ●本:ピストロ・スマップ・KANTANレシビ、ももこの話 ●テレビ:徳川慶喜、愛の貧乏脱出作戦 ●映画:恋におちたシェークスピア、踊る大捜査線 ●歌:モーニングコヒー、誘惑、my graduation ●野球:38年振り横浜日本一、横浜春夏連覇、松坂大輔決勝戦でノーヒットノーラン。

平成11年度(1999年)

担任の先生 A組:田淵、B組:三浦、C組:羽生、D組:長船、E組:近藤、F組:山田、G組:高井の各先生 ●5月:遠足(地曳綱クラス、富士急ハイランドクラス) ●6月:体育祭 ●7月:甲子園への道:2回戦3-7正則学園 ●9月:文化祭 ●2月:球技大会、駅伝大会、創作ダンス発表会 ●3月:卒業証書授与式。

世の中の主な出来事

欧州統一通貨の「ユーロ」が導入 ●自民・自由党小淵連立内閣発足 ●東海村臨界事故 ●NATO軍、ユーゴスラビア空爆 ●脳死判定による心臓・肝臓移植 ●改正男女雇用均等法施行 ●クリントン大統領弾劾裁判 ●パナマ運河返還式 ●マカオが中国へ返還 ●地域振興券の交付 ●NTTドコモ、iモードサービス開始 ●2000年Y2K問題 ●ミレニアム ●石原裕次郎の13回忌法要に13万人 ●流行語:カリスマ、ブッチホン、ヤマンパ ●ベストセラー:五体不満足、ファイナルファンタジー・マニュアル、本当は恐ろしいグリム童話 ●テレビ:元祿繚乱、あすか、すずらん ●音楽: Winter again、だんご3兄弟、First love ●野球:福岡ダイエーホークスが中日を破り球団創設11年目で日本一。

北高校が合併した新設校で私が入ったとき、初めての卒業生が誕生する年でした。大泉桜高校は単位制の普通科で、美術と福祉に力を入れています。そのためか、1クラス男子生徒は6名ほどで女子校のような雰囲気です。生徒は大変落ち着いており、お上品と言った感じでしょうか(笑)。教育現場としては非常に居心地の良い高校です。今年は3年間の担任生活が終わり、教務担当となり、確実にそつなく仕事をすることを心がけています。

おいしい空気の中で読書をする

—趣味や休日の過ごし方などを、聞かせてください

高井 普段から読書は好きです。週に小説なら5冊くらい読んでしま

います。また、若い時はそれこそバイクにまたがり気の向くまま旅に出ることが好きでした。旅行に出ると今はなお変わらぬ趣味のひとつですが、今は時間を賢く使うことに趣があります。旅行の先で時間を忘れて物思いにふける。格好の材料になるのがやはり読書です。綺麗な景色、おいしい空気の中で読書をするのが一番です。

人生の足固めして自分らしい流れを

—52期生に向けて

高井 私が担任を受け持った時から皆さんはその年頃の生徒にしては人に頼ろうとせず各々が自立して自分で自分から流れを作れる人間のように感じられました。

これから30歳を迎えるにあたって、自分が描く未来の方向性を決め



52期担任の先生の方々

高井 小学校では学校の野球チームに所属していました。その傍ら、秋葉原にも通いだして自作でステレオを作ったりする少年だったように思います。あのころから、現在の職に通じるような興味を持ち始めました。高校は都立小石川高校に入学。2輪に興味を持ち始めて自分でサイクリング部を作って旅行に行ったりしました。大学は横浜市立大学に入学。その頃にはオートバイで日本中をさすらいのが好きでした。

学校が変われば生徒も変わる

—教師になられたのは、それでは何歳のときですか

高井 念願の教壇デビューは27歳でした。都立大泉桜高校の定時制を担任することになりました。当時心がけていたことは自分の生徒をしっかりと授業に出席させてちゃんと卒業させてやること。生徒の反発で手を焼

くこともありましたが、任期である8年間を最後まで全うしました。その後、文京高校に来ることになりました。学校が変われば生徒も変わると実感したのを覚えています。進学校ということもあり、生徒の授業に対する気持ちのの違いを感じました。文京高校での授業は教員になるきっかけを思い出させてくれました。

北海道の広大な自然で体験学習

—文京時代に最も思い出に残っていることは

高井 一番の思い出としては52期を担任していたときの修学旅行です。北海道の広大な自然を生かした体験学習を取り入れたいと思っていました。運営面等で心配する方もい

大食い番付を作って競い合っ

—同僚との思い出は

高井 立地が良かったのもあって学校外でも付き合いがあり楽しく過ごせました。中でも理科の教育仲間で大食い番付などを作って競い合いました。食べ放題のいい店の情報交換は当たり前で、そこで食べた実績をPPTでデータを作り、順位を付けていました。渡部先生(囃、地学、昭和60〜平成11年)、飯沼先生(美雄、生物、平成6〜14年)は良きライバルでした。また、体育担当の中野先生(圭司、保体、平成5〜13年)



卓球部の顧問として指導

11月28日(日)は同窓生の集い

招待学年、恩師と12期生の近況

【A組】菅野二郎先生(日本史) 昭和20〜36年まで在籍。その後足立区立足立第一中学校長、豊島区立道和中学校長、荒川区教育長を歴任。92歳になっても相変わらず歴史講座で講演に励んでおられます。

◆クラスメイト 男子26名、女子25名のクラスです。残念ながらもなくなられた方5名(磯宗彦、柿本昭人、古寺昭雄、矢崎哲郎、小沼厚子)のご冥福をお祈りします。また現在住所不明の方10名です。本年4月開催の同期会には11名が参加し、短い時間でしたが、楽しくすごしました。(田畑蔵)

【B組】磯野幸先生(数学) 昭和33〜42年まで在籍。その間フジオ講座の講師としても活躍。熱血教師として生徒から人気を博す。その後福岡の水城学園の経営者・校長として活躍されたが、平成15年5月14日逝去されました。

◆クラスメイト 卒業生49名のうち、住所判明者は男子11名、女子12名です。石原脩阪大歯学部病院に4年間勤務後、北大歯学部の創生期に臨床教官に。昭和50年に札幌市中心部で開業し、現在は現役。週末は溪流釣りを楽しむ。松

本良雄壮事は精一杯したが、「4人の子を育て、自宅で母を看取った女の功」には及ばぬ。今は奉仕活動の傍らスペイン語を学習中。松本武定年退職後、技術士としての仕事を続けながら、習志野市の生涯学習市民カレッジで学ぶ。◆正田俱基定年退職後、囲碁(慶大主宰)として学生本因坊戦準優勝)、水彩画、読書、冬はスキー、近所の夫婦4組での2〜3泊のドライブ旅行(年数回)、海外旅行(年一回)などを楽しむ。川

勝(岩瀬) 加代子女優業を志したが、昨秋から始めたジャズを楽しむ。9月に赤坂のライブハウスで発表会がある。トンネルを抜けて気付いたことは「人生は予測不可能。でもいつでも出なおし可能」。渡辺敦夫農水省食品総合研究所、新潟大学大学院等勤務。農学博士。専門は食品工学、科学技術庁長官賞科学技術功労者表彰等受賞。趣味はゴルフ、囲碁、将棋、旅行。(渡辺敦夫)

【C組】横山正明先生(数学) 昭和21〜51年まで在籍。見事な禿頭に口イドメガネ、柔道で鍛えた身体で趣味はダンス。数学教師という堅いイメージとは真逆の懐深く教え子への愛情深い恩

師。平成3年8月20日逝去されました。◆クラスメイト 最難関3大学に現役で5人、一浪で3人入学したクラスの50年後、足立武久患者の歯を守るため、今も頑張っている。飯森敏行都庁勤務後、各種資格を取得。現在もチャレンジ中。遠藤隆建設会社引退した今でも、海外からのコンサルタンの依頼あり。春日井正都庁勤務時代の仲間と定期的に会合。地域ボランティアにも意欲。小沼宏体調すぐれず、回復に努めている。小林剛也畑作りの専門家を負。近所の農家が相談に来る程の腕前とか。小原正昭趣味はパソコンいじりとデジカメ。佐藤公博会社卒業後、弁理士として活躍中。杉本安弘同居両親(両親とも存命はクラス唯一人)の介護を続けながら、母校同窓会の副会長。須永剛生命保険会社卒業後、ホテル業に転進。今もコンサルタント。高木昇雄奥さんのご指導で週4回社交ダンスに取り組む。ゴルフにも情熱を燃やす。竹中星郎老人精神医学の専門家として、学会で活躍中。田崎謙一郎大学OB会支部幹事に加え、町会役員として地域活動を開始。田中貞夫得意の技術を生かして、写真・ビデオ撮影で貢献。田中稔及々自適の生活に入ってから5年余、釣り・旅行等で人生謳歌中！寺尾隆尚夫

学の歴史講座を受講中。岩井博定年後3年間コンピュータの勉強。現在はシルバー人材センターで中高年に教える。小川清糖尿病をコントロール、区民広場での野菜作り販売。趣味は卓球・ゲートボール・パソコン指導・囲碁と多彩。菊地明彦不動産屋。ボーイスカウト指導者として地元清瀬で活躍。熊本研一郎勤務先ソニーで「熊さん会」を主催。隔週末は山の中。「高山植物・温泉・冷たい生ビールが最高」。島田承男山岳部時代を思い出し、はやりの中

高年登山を楽しむ。杉浦芳章外科医。防衛医大で菊地明彦の胃を切った。現在三田病院で現役。鈴木秀洋専門学校理事。校長職と人事労務コンサルタントの二足の草鞋。趣味はテニスと合唱。千本木実東京商船大学卒業後、日本郵船入社。海上・陸上勤務24年後、関係会社転籍。来年3月サラリーマン生活卒業予定。滝谷敬一郎自営業10年、専ら本と山、酒と女を愛し続ける。武部寿男東芝を退職。悠々自適を計画していたが、奥さんが脳内出血で半身麻痺、介護に追われる。田村弘毎日日曜

日、デジカメによる景色・花等の写真撮影。また若い時のアマチュア無線を復活。藤井正夫建築会社で主に海外(中東等)勤務。後、一級建築士事務所を設立。現在はカントリーミュージックでライブハウスに出演。松田謙一郎集会所建設事務局長や町づくり協議会

師。平成3年8月20日逝去されました。◆クラスメイト 最難関3大学に現役で5人、一浪で3人入学したクラスの50年後、足立武久患者の歯を守るため、今も頑張っている。飯森敏行都庁勤務後、各種資格を取得。現在もチャレンジ中。遠藤隆建設会社引退した今でも、海外からのコンサルタンの依頼あり。春日井正都庁勤務時代の仲間と定期的に会合。地域ボランティアにも意欲。小沼宏体調すぐれず、回復に努めている。小林剛也畑作りの専門家を負。近所の農家が相談に来る程の腕前とか。小原正昭趣味はパソコンいじりとデジカメ。佐藤公博会社卒業後、弁理士として活躍中。杉本安弘同居両親(両親とも存命はクラス唯一人)の介護を続けながら、母校同窓会の副会長。須永剛生命保険会社卒業後、ホテル業に転進。今もコンサルタント。高木昇雄奥さんのご指導で週4回社交ダンスに取り組む。ゴルフにも情熱を燃やす。竹中星郎老人精神医学の専門家として、学会で活躍中。田崎謙一郎大学OB会支部幹事に加え、町会役員として地域活動を開始。田中貞夫得意の技術を生かして、写真・ビデオ撮影で貢献。田中稔及々自適の生活に入ってから5年余、釣り・旅行等で人生謳歌中！寺尾隆尚夫

隅々々車での長旅を楽しんでいる。緑川(奥村)千都子八ヶ岳に転居して3年、緑に囲まれてのんびり暮らしています。稲積(小林)公子平々凡々の毎日ですが、小学生2人のおばあちゃんをしています。下山(辻)綾子何十年ぶりの母校を再認識したいと思ひ、同窓会を楽しみにしています。徳丸洋子若い時には着られなかったカラフルなドレスを着て、フラダンス、洋裁、俳句を楽しんでいます。白岩(三上)智子先日、母校に行くと、運動部男子生徒全員より「こんにちは」と声をかけられ、びっくりと清々しさを頂きました。(木村範夫)

【D組】奥田宣子先生(36頁参照) ◆クラスメイト 池宮賢治喫煙歴は約50年。時勢から外出がしづらくなる。東大赤門前から横浜市に移り元気に生活している。川田善一腎臓摘出手術をして3年。片肺運動なので馬力が効かず、定期検査も10年間は必要とか。竹内常夫横山正明先生について、都立高校の数学教師に。平成6〜15年まで文

京で教鞭を執る。田中修一設計一筋46年。後継者にバトンタッチしようとする。田村義明農作業と海釣りと温泉浴。結構楽しみに追われている毎日です。塚本地方昨年9月にリタイア、森林保全・環境関連などボランティア活動を継続。男声合唱も継続。松村(山口)恒生3年前にリタイアし、旧職場の仲間と月に10日は外出。また国内外の世界遺産めぐり・ゴルフ・麻雀・飲み会・水彩画・菜園などで多忙。山田(小日向)百合子日本舞踊松本流(宗家松本幸四郎)理事、松本幸吾として日舞を教授。母校(創立70周年祝賀会)で日本舞踊を披露した(写真32頁)。渡辺(田中)美智子物理の時間に金指先生が太宰治の「走れメロス」を読んで下さり、太宰のファンに。斉藤(山家)照子今コーラスにはまっている。定年退職後は第二の青春を謳歌中。有賀(野口)慶子雪谷(大田区)税務署長を退職。現在は税理士・母校同窓会副会長兼会計部長(田中修一)

【A組】錦織政晴先生(6頁参照) 【B組】磯山静一先生 ずっと家にいると退屈だろうと思っていました。逆でした。犬の散歩、新聞とテレビ少々、読書数頁で1日の終わり。昼も

よく寝るので1日が短いわけ。その昼寝がますます長くなって『永眠』ということになるのでしようが8月で79才。日本の男性の平均寿命に達したところ。あと数年余生を楽しみたいと願

招待学年 37期生の恩師の近況

【A組】錦織政晴先生(6頁参照) 【B組】磯山静一先生 ずっと家にいると退屈だろうと思っていました。逆でした。犬の散歩、新聞とテレビ少々、読書数頁で1日の終わり。昼もよく寝るので1日が短いわけ。その昼寝がますます長くなって『永眠』ということになるのでしようが8月で79才。日本の男性の平均寿命に達したところ。あと数年余生を楽しみたいと願

つています。

【C組】樺沢俊和先生 85年に文京を離れ、西高、豊島高、3年前に日比谷高を退職。現在講師をしています。40歳頃から始めたゴルフに精を出し、現在ハンディ3になりました。昨年の6歳になり豊科高原CCで昨年今年とシニアチャンピオンになりました。今でも山浦徳明先生（体育、昭和49、58年）と時々一緒にプレイしています。

【D組】熊谷重明先生 陶芸教室、油絵教室で、陶芸や油絵に励んでおります。また、週2、3回、近くのプールで泳いだり、小さな庭で数本のトマトやキュウリを育てる家庭菜園や草花を植えたり、ミカンやカキ、ブドウなどの果樹の世話を楽しみにしております。今年6月に二度目のがんの手術を受け、健康の回復に努めているところです。

【E組】鈴木博彦先生 （英語、平成3年に退職。現在連絡が取れませんでしたが、以前から長期外国に行っていました、現在もお留守なのかもしれません）

【F組】小野良夫先生 先生は平成9年8月9日永眠されました。今回招待出来ないのがとても残念です。小柄で白髪いつも物腰の柔らかな優しい数学の先生でした。それでいて父母にはいつも校長先生に間違えられる貴族もありました。失礼ながら当時の呼び

名でメッセージを。「小野ちゃん、私達は皆元気で。いつでも優しく声をかけて下さいね。」冥福をお祈りいたします。

【G組】廣見正剛先生 昭和48年神代高より文京に赴任。昭和62年まで14年間在籍しました。その後工芸高、北野高（教頭）に勤め、平成13年田無高（校長）にて定年退職。平成19年（財）日本体育施設協会を退職後はエブリサンデー。楽しみは下手なゴルフとセントラルスポーツ通い。健康に毎日を過ごしています。

【H組】高瀬亨子先生 学校現場を離れて3年余り。房総半島の先達の別宅近くに畑を借りての野菜、草花作り熱中しています。今年は猛暑で私も植物も大変でした。晴耕雨読の「読」はもっぱらその関連書ばかり。昔、西岡先生の特講「趣味の園芸」の生徒だったのが、このスタートだったのかも。今秋の集いは、文京で最後の担任の生徒たち。皆さんに会えることが、楽しみです。

【I組】伊藤（野村）範子先生 文京の後、牛込商業・第四商業と商業高校に計20年間勤務しました。現在は久しぶりの普通科、光が丘高校にいます。いまさらながら最初の文京高校の影響は大きいと感じています。もうずいぶん経つのにいろいろなことが、つい昨日のこのように思い出されます。

母校創立70周年記念特集

各世代のからのメッセージ

1940年（昭和15年）、母校は第三東京市立中学校として開校した。5月1日から授業が始まり、この日が創立記念日とされた。それから今年で70年。母校は古希を迎えたことになる。

この70年は日本にとっても激動の時代だった。創立された1940年（昭和15年）、日独伊三国同盟が締結。大政翼賛会が結成され政党は解散。戦争へと突き進む。そして翌年12月、ついに第二次世界大戦に突入した。真珠湾攻撃で機先を制したものの、翌年のミッドウエイ海戦で敗退すると、後は45年（昭和20年）の敗戦まで一直線であった。この間国民は、塗炭の生活を味わい、中学生までが勤労動員となつた。45年には東京など本土への連合軍の爆撃が始まり、広島長崎の原爆投下によって、ポツダム宣言を受け入れ日本は敗戦国となった。

戦後進駐軍により、日本の民主化は患直に進むが、一方で日本のもつ伝統的な習慣は失われていった。戦後の生活は食糧難。ユニセフなどの支援で学校給食がはじまった。51年日本はサンフランシスコ講和条約で独立国とし

て再スタートし、アメリカと安全保障条約を結んだ。日本の産業界は戦後の焼け野原からの復興が合言葉となり、繊維、鉄鋼、造船、家電、情報機器自動車と大いに発展してゆく。所得倍増が叫ばれ、64年には東京五輪開催、東海道新幹線・名神高速道路が開通。70年には大阪万博が開催。日本の高度経済成長が始まり、一億総中流となつた。この頃反ベトナム戦争の影響もあり学生運動が激化した。78年には中国との国交回復。83年には東京デイズニ

ーランドが開園した。78年の第二次オイルショックを乗り越えた日本経済は、80年代は内需拡大政策で好景気となり、土地が高騰しバブル景気を迎えた。しかし90年に崩壊し、未だにその傷から回復していない。一方90年代から通信革命が起こり、インターネット、さらにケータイのネット通信が、生活の一部となってきた。

駆け足で見ても、この70年の変化は激しい。その中で、同窓生たちはこの社会の変化を乗り越え、各分野で活躍されている。70周年を迎えるに当たり、各世代からのメッセージを載いた。

招待学年 52期生の恩師の近況

【A組】田淵巖先生（国語、平成14年都立農芸高に異動。現在連絡が取れませんでした）

【B組】三浦玲子先生（英語、平成16年西高に異動。現在連絡が取れませんでした）

【C組】羽生和政先生 昨年末、52期生と久々の再会で楽しい一時。文京を定年退職後、教育庁高指課で5年間嘱託。主に外国人講師（ALT）関係の仕事。現在も継続中。テニス熱中人です。

【D組】長船良昭先生（保体、平成14年足立東高に異動。現在連絡が取れませんでしたが）

【E組】近藤俊浩先生 足立新田を

今春卒業、

62期生は全員招待です

今年から今春卒業生も入会を歓迎して同窓生の集いに招待します。また文京で現在も勤務中の恩師の全ての先生方、異動になられた62期担任の恩師も招待いたします。すでに62期は同期

を経て、現在、豊島にいます。文京では12年間勤務し、3回担任をやりましたが、その後は担任になることはなく、進路指導部で仕事をしています。少しでも進学実績が良くなることを願っています。2年前デジカメを買い、風景や花の写真を楽しんでいます。

【F組】山田馨先生 03年文京で退職。小山台へ戻り嘱託。北園、文京とおおらかな教育。片や「力行」の如く小山台の厳格な教育。両者を経験し、両者共有りかなと思っております。現在は、東京と広島で生活していますので、連絡等できかねる場合もありますのでご了承ください。

【G組】高井登先生（8頁参照）

会の幹事団を結成し初代会。62期のスローガンを「そつた大塚にいこう、JR文京」と決定。幹事長の浅川大輔さん（B）、副幹事長星野由衣さん（E）以下幹事が全員集まりで活動しています。

1940年代

至誠一貫が私の原点

―市立三中への志望は

静谷 当時の三中は大塚駅から一列縦隊で通学。学校が近所でもあったが、父親が「羨しい学校」と勧めた。

―学校の雰囲気は

静谷 初代川島校長は厳しくも理想の高い先生だった。「小石川、追いつけ追い越せ」で都内一番を目指した。新校舎の正門は東大正門より30cm高く設計。そのため「努力しなければいい結果は得られない」と指導した。至誠一貫の思想はそこにある。その指導のお陰で今日の私があると言える。



同窓会名誉会長 静谷 晴夫さん（昭和23年卒）（四期B、）

―医師になられた動機は

静谷 従兄弟にこれからの時代は医学だと言われ、東京医科歯科大に再入学。大学では呼吸器科を専攻。大学に残ったが、当時内科では婦人科の誤診が多くあり、そのため私は婦人科専門病院で11年研究した後、開業した。尤も当時は結核患者が多く、婦人科までは診れなかった。―公職も随分されていますね。

静谷 豊島区医師会長のとき癌研病

院長が後輩の尾形君（悦郎、2期D、09年逝去）で色々連携しながら実績を上げた。文京の内科校医も10年担当。生徒がだんだん礼儀正しくなっていくのが嬉しかった。

―最近の医療について

静谷 私は患者が安心して楽しい人生を過ごせるように、するのが医師の務めと思う。我々の時代は授業料を含め医師になるのに3万円しか掛からなかった。国にお返しをする気持ちで医療に関わった。今は1億円とも言われる。金が増えては医師になれないという現状はおかしい。

―同窓会会長を2回なさった

静谷 同窓会ができたときに副会長になり5代目の会長に12年やり後進に譲った。2度目は創立50周年の翌年から。その時に同窓生の集いなどを始めました。

―最近の文京はどうですか

静谷 学校がドンドン良くなってきましたね。大学受験の成績が上がれば先生活の夢も膨らむ。生徒には市立三中・文京生と言っプライドを持って、大志を抱けと言いたい。（7月1日果鴨で、藤天）

1950年代

高校は、人間形成の加工期

— 文京に入られたきっかけは
中林 週刊誌にモデルスクールの文京高校が取り上げられていて、その中に立派な美術教室の写真が。—

— どのような高校時代を
中林 文京は自由でし

たね、自由に使わせてくれた美術準備室でいつも絵を描いていました。顧問の岩田先生がやりたいようにやりなさいと、明渡してくれた。2年生になった時、陶芸家（益子焼）として活躍の高内氏山崎氏と、それまでの美術部と方向を変えた第二美術部を作った（ともっち誕生）。ともっちの仲間、面白い人がいっぱいいて、温かい人間が多かった。（現在画家、デザイナーとして活躍。第一回中華民国国際版画ビエンナーレ国際大賞受賞数々の賞を受賞）



東京芸術大学元教授・版画家
中林 忠良さん
(8期A、昭和31年卒)

— 銅板画家を志したのは
中林 50年代は戦争直後、僕は疎開（新潟）を体験。雪深い白の世界に4年育った環境の違い子供達の中でコミュニケーションがとれず、特に向こうから関わってこない自然を描いている方が気持ちが解れた。その雪深い境涯が大きく影響している。
銅板画家は、腐食の芸術、間接的技法で、クール、頭で分析する理性的な仕事と言え。腐食液の人体に対する影響に関する研究は、多くの版画家の健康を守ることにいかされている。
— 70周年を迎えるにあたって

1960年代

自由な校風の中で

— 動物園が大好き
小宮 小さいころから動物園が大好きで、家が近いこともあって、自転車、よく上野動物園に通っていました。高校時代も、動物園の飼育係や職員の方とは顔なじみになるほど通いました。将来は動物園で働きたいとずっと思っていました。

— 園長になられるまで
小宮 明治大学農学部卒業後多摩動物公園の飼育係になり多摩動物公園飼育課長、上野動物園飼育課長を経て04年上野動物園園長に。

— 新たな試みは
小宮 野生における動物たちの行動を良く観察して、不忍池にタンチョウやオオワシを放したり、同じ場所でもマとタヌキを時間差で見せるなど、他にはまねできない新たな試みを取り入れてます。また強化ガラスをとり入れることで間近で動物を見る事が出来るようになりました。匂いも軽減され、大きなスペースも必要がなくなりまし



恩賜上野動物園園長
小宮 輝之さん
(18期C、昭和41年卒)

— 当時の文京は
小宮 文京高校はモデルスクールで、校舎も立派でしたが、校風も自由でした。卒業生には動物、昆虫、関係で活躍されている方も多くいます。多摩動物公園の園長だった矢島稔前園長も文京高校卒業生です。
— 70周年を迎えるにあたって
小宮 これからも多くの文京高校から、動物関係に進む人が沢山出てきて欲しいですね。（6月11日、上野動物園園長室で、中嶋美地世）

1970年代
新しく作る楽しさを
感じた

— 前年に学校封鎖があり、その直後に入学したのですね
時田 学園紛争の話は全く知りませんでした。ただ、校門をくぐるとフレハブの部活の建物があり、そこに革マル、社青同等の各セクトの部室があり、それぞれがタテカンを掲示してました。私たち新入生にはピンと来ませんでした。パーフォマンズは色々ありましたが、共鳴している生徒は見かけませんでしたね。

— 「風呂研」を立ち上げました
時田 1年のときクラ



再建自治会初代会長
時田 公代さん
(26期C、昭和49年卒)

— 卒業後は
時田 父親の設備会社をいずれば継ぐものと思いましたが、大学経営学部に進学。3年生のときからは夜間の設備関連専門学校にも通い資格を取りました。この掛け持ちは大変でしたが、文京時代のガッツで乗り切れました。現在は設備とリフォームの会社をやっています。お客様と直接向かい合える仕事で、やりがいがあります。仕事の合間には日本中の神輿同好会と友好を結び、また江戸消防記念会の幹部として木遣りや梯子乗りの保存にも務めております。（7月29日、池袋で。藤 紘矢）

1980年代
文京時代の頑張りが
今を支える

— 文京時代は
澤 学校群制度が終わり、新たにグループ選抜となり、受験科目が3教科から5教科に。中学時代からの続きで軟式テニス部に入部。1年生は昼休みにコート整備。早弁し、ローラー引いてブラシかけてラインを引く。先輩も怖く、担任の先生からは「もっと勉強をしなさい」とよく言われました。高校時代はテニス漬けで部長もやりました。樺沢先生（俊和、数学、77〜85年）がよく指導してくれました。仲間の結婚式のスピーチでは「汗と涙と泥に紛れた高校時代」がお約束の言葉になってます（笑）。



37期学年幹事
澤 (安積) 陽子さん
(37期A、昭和60年卒)

— 母校70周年で
澤 主人が最近独立し、自宅では主人の会社の経理事務もしています。昔取った薄記の資格がいまになって役立っていますね。また主人は文京区の消防団員で、私も地域活動に貢献しています。現在は妻として、また高1と中2の母であり、キャリアウーマンでもあり一人の女性としても充実した日々です。忙しい毎日ですが、こんなに頑張れるのも、文京時代にテニス部の主将として経験したことが自信となって支えてくれていると思っています。（5月29日文京で。藤 紘矢）

— 前年に学校封鎖があり、その直後に入学したのですね
時田 学園紛争の話は全く知りませんでした。ただ、校門をくぐるとフレハブの部活の建物があり、そこに革マル、社青同等の各セクトの部室があり、それぞれがタテカンを掲示してました。私たち新入生にはピンと来ませんでした。パーフォマンズは色々ありましたが、共鳴している生徒は見かけませんでしたね。

— 「風呂研」を立ち上げました
時田 1年のときクラ

1990年代

文京の未来像を描いた

1990年代の文京高校は
私は平成4年(92年)4月から平成8年(96年)3月までの4年間校長を務めました。当時、都は学校群の廃止、学区外受験の緩和等、入試改革をし、都立高校の復権に取り組み始めました。当時の文京高校は学区での人気が一番でした。入学希望の生徒の成績は中の上(オール4以上)で、生徒指導上の問題も無く、礼儀正しい生徒が多かった。特に来訪者にきちんと挨拶をすることは大変評判が良かった。部活動、学校行事等の自主活動も活発。先生方も生徒と一緒に熱心に指導していました。校内サッカー大会に教職員チームの一員として、私も参加しました。残念だったのは進路のことです。大学の一般入試を避けて、推薦入学の希望が多く、チャレンジ精神に欠けていました。面接指導を校長が担当しましたが、その



校長 14代 文京高校 太郎さん (平成4年~8年)

ことを痛感しました。70周年を迎えるにあたって私が着任した年に校舎改築のため、延期していた創立50周年を行いました。そこで当面したのは、これ迄準備されていた祝賀会の計画を全面的に変更しなければなりませんでした。実行に問題点が見つかり、計画を急遽変更しました。この点で、PTA、同窓会に多大なご迷惑をかけました。教職員の奥野先生を先頭に、事前に記念式典を行った学校での問題点をチェックする等をして、式典の運営を盛大に疎漏なく行うことが出来ました。この式典の運営は都教委を始め、各関係者から絶大な賛辞を受けました。おわりに
私は着任した時、文京の未来像を、中・高一貫六年制の学校にしたいと考えていました。その一歩として国際理解教育の研究校の指定を受けたり、類型制の導入等をはかってきました。このことを推進した教職員始め、PTA、同窓会の方々に感謝します。(書簡でのインタビュー、中嶋美地世)

2000年代

自分が一番好きだった時代

文京時代はどんな生徒

宮川 とにかく自立心ががり屋の負けず嫌いでした。体育祭では級団長として優勝。文化祭は軽音楽部で盛り上がりました。当時はバンドフォームで、ドラムをゼロから始め、スクールにも通いました。半年でなんとかモノになり、外部でライブなども行いました。学校も自由な雰囲気、それが好きでした。



52期学年幹事 宮川 学さん (52期G、平成12年卒)

富川 米国の大学に入学しました。高校時代はなんとなく物理を専攻していました。現役受験の際は学部学科問わずとにかく有名な大学を受験しました。生半可な気持ちだったためか失敗。卒業後自分のしたいことが見つからないと先生に相談したりもしました。その時、羽生先生(和政、英語、95~03)に呼び出され、蕎麦屋で「アメリカでは勉強をやりながらやりたいことを見つけられる」と言われました。もともと洋楽や絵画に興味があり英語は得意だったので、羽生

先生に学生ビザの推薦状を書いてもらい、挑戦しました。親には全面的協力を頂きましたが、現地での生活費は奨学金や寄付金をもらってやりくりしました。大学での専攻はビジネスと芸術。また、成績が優秀でなければ奨学金の資格は得られませんので、猛烈に努力しました。また単位取得のために、州立大学へ編入し早期卒業を図りました。大学卒業後は
宮川 夢と自由を発信できる仕事をしたいと思い、アメリカで就職活動を行いソニーに入社。現在は日本でプレイステーションの普及のため家電量販店を営業担当しています。一母校70周年をどう思いますか
宮川 私の野心、野性や物怖じしない性格は文京で培ったものです。また羽生先生に出会わなければ、今日の自分は無かったと思います。今回卒業10年目で同窓生の集いの幹事と学年幹事になりましたが、それは「自分が一番好きだった時代」を振り返りながら、責任感を持ってやってみたいと思います。(5月29日文京で、藤 紘天)

文京小史

第一期 創設期(旧制中学校 昭和15~20年)

豊島が丘、西果鴨の地

「豊島」の地名は、古代律令制下の武蔵国の郡名にまで遡る。室町後期に池袋・菅面(果鴨)・駒込・高田の地名が既に見られる。江戸時代には周辺は人口は約3千人前後。中仙道など街道沿いに町場地域が形成されはじめた。明治22年に、市制町村制の施行により果鴨町・栗鴨村ができた。明治36年多くの文京生が通学で使ったJR大塚駅が開業。昭和7年果鴨町・西果鴨町を含む豊島区が誕生。戦前は大塚駅が城北の中心で、昭和初期には白木屋デパートがあり、城北地区の繁華街として繁栄した。

母校の誕生(昭和15年4月30日)

昭和15年(1940年)4月18日に文京高校の前身、第三東京市立中学校が誕生した。戦前豊島区には男子の中等教育機関がなく、中学校への入学試験は激化。王子区と招致競争となった。昭和15年皇紀二千六百年記念行事として東京市議会が中学校、高等女学校一校ずつの設立を議決。昭和15年東京市で第三東京市立中学校の新設が3月に急遽認められ、4月18日現在の地である豊島区の養育院果鴨分院跡の敷地に設立が決定した。定員は一学年200名、合計1000名。第一東京市立中学校(後の九段高)の川島源司教頭が本校初代校長(昭和15~20年)として就任。校長・教師9名の下で昭和15年4月30日第一期生221名による入学式が行われ開校した。



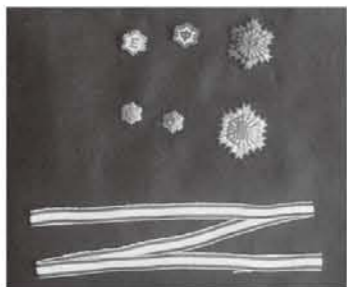
(二期) 当時の当ケツチの校舎(二期A)のスケッチ

校訓「至誠一貫」と新しい教育実践(昭和15年)

川島校長は「何事も誠の心を持ち、ひたすら実践せよ」と「至誠一貫」

徽章と制服(昭和15年11月)

昭和15年11月3日(明治節)に校旗奉戴式と校歌制定式を挙行政した。校章は日本文化の象徴として菊花を取り、東京市立の意味を表現するために東京市の紋章である亀甲形にして「中」の字を入れた(現在は「高」)。さらに昇る朝日のごとく、明るく、強く、正をあらわし邪を打ち破る青年の意気を象徴するために光を外側に付け加えた。服装は背広スタイルの校服にネクタイ。帽子には白線が巻かれ、中に2本の黒い線が入っている。3本の白線は市立三中を表し、いかなるときも堂々と市民の前に誇りを失わないために願って付けた。昭和18年から戦時色が入ってきて、黒い平らな制帽からカーキ色の丸い戦闘帽に、ネクタイの背広は同じくカーキ色の国民服に変わり、スポンのすねの部分にはゲートルを巻くようになった。



校章と白線

全校給食制と朝礼の裸体操(昭和15年)

新しい学校の特長の一つは全校給食制だった。川島校長は食事を教育課程に位置づけた。「茶裡飯裡別に向かわず」(お茶とお飯から目を離さずに、よそ見をしないでしっかり頂きますという意)と一同が唱えてから一斉に食事をし、「二物も残すべからず」と全てのものを食すよう指導した。お腹の悪い者のためには「おかゆ」を給した。もう一つは裸体操。奥田行

信先生（昭和15〜33年、3代校長）の「東京の子供は特に身体と精神を鍛う必要がある。毎朝裸体操をやる」との提唱で始まった。上半身裸で朝礼に臨み校歌を合唱し、その後学校の外をワッショの掛け声で一週し戻り、乾布摩擦をした。これを一年中、教師・生徒一丸で行った。また若い時から正しく歩く習慣をつけようと、登下校時、大塚駅と学校間は一列縦隊で歩調を揃えて歩いた。裸体操と一列行進は街の評判となり、新聞にも写真入りで紹介され市立三中の名物となった。



当時の新聞にも紹介された「裸体操」

新校舎建設（昭和18年）

校門を入ると、色々な名木の前庭があって、その突当りに明治30年頃に建てられたという2階建て木造約750坪の本館が建ち、その両翼に2棟の特別教室、更に玄関正面にお寺のお堂を改造した講堂、その右手に、管理関係の建物（約60坪）。これらが本校最初の校舎であった。

昭和15年9月に東京市の予算が付き、8千坪余の敷地が学校のものとなった。そして新校舎建築に乗り出す。「昭和16年から工事が始まり昭和18年8月には工事が終了し校舎全部の落成を見る」計画であった。しかし戦時中で資材を集めるのが難しく、やっと昭和18年第一期工事に取り掛かった。しかし第一期工事が半分できた頃、昭和20年4月の空襲にあい、一夜にして全てが灰に化した。

東京都立豊島中学校と改称（昭和18年7月）

昭和18年7月に東京府・東京市の二重行政を一本化する都制が実施された。これにより校名を「東京都立豊島中学校」と改称した。

勤労動員（昭和19年4月）

昭和19年第一期生が5年に進級し、初めて中学校の体裁を整えた。学級数は24、生徒は1119名と



昭和19年3月 旧三期生の高砂鐵工・志村工場への勤労動員

来本校が区内腰を握えるなら校舎問題は本郷区（文京区南半分）で面倒を見る」との申し出が野口校長にあり、21年2月に本郷区の元町小学校に移転し3年生、4年生を収容した。22年4月に元町小学校の講堂で入学式を行い、校舎焼失以来始めてここで全校生徒一つになって授業を受けるようになった。

元町小学校とロマンズ坂（昭和22年）

元町小学校に水道橋駅からは急坂の忠弥坂があった。同じ坂の途中に桜陰女学校があり、その生徒と肩を並べ、胸を弾ませ、数々のロマンズを生んだと言ふことでロマンズ坂、遅刻坂と文京生には呼ばれた。体育の授業や運動会は現在の校庭で行っていたが、その地に学校が戻ったのは昭和28年9月であった。

戸田橋農場（昭和20年）

終戦直後は満足な校舎もなく、また食糧事情も悪かったため板橋区荒川河川敷の戸田橋の3千坪の川床で農耕をするようになった。これが戸田農場と言われ、週に一日「食料増産の日」があり、その日は全校の教師・生徒で「戸田橋農場」へ行った。元町小学校のある水道橋から都電で終点の志村坂上まで行き、そこから戸田橋までは全員が鋤や鍬を担いで歩いた。それぞれが割り当てる農地を持って、耕し、麦や芋や玉蜀黍などを栽培した。かなりの収穫があり全員で配分した。戸田農場は数年間続いた。



戸田橋農場



元町小学校

豊島中学校から文京高校へ（昭和23年4月）

都立豊島中学校は元町小で授業を再開したが、元町小、文京四中が同居

なった。しかしその4月勤労動員が決まり、5年生122名は板橋志村の日本マグネシウムに動員となった。その後7月には4年生が、11月には3年生が日本マグネシウムのほか理研工業、南国特殊造船などに動員された。20年1月には2年生、1年生が勤労奉仕に駆り出された。動員先で終業後授業が細々と行われた場合もあったが、ほとんどは学業とは縁遠い状態だった。

第一回卒業式（昭和20年3月）

昭和20年3月27日、初めての卒業生を送り出した。第一期生217名、第二期生259名の476名。二期生は政府の命令で4年間で繰り上げ卒業となった。講堂はなく校庭で行われた。上級校進学を目指す生徒は多く、4年生にとっては5年生との同時入試で大きなハンディキャップとなったが、それにも拘わらず多くの逸材を輩出した。その後焼き出され卒業式は場所を変えたが昭和28年にPTAの協力で現在の場所に講堂兼体育館が建設され、3期生の卒業式が再び創立の地で行われた。



昭和19年当時の夏冬制服

第二期 流転期（昭和20〜28年）

戦災と移転（昭和20年）

昭和20年3月の空襲で一部校舎を焼失。4月13日の空襲では建築中の校舎を含め全てが灰塵に帰した。建てかけの新校舎、講堂、武道場などが一瞬に灰となった。宿直の先生や職員が努力で重要書類は全部搬出したが、百万余の書籍、顕微鏡などを失った。その後一時期、都立九中（現都立北園高）に事務と生徒の一部が移転。しか5月には焼け跡を応急改造して、6教室を作り授業を再開した。

8月15日終戦となり、校舎を確保するために野口彰校長（2代、昭和20〜22年）、奥田教頭が尽力。10月に小石川区関口台町小学校に1、2年生の分教所を開設したが3、4年生の見通しは立たなかった。本郷区長が「将

する有様だった。昭和23年4月学制改革で新制高校になった。そのときに都立豊島中学校から、文京区に新しく校舎を持つという事で「東京都立文京新制高等学校」と校名改称した。文京区からは富坂（現在の中央大学の理工学部のある場所）が、校地候補として提示されたが、水道橋駅から遠く、崖があるなどで決定を控えた。昭和24年にかけての本郷区長との約束が実現しないことが判明し、豊島区西果鴨に復帰することに決めた。昭和28年に校舎が完成し創設の地に戻った。既に豊島区には都立豊島高校（都立第十高等女学校）があり、名称はそのまま都立文京高校として現在に至っている。「豊島区に文京高校」があるのは、戦災で校舎を焼失し流転したことによるが、奥田行信三代校長は「文京の意味は文京区ではなく、文の京（みやこ）と考えよ」と言われていた。



校舎空中写真

◎同窓会設立（昭和23年）

川島校長の呼びかけで昭和20年3月に同窓会が結成されたが、戦時中では役員も決まらず無きごとだった。同窓会が会として体裁を整えたのは昭和23年。初代会長に山之内昭夫さん（一期D）が就任し、会則が制定され、入会金は70円であった。また勤労動員での報酬の積立金も充てられた。昭和28年に戸田豊鉄さん（一期A）が3代会長に就任。新校舎完成とあわせて同窓会も活発な活動へとスタートをきった。初めての総会を開催し、会則も見直しが行われ、会員名簿も作成。基礎が確立した。昭和30年に静谷晴夫さん（四期B、現名誉会長）が5代会長に就任し、翌年に「同窓会報」がタブロイド版4ページで創刊。その年の10月に第2回総会が母校講堂で開催され500名余りが参加した。

男女共学 (昭和25年4月)

昭和22年の教育基本法制定により男女共学が原則となった。昭和25年4月から全ての都立高で実施となった。男子校の本校は、初めての女子生徒の入学にはいささか戸惑いがあった。先ず初めての女子教員として中屋澄子(数学、昭和25年〜42年)、天野(奥田)宣子(化学、昭和25年〜36年)、小林(浦川)恵美子(体育、昭和25年〜34年)の3先生が25年4月に着任した。また女生徒入学でクラス編成が問題となった。女子の入学はごく少数(卒業時68名)。また男子生徒は大学進学を目指していたが、当時の女子生徒のほとんどが就職希望だった。2クラスを男子組、4クラスを男女混合とした。全て男女クラスとなったのは昭和38年4月から。男女生徒の入学数がほぼ同じ数になったのは昭和45年入学の25期生からで、現在ほどどちらかというと女子生徒の入学数が若干多い。

第二期 創設の地へ復帰期 (昭和28年〜41年)

モデルスクールと新校舎落成記念式典 (昭和28年)

飯住まいの元町小学校時代も、体育や体育祭では創設の地を使用していた。しかし豊島区より新制中学校設立のために土地の使用申し入れがあり、一部を提供し大塚中学校が建設された。文京区での新校舎を断念したこともあり、創設の地での建設は急務となった。昭和26年、奥田校長の尽力等で鉄筋コンクリート四階建ての校舎建設が決定し工事が始まった。昭和27年7月から新校舎で3年生のみが授業を開始。12月に二期工事が竣工。全生徒がここで授業を



昭和28年11月の週刊サンケイに「動く日本」出来上がった高校モデルスクール」としてグラビアで取上げられました。

受けるようになった。昭和28年7月に第三期工事が終了し、PTAの資金による図書館も完成。10月に新校舎落成記念式典を体育館で盛大に行った。それは校舎焼失後8年余にわたる流浪の旅の終りを意味した。新校舎は戦後初の文部省による高等学校モデル校として建設され、サンルーム兼テラスのベランダを持つ明るい開放的な教室で、文京生の気質にも大いに影響を与えたとされる。当時としては、珍しいサーキュレーターによるガス暖房、波状壁・防音二重窓・吸音材使用の音楽教室、アトリエ風北側採光の美術室、ステンレス調理台・ユニットキッチンの調理室、大型生活ロッカーなど、当時としては目を見張る先進的な設備が整っていた。なお大塚中学校は昭和34年8月移転し、本校が本来の全敷地を使用することになった。

◎同窓会ダンスパーティー (昭和31年)

戦後は若い男女の間でダンスパーティーが流行した。同窓会でも昭和31年の総会のあとに母校講堂でダンスパーティーを開き大盛況だった。昭和34年からは朝岡武男さん(3期D)たちの協力により同窓会主催の「ダンス講習会」が毎年開催され、毎回70名を超える同窓生が参加した。昭和43年には同窓会ダンス部も結成され虎ノ門三會堂ビルでのダンスパーティーでは顧問の中屋澄子先生のデモンストレーションもあり盛況だった。平成に入ると若者の間でダンスは人気を失い同窓会によるダンス講習会、パーティーも終了した。また在校生も昭和30年代、校舎の屋上で昼休みにフォークダンスが行われ、男女共学の微笑ましい見本として近隣住民からも見られていた。

◎紫筍の誕生 (昭和32年12月)

昭和31年にタブロイド版4ページの「同窓会報」が創刊された。翌32年から雑誌A5版での発行となった。他校同窓会報はほとんどが雑誌スタイルで、第2号編集長の菊池達長さん(4期C)の発案で当時人気のリーダーズ・ダイジエストと同じサイズを採用。誌名も「紫筍」に



同窓会報第2号から紫筍となった。

決まった。紫筍はスクールカラーの紫色と若竹のようにすくすくとあらゆる障害を突き破って躍進するようにと造語した。当初は「同窓会報」が正式タイトルで、年度ごとに愛称をつける予定だったが、以後現在まで続いている。当初は同窓会の財政事情は厳しく、八洲印刷社長川上光男さん(1期B)に多大なご尽力を頂き発行した。それから現在まで頁の多少はあったが、途絶えることなく発行され、母校、恩師、同窓生の絆の役割を果たしている。平成19年には第50号記念誌を発行した。

◎同窓会館設立への動き (昭和40年〜平成12年)

6代会長渡辺剛彰さん(1期A、昭和38年〜平成4年)の下で昭和40年「同窓会館設立委員会」が設けられた。同窓会館があればクラス会、サークルOB会などの交流が図られ、資料備品の整備もできると期待された。しかし土地高騰の時代でその手当ては難しく、学校敷地内に同窓会資金で建物を立て、東京都に寄贈する方法を策定。その建設費は当時1千万円と見積もられた。昭和40年から毎年建設基金として一定額の積み立てを開始。30年間積み立てたが、建築費は当初予算を大幅に上回り、また積み立ても建設費に見合うには難しく、平成12年に断念した。

第四期 混乱期 (昭和41〜57年)

学校群制度 (昭和41年〜57年)

学校群制度が昭和41年7月に決まり、昭和42年の受験生(22期)から実施された。この学校群制度は本校に衝撃と失望をもたらした。学校群制度は都立の特定の進学校をなくし、都立高の進学実績がなだらかになることを狙ったものとして制定された。各学区内の高校を二・三校ずつ組合せて数個の群に分ける。7月に新聞発表された学校群編成表では、第四学区は①小石川と文京 ②竹早・向丘・赤城台(第二学区)その他三群の組合せだった。最終決定の前々日に、丸岡真幸校長(6代、昭和38〜43年)へ都教育庁より「第二学区の赤城台、第四学区の向丘と文京との組み合わせに急遽変更された」旨の連絡があった。文京と竹早が入れ替わったのである。翌日丸岡校長・PTA会長他は教育長に急遽談判するが決定

校歌制定と校旗の贈呈 (昭和43年)

昭和15年創設時に制定の「第三東京市立中学校校歌」(高野辰之作詞、信時潔作曲)が終戦まで歌われていた。しかし時節を反映した神国日本報国調で、戦後歌われなくなった。昭和30年に音楽部顧問の遊川益次先生(国語、昭和26年〜32年)が中心となり、皆が歌い易い生徒歌を作ることになり公募した。その結果二つの生徒歌が決まった。一つは作詞・中島肇さん(7期D)、作曲・土師幸雄さん(8期C)によるもの。もう一つは遊川益次先生作詞・作曲によるもの。遊川先生の「生徒歌」は校歌代わりに入學式などの式典で全校で歌われた。昭和38年に就任し丸岡真幸校長は校歌制定に取り掛かり、土岐善麿作詞、平井康三郎作曲の現在の校歌を43年3月に文京公会堂で発表した。またこの年1月に戦災で焼失したままだった「校旗」を同窓会から贈呈。校旗、校歌がそろう文京の戦後が終わった年となった。



文京公会堂での発表式

◎球紫誕生 (昭和44年)

母校を思い出させる一つに夏の甲子園大会がある。全国高等学校野球選手権東京都大会に母校野球部は昭和21年から欠かさず出場している。最も甲子園に近かったのは、昭和22年。東京都大会準々決勝まで進んだ。2試合を完封勝利し、慶應商工と激突。この一戦は息詰まる投手戦。しかし0-1で惜敗。慶應はその年甲子園に出場したので、慶應を破っていれば：

と振り返る当時の生徒は多い。近年では昭和45年、53年のベスト16が最高。昭和44年4月に「都立文京高等学校野球部OBの融和・親睦を計り併せて現野球部部員の指導及び財政援助を行うこと」を目的として球楽会が設立。平成元年に野球部後援会として新たに発足している。ホームページも開設。さらに平成21年には新しいユニフォームを寄贈した。現在部員は90名あまり。都立高の中では強豪に属する。

全校閉鎖（昭和44年10月）

昭和44年、前年の大学紛争の影響を受け、他校生を含む過激派生徒が一般生徒を巻き込んで、立看板や不法な全校集会、バリケードによる校舎封鎖などが行われた。文京も「卒業式粉砕」のピラがまかれ44年3月14日の卒業式が諸般の事情で中止になった。10月には文化祭中に「規制反対」のタテカンを掲げて、参加者50名の集会が行われた。学校側は、教師数名が毎晩警備に当たったが、10月19日、深夜11時頃、他校生を含む数十名のヘルメット部隊が新館を封鎖。校長・教師10名近くを朝まで監禁し4項目要求（後に8項目）を出した。翌日全校生徒体育館に集合阿部乾六校長（第7代昭和43〜46年）より「緊急事態」が報告された。10月29日機動隊導入の恐れがあり、教師による実力解除が始まる。あわや乱闘一歩前まで事態は進むが、文京全学ストライキ実行委員会は自主解除の声明を発表。全校生徒による清掃が行われた。その後全校集会等を経て12月4日から3時間方式の授業が始まる。文部省規定の授業時間に達するため大学入試中も授業が行われた。3月10日お別れの集いが行われ、3年生に卒業証書が渡された。



◎紫筍直撃インタビュー

昭和48年10月、文化祭開会式に卒業生で落語家の三遊亭圓窓師匠（橋本八郎さん、11期C）が招待され、全校生徒に講演をした。その後校長室で紫筍編集部員がインタビューを行い、翌年の紫筍18号に「直撃インタビュー」

入試制度改革、グループ合同選抜制度に（昭和57年）

昭和42年から実施されていた「学校群制」が見直され、昭和57年から「グループ合同選抜制度」が実施された（古瀬敦11代校長、昭和57〜60年）。この制度は第四学区を二つのグループに分け文京は41グループに属した。「41グループ」は小石川・竹早・向丘・豊島・文京・城北・北の7校、「42グループ」は北園・板橋・高島・大山・北野・志村の6校。学校群制度では学校群に合格しながら志望する学校に進学できないという問題が生じたが、グループ制では第一志望に挑戦し合格すればその学校に入学できるようになった。この制度は平成5年度まで実施された。



37期生（昭和57年入学）から学校群制が廃止に

校舎全面改築プロジェクト（昭和62年）

昭和62年4月校舎全面改築が決定した（紺野嘉夫12代校長、昭和60〜平成元年）。当時の校舎は昭和28年に戦後都立高校として初めての鉄筋コンクリート建てとして「文部省のモデルスクール」として建築された。鉄筋コンクリートの耐用年数は本来60年であるが、戦後復興期の建築のために鉄筋・コンクリート等素材が大変弱く建て直しが必要となった。翌63年10月に工事着工し、平成4年完成した。これが現在の校舎である。

第六期、発展期（平成4年〜）

創立50周年記念と新校舎完成（平成4年）

平成4年10月17日に「創立50周年・校舎改築記念式典」が体育館で行われた。創立から半世紀を迎え、新しい校舎が落成した年に記念行事を大々的に行うことが決まり、学校・PTA・同窓会の三者一体で実行委員会が作られ、その代表を同窓会の末正明さん（一期B）が努めた。桑太郎校長（14代校長、平成4〜8年）の式辞や来賓の祝辞などに続き、記念行事とし

「として掲載された。以降同窓生を訪ね在校時代の思い出や現在の仕事などを語ってもらったのだが、45号まで26人が登場している。秋谷栄之助さん（四期A、前創価学会会長、矢島稔さん（3期E、現群馬県立昆虫の森園長）小林伴子さん（21期G、フランクダンス舞踊家、亡くなられた方では色川武大さん（二期C、阿佐田哲也。作家で直木賞受賞）、辻静雄さん（3期A、辻料理師学校校長）など多士済々。51号から復活している。

自治会の再建（昭和47年10月）

昭和44年10月の全校閉鎖のときに、自治会が消滅し、その後幾度か再建運動があったが失敗。昭和47年10月に3年ぶりに自治会が復活した。当時の自治会の再建に尽力した時田公代さん（26期C）は「自治会は生徒一人を、各HRを、各学年を、そして学校全体を一つに纏める絶え間ない努力の場であり、学生生活を円滑に送る手助けとなるもの」として生徒会長も勤めた。あわせて、13の文化部、16の体育部、5同好会が復活した。また11月に文化祭も復活した。

第五期 復興期（昭和57〜平成4年）

創立40周年記念誌の発行

昭和55年は本校創立40周年に当たる。森章校長（10代、昭和52〜57年の下で、同窓生の西岡弘先生（二期C）、太田敏夫先生（3期A）などの編集で創立40周年記念誌が発行された。創設以来校舎の焼失、学舎の移転、創設の地での復活と苦難の道を歩み、また学校群制度や全校封鎖などの嵐もあり、記念誌はその激動の歴史を留める母校の歴史の貴重な情報集となった。「校訓 至誠一貫」は大方針、軍国主義時代の解釈とそれによる教育とは自ずと変わったが、人間教育の目標には変わりはない。戦後自立できる誠実な人間を目指した教育は、明るくのびのびとして穏やかな校風を育ててきた。この伝統を尊重し生徒の創造的活動にどう結びつけるかと、教職員一同は工夫と努力を続けている。」と森校長は結んでいる。その精神は今も続いている。

て吹奏楽部による『ポピュラー音楽50年史』、末利光さん（3期B）の記念講演「感動の種をまきつづけよう」があった。第二部ではアトラクションとして湯島天神太鼓の演奏やお楽しみ抽選会が行われた。当日は稲崎脩平4代校長や、佐々木益男先生（英語、昭和15〜22年）、菅野二郎先生（日本史、昭和20〜36年）など多数の恩師も出席された。また創立50周年記念誌としてB5版140頁の冊子が編集され、当日配布された。

◎同窓生の集い（平成5年10月〜）

平成5年に再任された静谷晴夫八代会長は、同窓会の活性化を目指して、10月に同窓生のホームカミングデーとして「同窓生の集い」を母校体育館で開催した。同窓生全員の集まりとしては昭和40年茗溪会館以来28年ぶりの催しとなった。前年10月に新校舎が落成し、見字する意味もかね、同窓生全員に「同窓生の集い」参加を呼びかけ、当日はミニクラス会やクラブOB会なども開かれ盛会だった。平成8年より卒業25年の同窓生は無料招待に、翌年から卒業50年の同窓生も、平成17年からは卒業10年の同窓生も招待されるようになった。ここ数年は300名を超える盛況で、同窓会の活動の基幹行事となっている。また静谷会長は「同窓会名簿」のデータベース化を推進し、現在では「紫筍」の発送や「同窓生の集い」招待者への招待状発送に役立っている。

単独選抜制度（平成6年度〜）

学校群制導入以降、都立高校の学力平均化が進み、受験生の私立高校志向が高まった。その結果定員割れをおこす都立高校が出現し始め、都立高校の復権を叫ぶ声が強くなった。都立高校復活に向けて都教委が打ち出した制度が「単独選抜制度」である。この制度もすこしずつ変化している。当初は隣接学区制で定員の20%まで隣接学区から受け入れることができ、翌年には推薦制度が実施された。平成11年度からは、男女の募集枠にとらわれず最後の10%は成績で合否を判定できる「男女枠緩和制」が導入され、



現校舎は平成4年に完成した

現在は学区は撤廃され、都内ならどこからでも応募できるようになっている。現在、文京への応募率は高く、特に女子は都立で上位5位以内。また以前の文京・豊島・板橋・北区の第4学区以外の中学校からの入学者も多く、最近では板橋区、足立区出身者が多い。

創立60周年（平成12年10月）

平成12年10月7日、創立60周年記念式典が（鈴木勝利16代校長、平成10～13年）全校生徒、教職員が参加し体育館で行われた。その後記念行事として「吹奏楽部記念演奏」、三遊亭團窓師匠による記念講演「小学校の教科書に落語が載った」があり、落語「そぞろ」が披露された。

午後1時15分より、会場を大塚駅前「ホテルベルクラシック」に移して、祝賀会が引き続き行われた。乾杯後のアトラクションでは、舞踏家で21期Gの小林伴子さんによるフラメンコが披露された。またA4版112ページの「創立60周年記念誌」が学校、PTA、同窓会の共同編集で作られ当日配布された。

重点支援校に二度指定される

平成14年に就任した高木克校長（18代、平成14～17年）は進学指導対策と生徒に自律を求める自律改革に取り組み、それが評価され都教育委員会から重点支援校に指定された。同窓会が後援していた「サテライト講習」の定着が指定を受ける決め手になったとも言われる。指定を受ける時期に合わせてキャッチコピーを生徒から募集。「夢を叶える通り道、努力の汗、感動の涙、僕らの本気がここに文京（こ）にある。」と決定した。これを受け①進学指導の充実②部活・行事の振興③規律ある自由の実現に取り組み、19年度（古井純士19代校長、平成17～20年）には二度目の重点支援校に指定された。これらの成果を受け22年度からは「学力向上開拓推進校」「部活動推進校」「スポーツ教育推進校」の指定を受けた。現在は戸谷賢司校長（20代、平成20年）のもと、文武両道を体現できる生徒を育てる方針に加え、課題発見



テレビでも放送された今年の入学式

力、論理的思考・判断力、他人への伝達力の「知の探究の重視」を新たな重点目標に置き取り組んでいる。

◎活発化する同窓会活動

同窓会の目的は同窓生同士の交流と母校支援と会則に謳っている。母校支援については、「サポートティーチャー」制の支援や体育祭、文化祭での優勝杯の授与など行ってきたが、平成21年度より「新奨学金制度」を開始。生徒に教科書、副教材費相当1万5千円を40名に給付する精度で好評だった。また同窓生への交流としては会報「紫筍」のB5版44頁化、ホームページの開設がある。紫筍は毎月発行し連絡の取れる1万5千名の同窓生や恩師、在校生、教職員に配布している。ホームページには月間平均が1万2千件、カナダ、ドイツ、中国はじめ60か国からアクセスがあり、同窓生の交流の場となっている。また平成5年から始まった「同窓生の集い」は年々活発化し、同窓会の基幹行事となっている。今年からは特別会員である在校教職員の招待や今年卒業した同窓生全員を新入会員歓迎会をかねて招待する。この同窓会の活動を確固たるものにするために、各学年2名ずつの学年幹事を設け、同窓会総代会の審議委員とする制度変更を平成21年行い、現在学年幹事の選出に当たっている（52頁参照）。その他母校の紫雲祭や都内の主要高校で開催している校歌祭などへの参加も行っている。母校70周年にあたり同窓会は70周年記念実行委員会に200万円を寄贈。また君崎会長が行事実行委員会副会長、熊、杉本副会長が70周年記録誌編集委員会委員として参加活動した。



静谷名誉会長による乾杯



同窓生の集い会場風景

（資料）同窓会報1号、紫筍2号～52号、創立40年記念誌、創立50年記念誌、創立60年記念誌、熊、杉本、安弘

母校創立70周年記念として 難関大学進学者へ支援を行います

同窓会は母校の創立70周年を記念して「難関大学進学者への支援」を行うことを決めた。今回創立70周年にあたり第一期生の末正明さん（B）より、現在母校が目標としている国



公立大学、私立大学上位校への進学者を増やすことへの、同窓会の支援の一助になればと、100万円の寄附を頂いた。特に理系出身の末さんは母校から理数系、医学系の難関大学卒業生が多数出るようになることを望んでいる。役員会で検討し、今回の末さんの意向を汲み、母校70周年記念として卒業生の文系、理系等難関大学進学者を支援することを来年卒業生より実施することで検討を始めることにした。なお9月17日（金）母校校長室で末さんより君崎

新奨学金制度を開始

昨年は23名
今年は41名に給付

昨年の総代会で静谷名誉会長からの「授業料を払えない生徒がかなりいるという現実を踏まえ、同窓会として何らかの支援を検討して欲しい」との発言を受け、新しい奨学金制度を昨年より実施。勉強意欲があり、経済的に困窮している2、3年生に「教科書・副教科書相当金額1

今年度は小論文で選考

万5千円」を給付する内容で、公募の結果22名に昨年11月に給付した。

今年度は4月から高校の「授業料全額免除制度」が始まった。そのために、選考方法を「小論文」での選考に切り替えた。小論文のテーマは「私のキャリアプラン、その動機と計画」。5月に2、3年生全員に募集案内と応募原稿用紙を配布。また校内各所にポスターを掲示。その結果締切り日までに48名が応募。同窓会役員による選考委員会で小論文を検討し、2年生21名、3年生20名、計41名の受給者が選出され、8月に受給者の保護者の口座に1万5千円が振り込まれた。保護者からは「参考書代にします」「予備校の費用に当てます」「将来看護の分野に進むが、看護専用時計の購入に充てたい」など多くの感謝のお便りを頂いた。応募者の中から高橋千尋さん（2年C組）の「私のキャリアプラン」を掲出した。

私のキャリアプラン

高橋 千尋（2年C組）

私は将来、中東の国に渡りボランティアの活動をするのが目標だ。私がこの目標を決めたきっかけは、先日学校の遠征で海外移民資料館を訪れたことである。その資料館で外国について学び、いつか行って見たいと思った。その中で特に興味をもったのが国際ボランティアだった。ジャイカと言った国際協力機構のボランティアを手にとって見ると、貧困に苦しんでいる子供たちと一緒に笑っている、日本人女性の姿が目に飛び込んできた。私もこの女性のように、子供たちに笑顔をあげられる人になりたいと思った。そして、そ

れまであやふやだった将来の目標が決まったのである。ジャイカに加入し、国際ボランティアをするには様々な方法がある。私は大学生でいく方法を選びたいと思っている。首都大学東京では、国際ボランティアの活動を単位として認めているので、一生涯勉強し、首都大学東京に進学したい。そのため、今の私に必要なことは、日々の努力だ。予習・復習を毎日して学力をつけなくてはならない。また、丈夫な体を保つことも大切である。国際ボランティアとしていく国は衛生状態が良いとは限らないから。私は将来やりたいこととして、国際ボランティアと言った目標はある。しかし実は、なりた職業が見つかっていない。だから、

ボランティア先で、多くのことを経験してゆく中で、その夢も見つけられたら良いと思う。ジャイカの一員となり、国際ボランティアをするまでには、多くの困難があるだろう。しかし私は貧困で苦しむ子供たちに会い、触れ合って、そしてその笑顔を見るためなら、どんな困難にも立ち向かえる。大学生でボランティアをして帰国した後は、就職してシニアボランティアとして活動も続けたい。そして、年をとってボランティア活動ができなくなったら、日本各地を回り、ボランティアの必要性を広めたいと思う。多くの人ひとが国際ボランティアに参加し、世界中の人が、平等に同じように笑えるように。

①母校の地、ルーツを探る 一枚の写真に思う

堀 弥八郎 (3期E)

埼玉の先人、洪沢栄一翁を顕彰した記念館を訪れた際に貰った記念パンフレットの一枚の写真に私はびっくりさせられた。私が昭和17年4月に入学した中学校の校舎がそこに写っているではないか。なぜだろう？その謎解きを始めることにした。

洪沢栄一と東京養育院

思えば朝日の差し込む教室だった。机の上に射す光の影は、日時計のようになり、苦手授業では机の上の光線の位置が気になった。昭和18年の2年の時、アツツ島守備隊が玉砕。お寺の本堂みたいな講堂で校長より訓話があり英霊に黙祷した後、全員で「海ゆかば」を悲壮な気持ち

高松宮、洪沢栄一、子供たち



で斉唱した校舎だ。おぼろげな、60年以上も前の記憶を思い起こしてみた。

この写真の説明には、東京市養育院が開始したのは明治5年。ロシア皇太子来日で明治政府は、国家の対面上、浮浪者や病弱者、子供たちを東大赤門そばの加賀藩上屋敷の長屋に収容。それが養育院の始まりと言われる。その後浅草、神田と移転。明治8年上野護国院に移転し「東京府養育院」となり、院長に洪沢栄一が就任した。

大正ロマンが溢れていた木造校舎
サイパン島が米軍に占領され、日



洪沢栄一銅像

本本土が爆撃されるようになった。学校は4月13日の城北大空襲の時、焼夷弾が落ち焼けてしまった。古き大正ロマンが溢れていた木造校舎は、悲しいかな地上から姿を消してしま

授業は養育院の半分で開始

送られてきた紫筍に、創立に参加された佐々木先生(当時96歳・英語の手記がり、「母校は第一東京市立中学校(後の九段高校)の川島源治教頭が校長に任命され、入学式は4月30日。授業は5月1日から西巣鴨の養育院の半分を校舎として行われた。開校時には、養育院の生徒が自分の校舎を使っている、寮舎も保母もいたので、いささか不自由なこともあった」とある。佐々木先生の手

記を読み、初めてパンフレットで見た写真の意味が分かった。私の記憶が正しかったのだ。

戦後、巣鴨の焼け跡のバラックで、寒いなか震えながら4年生として授業を受け、5年生では水道橋近くの元町小学校に移り卒業した。佐々木先生から卒業に際し、私たちにはなむけの言葉が贈られた。「COMMENCEMENT」だ。ご存知のように「卒業は終わりではなく、始まりだ」と教えてくれた。

洪沢翁の実業界で活躍は有名だが、このように社会事業にも力を入れていることを私は知らず、頭が下がる思いをした。多忙な毎日のように飛鳥山の自宅から本院、分院に顔を出し、及ばずながら微力を尽くしたとある。終戦後都電が動かず、王子駅から巣鴨新田まで下駄を履き歩いて通ったが、洪沢翁も通った道だと思ったら、私も少しは発奮して社会の役に立つ人間になっただろう。気のつくのが遅すぎた。私は東京で生まれ育ち、小学生の時、よく飛鳥山へ遊びに行った。その滝野川寄りに洪沢邸があるのは、その頃から知っていたが、庶民には縁のない立派な人のお屋敷だと思っていた。現在お庭が開放されているので、一度見学に行き翁の気品に触れたいものだ。

至誠一貫、歴史の流れ

②さらに、ルーツを探ると…

母校発祥の地は東京養育院巢鴨分院であることが、堀さんの調べで判った。ではその養育院の発祥は、養育院が始まったのは明治5年。ロシア皇太子来日で明治政府は、国家の対面上、浮浪者や病弱者、子供たちを東大赤門そばの加賀藩上屋敷の長屋に収容。それが養育院の始まりと言われる。その後浅草、神田と移転。明治8年上野護国院に移転し「東京府養育院」となり、院長に洪沢栄一が就任した。

政治は論議の仁に基いて行なう

洪沢栄一はパリ万博に幕府代表で訪問。慈善院がどの町にもあるのを知り、「働く力のない人は公的に面倒をみるのが当然」と言う考えを身につけた。一方東京府議会では養育院について経済学者・府会議員の田口卯吉が「貧乏で働けない人を養育することは結果的に怠け者を作る」となる」と税金を使うことに反対。それに対して論議の素養を持つ洪沢栄一は「政治は論議でいう仁に基いて行なうのは当然」と公立で続けることを主張。洪沢の粘り強い訴えで明治23年東京市営となり、大塚辻町

に斬新な施設を建て、児童1000人を含む約500人を収容した。

真宗中学が母校西巣鴨の地に開校

元ガン研の近く、北大塚3丁目交差点前の「宮仲公園」に「大谷大学開学の碑」が建っている。その碑の裏側に真宗大学、真宗中学跡地の図があり、「真宗中学校(現都立文京高校)」と記されている。その真宗中学は東本願寺が東京に設置した中学。真宗大学は明治34年に東京巢鴨で開校。その7年前、明治27年東京に真宗中学寮を開校。明治32年私立中学の認可を得、土地狭隘のため敷地として東京巣鴨に畑地6950坪を購入と記録されている。その地に東京真宗中学が開校した。明治44年、東京真宗大学が真宗大谷大学と改称し京都の地に戻る3年前、明治41年に真宗東京中学は廃校になった。

明治42年、その跡地を東京養育院が購入。大人からの悪い感化を避けるために、巢鴨分



真宗中学校跡地図

院として開設し児童を収容した。院長の洪沢翁は日本資本主義の神様とも言われ、また教育や社会事業に尽力したが、中でも養育院には終生かわり、院長の職を亡くなるまで57年間努めた。巢鴨分院には晩年は毎月13日に必ず訪問した。

至誠一貫の歴史的な流れ

昭和15年に開校した母校の校舎の源泉は養育院ではなく真宗中学の建物だった。昔の校舎をお寺の講堂のようなと言っ先輩が多いが、頷ける。またこの地は歴史的な観点から見れば、人を救うための勉学の地であり、日本の児童福祉の原点といえる地であり、さらにその地に日本の社会福祉の先駆者の洪沢栄一翁がしばしば訪ねていた場所であった。母校の校訓「至誠一貫」は孟子の「至誠にして動かざる者いまだこれあらざるなり」によるものだが、「真心(まごころ)をもって一生を生きていく」という意味と言われる。人を救う教えや福祉、洪沢翁の「仁」にも合い通じる部分があり、この地に至誠一貫の歴史の流れを強く感じる次第だ。(藤 紘矢)



石神井学園

バスケット部OB座談会 12期・37期・52期・62期 バスケットは人生のエキスです

岩井 博 (昭和35年卒、12期D)

石川 幸司 (昭和60年卒、37期A)

金井(白田)麻衣 (平成12年卒、52期C)

古瀬 拓也 (平成22年卒、62期C)

司会 籾 紘 矢(紫筍編集長、11期D)



12期が通ったモデルスクール

バスケット部の皆さんと今春卒業した男子バスケット部キャプテンにも参加頂き、文京のバスケット部の思い出話に花を咲かせていただきます。な

—昨年文京は男子バスケット部が東京都からアスリート推進校に指定されました。また東京都大会でベスト16になりこのところ、男子バスケット部は大いに活躍しています。今日は、今年の「同窓生の集い」招待期の12期、37期、52期の男子、女子

お今春同窓会に入会した新入会員の方も今年から「同窓生の集い」に招待します。まず、去年の男子バスケット部キャプテンの古瀬さんに、最近の活動状況を伺いしましょう。

バスケット部がアスリート推進校に

古瀬 昨年は久々にベスト16でした。部員は20人。練習は月曜日が休みで、後は土日もありました。顧問は文京バスケット部OBでもありません。柳屋先生(伸明、体育、32期H)です。非常に熱心で、相手によってディフェンスや攻撃を代えていく戦術的指導をされます。そのお陰で都立では強いチームと言われています。

—50年前になりましたが、岩井さんの頃は強かったですよね。
岩井 当時は渋谷先生(常助、体



昨年の都大会で。中央が柳屋監督。

—先日柳屋先生に伺ったら、女子も部制がなくなったそうです。

岩井 女子バスケット部は私たちのときにできたんです。同期の辻さん(下山綾子、12期E)、金垣さん(吉岡久仁子、12期F)さんたちが渋谷先生のところに来て、女子も創って欲しいと頼んだ。当時は体育館の練習に使える日はバスケットが月水金、卓球が火木土。先輩たちは女子の練習する場所はないから断ろうと言ったんですけど、渋谷先生が「やりたいと言っているのだから、やらせよう」とおっしゃり、女子バスケット部が誕生したんだ。



52期：女子バスケット部員

育、43〜78年、93年逝去。が若くて熱心で厳しく鍛えられました。2年先輩の若尾さん(迪治、10期A)山田さん(晋司、10期E)、1年先輩の星野さん(静雄、11期F)、内山さん(盛雄、11期A)、二瓶さん(鋭二、11期C)ら上手な人が多く、関東大会に出場しましたね。渋谷先生はスパルタ式で、今では考えられないような、きつい練習でした。当時は東京では私立武蔵高が全国大会で優勝するなど、東京のレベルは高かったですね。そこで文京は都立としては北園と並んで強豪でした。



12期：紫雲祭で

—25年前の石川さんの時代は、如何でしたか。

石川 僕らの頃は、1つ上の期が強く、関東大会に出場しました。同窓会役員の近沢さん(昭一、36期E)がキャプテン。私も大会に出場することができました。渋谷先生の後を引き継がれた渡辺先生(秀敏、体育、78〜89年、04年逝去)が、当時5年間で都立が3回しか出場できなかった関東大会に文京を2度も出場させた。バスケットの指導に熱心でした。現在男子バスケット部顧問の柳屋先生は渡辺先生の1年目の部員で、OBとしてコーチにいられてました。渡辺先生は目が厳しく、情熱があり、熱心で、基本ができるまでトコトン指導されました。それで

関東大会に出場し、1回戦逆転勝利

—関東大会の結果は？

石川 当時部員は15人。1年生でしたが全員ベンチに入れました。日立市での初戦は土浦工高にあたり、延長戦、しかも1点差の逆転勝ち。本当に感動的な勝利でした。これは文京の記録でしょうね。都立校とし

石川 当時の体育館はかなり古くて、所々ボールの弾み方が違って、ドリブルしても返ってこないことがありました。よその学校へ試合に行くくと良く弾んで。今は新しくなつて、2つあるとか聞いたけど？

金井 小体育館もあります。体育館もバスケットで2面取れましたが、部活が多く、中々使えなかった。古瀬 部活は盛んなので、取り合えないのは同じです。でも今は半面とか工夫して使ってますね。

—皆さんは文京に入学してバスケットを始めたのですか？

モデルスクールの校舎に惹かれ進学

岩井 私は中学のときバスケットの授業があり、面白く思い始めた。当時は大学や実業団のバスケットが



岩井さん、早大バスケット部の仲間と。

			
古瀬 拓也 東洋大学経済学部1年生。	金井(白田) 麻衣 02年東洋大学短期大学観光学科卒。05年新宿調理師専門学校卒。05年東京誠心調理師専門学校に勤務。現在休職中。	石川 幸司 09年東洋大学工学部卒。N E Cマイクロテクノロジー株式会社。現在ルネサスマイクロシステム株式会社勤務。	岩井 博 64年早稲田大学政治経済学部卒。東急電鉄株式会社。01年定年退職。現在中高年にPCを教える。東京入浴会副会長。



12期：屋上でのフォークダンス

金井 修学旅行ではないの。
古瀬 修学旅行も凄かったですよ。沖縄に行ったのですが、沖縄で最高のチャンタベイホテルに泊まり、皆で遊んだりゲームしたり。泡盛をチョビツとなめたり(笑)。3日間で10時間も寝なかつた。
岩井 我々の時は東北と京都・四国の2つに分れた。新幹線もなく、夜行列車だったね。
石川 僕らのときは四国でした。それも半分は船で高知へ。半分は新幹線で岡山に。高松の金比羅さんのところで全員集合。ちょうどその時期は秋の大会の真最中。ボールを持って行き、金比羅さんの階段のところで



37期：修学旅行

館も新しい。バスケットをやるなら綺麗なところでと、それで文京にしたのです。
石川 僕らのときはほろい体育館だった(笑)。僕も中学からですね。浮間中は野球とかサッカー部は丸刈りでそれが嫌いでバスケットを始めました(笑)。1回しか勝ったことがなかつたですね。高校受験は僕らのときから学群制がグループ制になりました。志望高校を選択できるようになりました。私は第2志望で文京に入り、入学した年に関東大会に出場できたわけですからとてもラッキーでした。
金井 私は小学校のときにバレーボールをやっていたのですが監督が嫌いで、3年生からバスケットが面白



52期：体育祭

ろでバスの練習をしました(笑)。
金井 私たちは北海道でした。7クラス300人ほどが千歳ルートと帯広ルートに分かれ、札幌に集合。現地でも小樽、富良野、大雪山とか色々コースの選択がありました。修学旅行も楽しかったけど、体育祭が忘れられないですね。
古瀬 私も小学校3年からです。キッカケは夏休みに「スラムダンク」のアニメをみて「カッコいい」(笑)。母もバスケットをしたので翌日にはボールを持ってましたね。練馬の

白そうで始めました。中学は文京区の文林中学。もともと体育が好きで文京は体育館が綺麗だし運動場は広いし、家からも近い(笑)。それで推薦を取り6倍でしたが合格しました。入学してみると当時の文京はほとんどが茶髪で、ルーズソックスで何でもあり風でした。私は少し反撥して自分を鍛えようと思いバスケット部に入りました。15名いた新入部員は引退する時は6名しか残っていませんでした。
夏休みに9000本のフリースロー
古瀬 私も小学校3年からです。キッカケは夏休みに「スラムダンク」のアニメをみて「カッコいい」(笑)。母もバスケットをしたので翌日にはボールを持ってましたね。練馬の

大泉中のときは余り上手くなかつたのですが、2年のときにどうせやるなら何か得意な技をと、夏休みに9000本フリースローを投げ自信ができました。コーチが文京先輩の彦坂先生(好郎、36期B)で文京を勧められ入学しました。
金井 キャップテンは纏めるのが大変だったでしょう。
古瀬 纏めるのも大変ですが、皆よりも絶対上手くなければいけないとポイントなどの自主練習をよくしました。私は大学に行って今は文京に時々やりにいきますが、先輩方はどうでしたか。



古瀬キャップテン

岩井 私は早稲田に推薦で入学しバスケット部に入った。当時の早稲田は弱かつたが、それでも毎年全国から上手な選手が集まってくる。これは敵わないと思つたね(笑)。でも4年生で試合には出場するようになった。先輩の山田さんはレギュラーでその後日本鋼管へ。星野さんはマネージャーをやられた。就職した東急電鉄は4部でお遊び程度だった。大学の同級生が早稲田の監督になり、その時は色々サポートしたね。
石川 大学は理工系だったので、バスケットとは縁が切れ、パソコンをいじっていました。今も同じ世界で

働いています(笑)。しかし子供がミニバスケットを始めた関係で、仲間ができて20年ぶりに自分でもやるようになっています。ミニバスのコーチもしています。金井さんはどうなの。
将来娘にもバスケットをやらせたい

金井 私は体育に興味があり体育大に合格しましたが、悩んだ末観光学科の方に進学。夜間の調理師学校に通い、就職。現在は結婚し子供が生まれ、今1才4か月。中々バスケットをする時間がなかつたです。将来娘にはバスケットをやらせたいと思います。今小さなボールを持たせてます(笑)。スポーツは好きなので今年の冬は家族で北海道へスノーボードをしに行つてみたいです。
古瀬 えっ、スノーボーやるのですか。今年の3月に仲間と卒業旅行に北志賀にスノーボードに行つたのです。文京時代が一番楽しかつた思い



石川さんが出場した関東大会開会式

苦しかった部活が人生のエキスポに
 バスケットをやつてよかつたこととは沢山あると思います。
岩井 いい友人が一杯できたことだね。中でも文京の仲間は絆が太い。渋谷先生がご健在の頃はOB会もよく開いた。やはりあの時代の文京は開放的で、締め付けがなく、勉強もしたがやりたいようにやらせてくれた。担任の金指先生は特にそうだったね。
石川 ミニバスで子供に教えられることですね。これが縁で年齢に関係なく色々な人との縁が広がりました。女子プロ大神雄子の伯父さんとかBJ埼玉のGMとか。勿論文京のバスケット仲間とは年1回は会ってます。
金井 夏合宿や週6回の練習で苦楽をともにした仲間ができたことですね。このところは結婚や出産、子育てなど女性にとって一番変化の多いときなので、2か月に1回くらい

ツトで忍耐が身についたからね。
石川 ミニバスのチームは埼玉県で250以上ありますが、春の県大会では6位になりました。今年の夏は大会で奈良、山形へ遠征に行きます。週末は試合や練習で殆どつぶれますが、バスケットを通じて色々な人の輪が広がるのが私の宝ですね。
金井 文京でのバスケットの部活は、そのときの成績如何に関わらず、やはりその後の人生に大きなプラスになっていきますよね。また機会があれば始めたい。
古瀬 先輩たちのお話を伺っていると文京のバスケットは人生のエキスポですね。いい勉強になりました。7月24日、池袋で。構成、飯 紘 矢

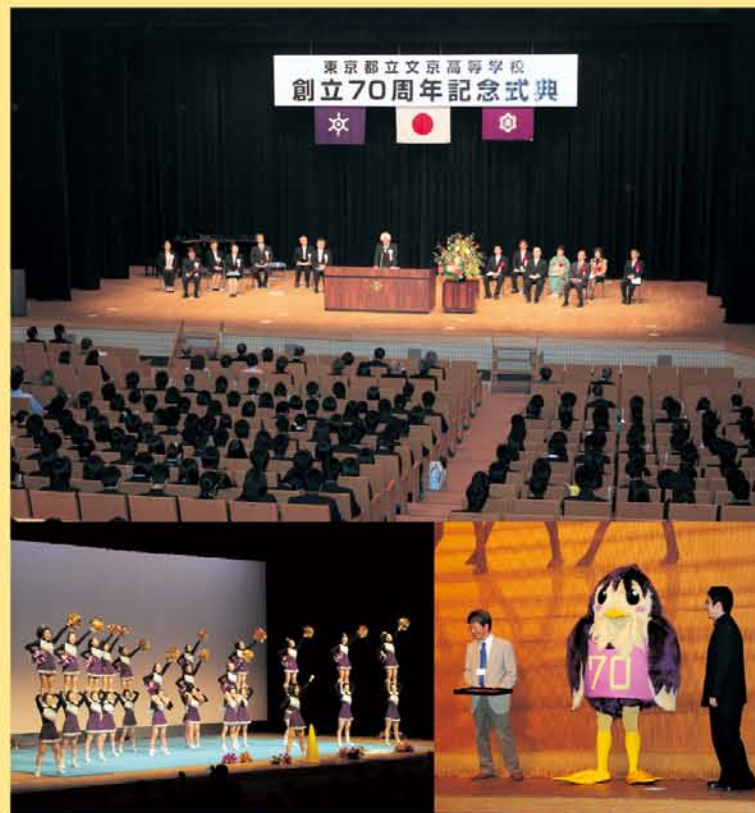


62期：修学旅行 (沖縄)

10月9日に70周年記念式典、記念祝賀会が盛大に開催

10月9日、母校70周年記念式典が午前10時から板橋文化会館で来賓、生徒、教職員、PTA、同窓会など関係者が出席のもと、行われた。午後6時から大塚のホテルベルクラシック東京で記念祝賀会を開催。同窓

会からは君崎会長が挨拶。静谷名誉会長の乾杯の発声。その後3期リッチ・アイランダーズが記念演奏。松本流理事松本幸慧さん(山田(小日向)百合子さん)が記念日本舞踊を披露。最後に一期末正明さんが万歳三唱された。



チアリーディング部の記念演技。

ゆるキャラ、文京太郎の発表。



(右上)君崎会長挨拶。(左上)末先輩の万歳三唱。(右下)リッチ・アイランダーズの演奏。(下中)静谷名誉会長による乾杯。(左下)松本幸慧さんの日本舞踊。

JR大塚駅

南北の改札口が統合され、バリアフリーの駅に大変身!

JR大塚駅は大改装が行われ、多くの文京卒業生が通った大塚駅とはだいぶ様相が変わりました。線路の南北にあった駅舎(特に南口は山手線の駅舎としては貴重な木造駅舎)は、解体され、駅舎、改札口が一つになり、エスカレーター、エレベーターも設置され、完全、バリアフリーになりました。改札口の中には飲食店、パン店が開業しています。



小林仁駅長さん、清水彰助役さんに伺いました。駅長室に文京同窓生から提供されたパネルが張っており、『文京高校同窓生の方が大塚駅については、詳しいですね。』とのこと。

平成21年10月17日(土)に行われたJR大塚駅南北自由通路開通記念式典では、文京高校のプラスチックバンドが活躍しました。当日は『同窓生の集い』の日。ご覧になった方も多か

ったのではないのでしょうか。

大塚駅は、目白から分岐し、現在の文京区大塚(現在の東京地下鉄丸ノ内線新大塚駅付近)を通るルートに置かれる予定だった。後に池袋からの分岐に変更された。当駅周辺は「果鴨」(果鴨村)だったが、駅名は計画時の大塚として開業。駅名に合わせて次第に「大塚」と呼ばれるようになり、69年実施の住居表示により実態に合わせて現在の「南大塚」「北大塚」の地名となった。



---文京の近所で気になるところ---

いづく亭 (庚申塚)

都電の旅は如何ですか?

文京高校にそって都電荒川線が通っています。果鴨新田から文京高校に通った方も多いのではないのでしょうか? 果鴨新田のお隣、庚申塚は、おばあちゃん(おじいちゃん?)の原宿として有名な果鴨のお地蔵様に一番近い駅です。荒川線でも二大乗降客(年間48万人)の一つでもあります。2年前大改装して都電荒川線の駅の一番きれいなバリアフリーのトイレが設置されています。都電

は自由に駅に入ることが出来ますからまずは庚申塚の駅にお立ち下さい。そこには他では見ることが出来ない風景を見ることが出来ます。なんとホームに甘味処(王子駅前方面庚申塚のホーム)、その名は「いづく亭」さん。都電の中でも唯一ホーム内にあるお店です。ちよっと一服、入らない手はありません。ご主人にお伺いしました。

『20年前、荒川線の庚申塚駅工事に伴い開業。他とは違うお店をと、お客様のニーズに合わせて発展してきました。お客様に育てら

れていると思っております。』手作りのおはぎはちよっと大きめ。「焼そばとおはぎのセット」は、とげぬき地蔵への参詣客にも好評とのこと。この焼そばはお客様がとろてんをおそばと間違えて注文。始めはおそばを研究したが、こだわりのご主人、思いの味にならなかつた。試行錯誤で行きついたのでこの『焼きそば』。他にない自慢の一品。是非ご堪能あれ!

住所: 豊島区西果鴨2-32-10
営業時間: 10時~18時30分
☎03-3949-4574

※ 都電荒川線は東京で唯一の路面電車。沿線には由緒ある史跡や文化施設、親しみやすい商店街などが多くあり、大勢の人が足を運びます。

三ノ輪橋駅から早稲田駅まで。路線距離: 12.2km。運賃160円 ICカードPASMO・Suica、都電1日乗車券、都営まるごと切符(1日乗車券)等が使えます。(6月2日、中嶋美地世)



恩師からの便り

文京、初の女性教師……………奥田(天野)宣子先生(化学、昭和25～36年)
吹奏楽部とともに……………山田 睦 雄先生(音楽、平成17年)

文京、初の女性教師

奥田(天野)宣子

今年文京に就職して60年、唯一担任した12期生が卒業して50年と節目の年ですので、これまでの越し方についてお話ししようと思います。

女子入学と一緒に就職

東京女子高等師範(現在のお茶の水女子大学)を卒業するにあたり、高校の化学の先生になろうと物理専攻の親友と都教育庁に願書を提出しました。当時は就職できなければ田舎に帰ればいくらくらいに考えていたのですが、すぐに文京高校から「新制中学校卒業の女生徒が入学するので女性の先生が欲しい。物理は手当て済なので、化学の先生を」とのお話がありました。そして、中屋澄子先生(数学、昭和42年)と浦川(小林)恵美子先生(体育、昭和34年)と私の3人が女性教師とし

て初めて赴任することになったのです。昭和25年のことでした。

当時文京高校は文京区、水道橋駅の近くの元町小学校に間借りしており、職員室の机さえも完備されていませんでした。同年で就職した金指昇先生(物理、昭和25～38年)と私の机は向かいあわせてでしたが、2人の机だけみずぼらしかつたのを覚えています。理科室はなく、授業は工作室で行っていました。テーブルを囲むかたちで生徒が座っているのが、後ろ向きの生徒の表情が見えず、授業内容を理解しているか心配でした。授業は1年生(5期)だけでなく2年生(4期)も受け持ちましたが、女生徒がいたのは5期だけ(卒業時68名)でした。石上先生(生物、昭和22～42年)の引率で5期生が泊りがけで奥多摩へ生物採取に行く際、女生徒の付き添いとして中屋先生と一緒に同行したことがありました。女生徒とこの寝をしたのが一番の思い出ですね。

26年から東長崎に下宿したので、近

くに住んでいた生徒達が下宿に遊びに来たこともありました。当時は生徒との距離が近かったような気がします。

奥田信行校長から見合い話

現在では恋愛結婚・職場結婚がほとんどですが、当時はお見合い結婚が多かったです。ある日、校長から「お見合いのお世話を」とのお話があったのですが、宙ぶらりんの状態で時間が過ぎました。そのうちお相手が奥田信行校長(昭和15～33年) 自身の息子であることがわかりました。そして、29年に結婚しました。この時に住宅金融庫の抽選に当たり、お金を借りて現在の場所に小さな家を新築し、義父母と同居しました。

12期は最初で最後の担任

33年3月、義父の校長が定年退職した年に初めて12期の2年D組の担任になり、翌年3年F組の担任になりました。



平成18年秋、北陸旅行で

た。それまでは化学だけを授業すれば良かったのですが、クラスを持つと生徒の個別問題にも対応する必要がります。心理的に多少の不安はありましたが、当時は生徒と気持ちで繋がっていた感じが、乗り切ることができました。

12期生を卒業させた一年後の36年3月に退職し、子育てのため家庭に入りました。私にとって12期生は最初で最後の担任でした。

最近の趣味は古代史

最近足が悪いので、あまり外出はできませんが、池袋にも年に一度くらいは行きます。私の健康について皆様に心配をおかけしておりますが、何とか元気に過ごしております。

安彦君(12期F)の影響で、東北大学・古田武彦先生の「九州王朝説」にのめりこんでいます。近畿王朝が本来九州王朝の神話・万葉集を盗って「古事記」「日本書紀」を作ったという説です。ミネルヴァ書房から「古田武彦・古代史コレクション」として数冊出版されており、どれも面白くて読み続けていると時を忘れ、徹夜することもしばしばです。

「運」といって強く感じる

19年前の夏、高野山に詣でた帰りに橋本駅(和歌山県)で白装束の修行僧員に話していることだが、実践できていることに感謝したい。

高等学校総合文化祭の東京代表に

今年度は、第34回全国高等学校総合文化祭の東京代表に推薦され、8月初旬に宮崎県延岡市にて全国の高校生と肩を並べ、演奏することができた。緊張のステージだったと思うが、部員達はまた一歩前進して、おおきな自信になった。講評では、「音色の良さと都会らしいスマートな演奏」と評価していただいた。これからも洗練された「文京サウンド」を皆様に提供したい。

※第28回定期演奏会は来年3月28日午後6時から板橋文化会館で



全国高等学校総合文化祭会場(中央が山田先生)

の方にお会いしました。初対面なのですが、私の老後を暗示するような言葉を聞きしました。主人は19年前に65歳で亡くなり、子供たちも独立し、この家に一人で住んでおりますが、心穏やかに暮らしております。

そういう意味では、文京高校に就職したことも、結婚も、その後の生活も「運」なのかな。もし少しでも違う方向に行ったら全く別の人生を歩んでいたのかな。と感じております。私は文京高校に就職して、その間「指導いただいた諸先生方には本当に感謝しております。また、教え子たちには師弟と言うより友達のような感じしておりますので、いつでも気軽ににお便りを下さい。」(談 構成 有賀慶子(12期F)、杉本安弘(12期C))

吹奏楽部とともに

山田 睦 雄

早いもので、文京高校に赴任して6年になる。私の教員生活も終盤になり、今までを振り返ってみると、やはり文京での毎日がいちばんの思い出になりつつある。

かつてはオーボエ奏者

昭和49年に東京芸大器楽科を卒業し

て2年程オーケストラでオーボエ奏者として在籍。その後、3年間カナダに留学、帰国してからは、かねてより興味があった教職の道に進み、33年。まさしく「光陰矢の如し」、5校の学校経験も「あつ」という間であった。もちろん「あつ」という間には多くの出来事があり、一喜一憂の毎日ではあった。しかし、人間にとって忘却も大切なこと、あまり過去にこだわっていても進歩がない。そうなる、現任校の文京高校での毎日が鮮明な記憶として、私の教員生活のいちばんの思い出になるのが自然である。

赴任した頃の吹奏楽部は今よりも部員数が多く、しかし初心者も多数いて指導のポイントを絞るのが難しく思え

た。発表は、文化祭と定期演奏会が主で、吹奏楽コンクール、アンサンブルコンテストには参加していたが年間の演奏回数はさほど多くはなかった。新しい顧問、音楽の先生と紹介はされたものの、何だかよく分からない、突然来た先生に任せる訳にもいかずのよう。な雰囲気は当時の中心学年にあったと思う。私も微力ながらいろいろと助言したかったが、卒業生の方々の熱心な指導に口を挟む余地も無く、という毎日が続いたのである。

好評の近隣地域での演奏

そのようなときに、たまたま指導をまかされた小編成のメンバーがコンクールで金賞をとってしまった。全員初心者だったが、彼らの頑張りや評価されたのである。そのことがきっかけになったかどうかはわからないが、部員の意識が徐々に変化し、より良い演奏を聴いてくださる方々に提供しようと考えられるようになった。おかげさまで、今では吹奏楽部に入るために文京高校を受験する中学生も増えた。演奏の機会も6年前から比べるとはるかに多くなっている。特に近隣地域での演奏では「毎年楽しみにしている」との声もいた。ただ、本心にうれいことである。「音楽はまず自ら楽しむこと、聞いてくださる方々を楽しませること、演奏でできる喜びを表現すること」つねつね部



宮崎県延岡市の会場で

直撃インタビュー

29



川村 功さん (13期E、昭和36年卒)
国際肥満外科連盟 アジア・太平洋部会長

好評の直撃インタビュー。今号はメタボ治療で有名な13期(昭和36年卒)の川村功博士。川村さんは、日本で最初に肥満外科を取り入れたその世界の第一人者。日本人には肥満は少ないと思われるが、高血圧や高脂血症、糖尿病など生活習慣病を抱えて気付かずにいる若い世代が多いと言う。その現状と、肥満対策について伺った。

「メタボリック症候群」という名称で、それまでの死の四重奏やシンドロームXと呼ばれていた病態を整理した形で定義。その後、『メタボ』として一般にひろがりましたね。

「死の四重奏」とは何でしょうか
川村 高血圧、糖尿病、脂質代謝異常に腹部肥満を加えたものが「死の四重奏」と言われました。

ハーバード大で肥満外科に出会う
比較的新しい分野と言えますが、そのきっかけは何でしょうか
川村 私は文京から千葉大医学部に進学。卒業後は外科を専攻することに決めていたのですが、当時、世界的な食道がんの権威であった中山恒明教授の第二外科に進みました。そこで食道がん患者の手術成績を向上させる手段としての外科栄養法研究のために、米国のハーバード大学医学部外科のブランクバーン博士の下に留学を命じられました。1979年のことです。教授は外科栄養法の世界的権威でしたが、外科医として高度肥満症患者に肥満外科手術も行っていました。当時日本では外科医としてある程度自信を持っていた私でしたが、全く知らなかった領域でしたので、一年半の肥満外科の勉強ができたわけです。

具体的にはどのように
川村 この治療法は超高度肥満症の国際学会をアジアではじめて東京新宿の京王プラザで私が会長とし開催。現在はアジアパシフィックの肥満外科学会会長をしていますが、来年2月には、北海道のルスツでその学会を主催しますので、いまはその準備に追われています。

医学部野球部で文京先輩に出会う
文京に進学した動機は
川村 私は戦後母が池袋で産婦人科医院を開業し始めた関係で、池袋第三小、道和中と進みました。中学の女性の英語の先生に憧れ英語を一生懸命勉強しましたね。それが今では役に立ちました。先生の勧めで文京に進学し、部活は野球部に入りましたが、腰を痛め止めました。仲間と池袋の名曲喫茶らんぶるやタンゴの蘭とか、喫茶店に入り浸っていた(笑)。大学進学を迎えサラリーマンは私には向かないと思い、医者になって自分流にやれる世界を目指し、千葉大に。親が医者だったことも影響が大きかったのでしょう。

千葉大医学部だと、私の同期(11期D)の佐々木さんを知っていますか。
川村 佐々木さんは尊敬する先輩です。医学部の野球部に入部したら、「川村、お前文京出身だって」と佐々木さんに声をかけられました。彼は野

患者さんの胃や腸に手術操作を加えて、エネルギー摂取量を抑制して、必要十分な体重減少をもたらします。大事なはその減量を維持することによって、メタボリック症候群の患者が持っている病気を治すことができることなのです。具体的には、胃を小さくして食事を抑える方法と、消化吸収能力を抑えてしまい食べた食事が身体に貯蔵されないようにする戦略があります。いろいろな術式が提唱されてきましたが、現在最も有効な手術として広く行われているのは、胃バイパス術スリープ型胃切除術、胃バンド術などです。

当時、日本の肥満症患者は
川村 帰国して教授に報告しましたら、最初はあまり乗り気でなかったのですが、少しいて「日本で初めてなので肥満外科をやってみろ」と言われ、始めました。これが新しい治療法としてメディアで大きくとりあげられ、多くの肥満患者が集まりました。特にこの治療で糖尿病、高血圧、高脂血症、無呼吸症候群の患者さんが、痩せると良くなる、もともと治せることが判りました。4年後の86年には千葉大学で初めての高度先進医療として「肥満の外科治療法」が認定され、88年には健康保険の対象になりました。

重症肥満症患者には外科が一番

球部の名ショットで人柄も素晴らしい方でした。卒業後千葉大の小児科に進み、後に埼玉医大小児科教授になられた。現在も交流があります。
経歴を拝見しますと、東邦大学外科特任教授、下都賀病院名誉院長、日本肥満外科・代謝外科センター長、学会活動と多忙を極めてますが、ストレス発散はどうされていますか
川村 90年に栃木県に移ったときに、JR石橋駅の近くに家を建てました。スキー、ゴルフ、釣りなどやりますが、今一番熱中しているのは畑ですね。庭の芝生の一角に畑を作り、野菜を植えています。トマト、きゅうり、茄子。枝豆、ゴーヤー、ズッキーニもあります。庭での野菜づくりはとりたての美味さを味わって年齢に合う趣味になっています。

母校を見ると胸が高鳴る
文京は今年70周年ですが
川村 自宅の栃木からは遠く、身体的にもきつく同期の鈴木孝君(13期C)の紹介で大塚駅近くに部屋を求め、週に何日か住んでいます。早起きし散歩のとき、母校の前をよく通ります。創立70周年やインターハイ出場などの垂れ幕を見ると、胸が高鳴る気分ですね。私には高校時代は人生の中で一番大切な仲間ができた時代です。高校生活を誇りを持って、有意義に楽しんでもらいたいです。

最後にメタボの予防を
川村 それは食生活を中心とする生活習慣を見直し、身体を動かす習慣を取り戻すことです。ストレスの多い生活で過食になる人も多いですね。メタボにいきやすい時代環境が出来上がっていますから、振り回されず、自分を守っていきたいですね。

1968年千葉大医学部卒業、千葉大第2外科入局の間、80〜82年ハーバード大学外科留学。90年同助教授、栃木県厚生連石橋総合病院院長他歴任。現在東邦大学佐倉医療センター特任教授、下都賀総合病院名誉院長、国際肥満外科連盟アジアパシフィック部会長、日本肥満症治療学会理事、国際地域医療保健学会副会長。(7月8日、大塚で。籠 紘天)



栃木の自宅の庭での野菜づくり

その3分の1くらい携わっています。しかし今後多くなるでしょう。まず日本人などのモンゴル系人種は、肥満によって糖尿病、高血圧、脂肝、高脂血症、動脈硬化などのメタボや夜間無呼吸症候群など合併症の病気を呼び込み易く、肥満に弱い体質と判明しています。欧米人の肥満の定義はBMI30以上ですが、日本では25以上です。肥満症により外科治療などで積極的治療が必要です。

もう一つは医療費削減です。糖尿病、高血圧、高脂血症の患者は一生薬が必要で、莫大な薬代が掛かります。外科治療で病気が治癒、軽快すれば、医療費の大幅削減になります。欧米では医療費削減効果が判明。政府も大きな関心を持っています。

日本の肥満外科医師の現状は
川村 腹腔鏡下手術の普及・進歩もあり、現在肥満外科手術経験の医師は70人程度と思われます。2年前に立ちあがった日本肥満症治療学会には約500名の会員が参加しています。

世界的な肥満治療の研究は
川村 欧米、南米、オーストラリアは肥満外科の研究や臨床経験が進んでいます。日本は肥満病態の研究では負けません。外科治療では遅れています。私は毎年世界各国持ち回りで開催される国際肥満外科学会には熱心に取り組んできました。04年には第9回

文京高校便り

平成22年度 教職員人事異動

◎転出

- 小川 優子 国語(墨田川)
- 鈴木理美子 倫理(北特別支援)
- 田村 実千 英語(保谷)
- 寺田 周平 数学(小金井工業)
- 中島 克己 数学(退職)
- 田中 素子 地理(退職)
- 相澤 英世 経営企画室長(退職)
- 落合 昌子 主任(豊島区立千川中)
- 安里 正行 主事(石神井特別支援)

◎転入

- 小笠原照和 国語(豊多摩)
- 佐々木直子 国語(光丘)
- 島田 博美 政経(小山西)
- 山岸 啓一 数学(白鷺兼鳥飼付属中)
- 蒲 達也 化学(上野)
- 井上 裕徳 英語(北園)
- 富田 正次 進路指導(六本木)
- 平井 孝夫 数学(調布南)
- 山本 裕 物理(小岩)
- 横堀 幸雄 経営企画室長(富士 9月から育休)
- 小島 英夫 経営企画室長(大塚 龍耳学校、9月から)
- 田口るみ子 主任(板橋特別支援)
- 大澤久美子 主任(駒場)

1年生便り

今年度、新1学年は1クラス増の8クラスで発足しました。旧48教室をH組教室として使用し、現在4階にA組からH組まで、ずらりと並んでいます。また、国公立対応クラスは今まで2クラスでしたが、生徒に希望をとったところ、「強く希望する」生徒が多く、1クラス増の3クラスでスタートを切っています。以前とは異なる体制で始まり、多少の不安がありました。生徒の質には基本的に大きな変化を感じません。皆、素直で明るい生徒が多い、という印象をもっています。

生徒たちは当初、緊張感漂う表情をしていましたが、4月のセミナー合宿で学習の仕方を学び、同級生と寝食を共にしていく中で、徐々に打ち解けていったようです。また、5月に入り、体育祭において、上級生の指導の下、集団演技の練習という洗礼を浴び、「文京生」としての一体感が芽生えてきたように感じます。部活動の加入率は100%を超え(兼部の生徒がいるためなのですが)、夏期講習には国公立対応クラス以外の生徒も多数参加し、学習に、部活動に積極的に参加しています。今後とも、われわれ担任団は生徒の成長をサポートし、暖かく見守っていきたくと考えています。どうぞよろし

3年生便り

平成20年4月、桜咲く箱根高原でセミナー合宿でスタートを切ったから、瞬く間に最上学年を迎えてしまいました。現63期生も、この3年間、真面目に学校生活に取り組んできました。今年の6月には、3年生が中心となる文京高校最大の行事、体育祭を成功裡に終えることができました。大きな行事の運営には対立やトラブルがつきものです。でも、教員だけが知らないのかもしれないませんが、今年の3年生は大きなトラブルもなく、体育委員や各応援団ダンス部等が中心となって、皆が寛容に助け合いながら大会を盛り上げ、感動を与えてくれました。

ただ、彼らの優しさ、寛容さを見てみると、少し不安になることもありま。これから本番を迎える受験、厳しい社会情勢など、競争が避けられない世界に入っていく彼らが乗り切っているのか?しかしそれは恐らく杞憂なんだと思います。優しさや寛容とは、心の本当の強さがなければ出てこない特性です。文武両道という、平凡ではあるが実現の難しい文京高校のスロウガンを体現してきた彼らが、きつとこ

部活の紹介

社会同好会

地域や社会を観察・調査・研究する

社会同好会は現在5名(1年2名、2年1名、3年2名)の部員で、地道に着実な活動をしています。「巡検」と我々が呼ぶ「地域の観察・調査」を生徒達が企画立案し実施したりしています。時には地理の受講生徒にも声を掛けています。長期休業中はまとまった地域調査を実施。その研究成果を冊子にまとめ、2年前が「巣鴨地蔵通りの地域的な研究」、昨年は「都電荒川線各駅の観察」として発行してきました。また今年度は、夏期合宿で「川治温泉の地域的な研究」をまとめていく予定です。それに先立ち、今年度は文化祭で、概要を発表する計画を持っています。

同好会は、生徒会(自治会)の予算がありませんので、地図など必要なものは、お金を出し合ったり、学校のもの借りたりして、どうにかやっています。一日も早く部となって、予算を部員達に使わせてあげられる部になる

ことを祈っている次第です。(地歴、佐藤 嘉修)

茶道部

紫雲祭でお茶会開催

本校の茶道部は歴史もあり長い伝統を守りながら活動しています。

今年度は3年3名、2年1名、1年4名の8名の部員で練習をしています。茶道指導の講師として、本校卒業生・茶道部OBでもある滝沢恵美子先生(17期A)にお願いをして、日本の伝統文化でもある茶道を部員は熱心に練習に励んでいます。

毎年紫雲祭では「お茶会」を開催しています。日常のお点前練習の成果を在校生だけでなく来校された方々に発表できる良い機会です。部員一同、暑い中何度も繰り返し練習をしている毎日です。また茶道のお点前の練習の他に和菓子の歴史や製法も学ぶ企画や他の都立高の茶道部との交流もしてみようと思います。

なお今年度は第1日目に「お茶会」を行い、好評でした。(養護教諭、関 晶子)



陸上競技部

3年ぶりインターハイ出場

現在、部員は45名、都立では大所帯の部類に入ると思っています。

今年度の戦績は、東京都大会で◎男子4×400m 第3位(都立高校歴代最高記録樹立)、◎女子走り幅跳 第3位、◎男子400m 第1ドル 第5位、◎女子100m 第5位、◎男子走り高跳第8位、◎女子4×100mリレー第8位。以上、6種目が入賞し、関東大会4年連続出場を果たしました。

さらに関東大会でも女子走り幅跳第5位で全国高校総体(沖縄インターハイ)に3年ぶりの出場。沖縄では入賞できませんでしたが、1年生なので来年以降に期待です。また、同時期に同じく1年生短距離女子が台湾・台北市でのアジアインターシティ高校陸上大会に東京都選抜代表として出場。200mで第5位に入賞しました。昨年、今年と男子の両リレーで都立高校歴代最高記録を樹立。着任早々でそれなりの結果を残してきましたが、上記の1年生2名以外にも中学校時代に全国大会・関東大会レベルの1年生が控えているので、まずは「ハードルの文京」「リレーの文京」を定着すべく、この秋の新人大会での頑張りを期待しています。今回の全国大会出場者は、東

くお願いいたします。(1学年主任、英語 藤丸 俊宏)

京都中学チャンピオンですが、一般入試合格者であり、文武両道を目指して日々努力を続けています。もちろん、スポーツ推薦組もいますので、「関東大会・全国大会に出場するだけ」とはなかなかできています。とは言え、全国屈指の強豪校揃いの関東地区を戦い抜くことは容易ではありません。しかし頂点に近づくこととする強い意志があるならば、「関東大会は通過点」と言える日が来ることを目標にやっています。最後になりましたが、関東大会・全国大会・全国大会・全国大会・国体・日本ユース・関東選抜大会など地方遠征も多く、「強くなる過程での必要経費」の算段に腐心してありますが、同窓会からの支援をいただき感謝しています。今後とも、ご支援・応援のほどをよろしくお願い致します。(保体、深沢 泰)

水泳部

笑話から インターハイ2年連続出場!!

今から2年前の4月、「新入生歓迎・部活紹介」時点で水泳部員は新2年1名、新3年1名の2名でした。部員と「このままでは今年度水泳部は廃部かな」と笑話をしていましたが、部活紹介後に新入生や新2年生から「体育の水泳の授業のとき、ある程度泳げる

ようになつていたい」と言うような相談があり、最終的に新入部員11名、合計13名となり、廃部の件はクリアして活動はスタートしました。今年の新人部員は5名で合計17名での活動です。

水泳部の活動は「東京都高等学校春季水泳競技大会(春季大会)」「東京都高等学校選手権水泳競技大会(選手権)」「東京都高等学校新人水泳競技大会(新人戦)」「東京都高等学校水泳記録会(記録会)の4大会への出場が主な活動です。以前は16校戦にも出場していましたが、2、3年参加していません。

昨年は、選手権大会で全国大会の標準記録を突破し女子100m平泳ぎで関東大会へ出場。さらに大阪のインターハイにも出場することができました。また新人戦では男子400m自由形で決勝6位入賞の結果でした。

今年度は現時点で、春季大会で女子100m平泳ぎ決勝3位入賞、選手権大会で女子100m平泳ぎ決勝7位入賞。都高校での予選および決勝でのタイムが全国大会の標準記録を突破したため、女子100m平泳ぎと女子200m平泳ぎの2種目で関東大会へ出場。また昨年に続き、女子100m平泳ぎで沖縄で行われたインターハイに2年連続出場の結果を作りました。またインターハイ以後に行われた「JOCジュニアオリンピック」にも出場しました。(専修実習、柴田 英敏)

校歌を全員で合唱し授業開始



柳屋 伸明先生
(2学年主任)

—2年生はどうですか
柳屋 以前に比べよく勉強し、大志望者がかんりの比重を占めています。各教科の先生が小テストなどを頻りにやりますので、勉強しないといけない。文京は部活もあるが、勉強もする学校と言ったことが中学生受験生に浸透してきてます。文武両道が定着してきてますね。

柳屋 8年前赴任して、校歌を全部歌えない生徒がかなりいました。それで4年前から、体育の授業の始まりに校歌を歌うようにしました。最初は歌詞カード配り、ラジカセをかけて(笑)。体育祭でも生徒全員が一同となり大合唱。迫力あります。今は体育の時間では校歌を先ず歌うのが定番です。今年の卒業式では全員が暗誦で完璧に歌いました。
—先生は30年前に文京を卒業したわけですが、当時との違いは
柳屋 大きなものはかわっていませんね。部活が盛んで、体育祭、文化祭などを中心に生徒は活動していた。違うとすれば、気質でしょうか。当時は何事も自主自立していたが、現在は生徒が都合に合わせて大人と子供を使い分けている感じがします。
—文京は昨年バスケット部がアスリート推進校に指名されました。
柳屋 国体に向けての強化で、東京都から指名。東京都ベスト16で残念ながら関東大会は逃しました。
—先生ときは強かった
柳屋 2年下が関東大会に出場、今は亡くなられた渡辺秀敏先生が、情熱的に指導してくれました。私が文京に育てられたと今でも思うのは、渡辺先生の指導の賜物です。それで、高校の指導者になりたいと思い、日体大に進み高校の教師になりました。
8年前、高木校長のときに母校に戻ると言う念願が叶いました。高木校長はどの都立高もやっとなかったことをドンドン取り入れ、改革し成功に繋げました。それからは生徒の実になることを取り組み、生徒が変わっていくのを実感しました。そのとき文京に居たことを幸せに思いますし、文京が好きなので終身ここで働けたらと思つてます。(7月10日 飯 紘矢)

運も実力のうち 体育祭優勝級団長



原田 健君
(3年G組)

—級団長はどのように決めたのですか
原田 先輩たちの姿を見て憧れていたのが、自分から立候補しました。
—優勝の要因は？
原田 どの級団長もいい奴らばかりで、ライバル心は無かったです。それが、球団に陸上部が多かったのと、それぞれが実力を発揮出来たんだと思います。たまたま運が良かったのかもしれない(笑)。
—苦労した点は
原田 1年生から3年生まで、学級全員でダンスをします。それを短い期間で合わせなくてはならなかったのが、一番大変でした。この練習をダンス部のメンバーがとて協力的に指導してくれて、申し訳ないくらい助けてもらいました(笑)。

—部活動は？
原田 中学時代は柔道部でした。入学前に何度か学校見学に来たのですが、文京高校に柔道部が無いこと

せんね。部活が盛んで、体育祭、文化祭などを中心に生徒は活動していた。違うとすれば、気質でしょうか。当時は何事も自主自立していたが、現在は生徒が都合に合わせて大人と子供を使い分けている感じがします。
—文京は昨年バスケット部がアスリート推進校に指名されました。
柳屋 国体に向けての強化で、東京都から指名。東京都ベスト16で残念ながら関東大会は逃しました。
—先生ときは強かった
柳屋 2年下が関東大会に出場、今は亡くなられた渡辺秀敏先生が、情熱的に指導してくれました。私が文京に育てられたと今でも思うのは、渡辺先生の指導の賜物です。それで、高校の指導者になりたいと思い、日体大に進み高校の教師になりました。
8年前、高木校長のときに母校に戻ると言う念願が叶いました。高木校長はどの都立高もやっとなかったことをドンドン取り入れ、改革し成功に繋げました。それからは生徒の実になることを取り組み、生徒が変わっていくのを実感しました。そのとき文京に居たことを幸せに思いますし、文京が好きなので終身ここで働けたらと思つてます。(7月10日 飯 紘矢)

—がっかりしましたか？
原田 いいえ、私立高校から柔道推薦の話もあったのですが、都立高校に入学したかったので不満はありません。見学に来た時、生徒がみんな楽しそうに過ごしている校風に魅かれました。それは入学してから同じで実際に楽しいので、文京に入学してよかったですと思つています。週に一度は道場に通つて柔道も続けているので充実しています。
—将来の夢は何でしょう。
原田 父の仕事がファッション関係のせい、洋服にとっても興味があります。芸術系の大学に進んで、染色の勉強をして、ファッションの仕事に就ければと思つています。
—ファッション業界の中では、ショップ店員やデザイナーに比べて裏方のように見えますが？
原田 好きな有名デザイナーたちも、染色の仕事から始めた人が多いです。だから自分も生地を作るところから始めてみたいと思つたのです。アメリカのファッション文化が大好きなので、高級な生地よりもどちらかというと丈夫な生地を作つてみたいんです。(7月13日、聞き手、箭内 香寿美、36期F)

文武両道の文京に惹かれた



林 勇介君
(1年H組)

—文京を志望した動機は
林 中学(板橋第2中)の部活で野球をしてました。野球も強く文武両道を目指す文京に進学したいと思つてました。

—最近の文京は入試の倍率が高い
林 3年生のときから、文京に目標を絞り、一所懸命勉強をしました。2学期の成績通知表で、内申で満点を取れましたので、文京を受験しようという決め、一般推薦で応募。試験はなく面接だけですが、入試当日は上から、自信を持ってできました。
—文京に入つて勉強の方は
林 私は国公立クラスに入りましたが、最初は授業がついて行けないと思つてましたが、毎日予習復習をして、今は大丈夫です。
—部活と一緒だと大変では
林 確かに通学時間が中学のときよりも多くなっていますので、勉強する時間は少なくなりますが、それでも毎日必ずしています。

—子供の頃から野球小僧なのだが、4年生から町内会の野球チームに入りました。中学では三塁を守り、区内から2チーム出場できる東京都大会に出場。3回戦までいきました。
—そして文京の野球部に入部
林 今年は学年で26人入部しました。2人は夏の大会のベンチに入りましたが、自分はショートを希望しますが、先輩や同期にも上手な選手がいます。中学までは軟式だったので、中学3年の夏から硬式球での練習をしました。現在はトレーニング中で体力づくりです。自分のポインとは柔軟性と俊敏性だと思つていますので、毎日自宅で関節域を広げるトレーニングをしています。
—市川監督からの指導は
林 主に3年生の先輩に指導してもらつてますが、監督には月に1回ノックしてもらいます。レギュラーがあれだけ上手いのは、監督の指導によるものだと思います。
—将来の進路は
林 スポーツ・体育系の大学にいき、最終的には体育の指導者になりたいです。(7月10日、飯 紘矢)

すごい選手をナマで見たい！ 走り幅跳びインターハイ出場



佐野 恵さん
(1年C組)

—いつごろから陸上競技を始めましたか？
佐野 小学生の時に陸上競技会で幅跳びの選手として出場したので、その時はただ楽しいなというくらいでした。本格的に始めたのは中学生になってからです。短距離はあまり得意ではないので幅跳びばかりやっていました(笑)。
—中学時代の自己記録はどれくらいですか？
佐野 5m57cmです。
—すっ、すごいですね！(中学生女子の日本記録は6m19cm)
佐野 文京を選んだのも陸上が強いです。都立に入りたかったのですが、いろいろな高校を見学したので、陸上部がグラウンドの隅で練習している学校もある中で、文京は陸上部の練習にとても力を入れていて見えたんです。先輩たちも気軽に挨拶してくれて、雰囲気良く、体育祭も楽しそうに「文京高校

—8月のインターハイに向けてどんな気持ち
佐野 今年は沖縄での開催なので、暑さが心配ですけど、強い人たちを間近で見られることがとても楽しみです。迫力ありそう(笑)。
—陸上を離れた女子高校生としての楽しみ
佐野 土日も含めて毎日練習をしています。部活以外では、友達とアイスクリームやクレープや美味しいものを食べるのが大好きです。
—こんなにスリムなのに？
佐野 食べ過ぎると体が重くて飛べなくなるので(笑)、苦しいけど気を付けてます。
—将来の夢は
佐野 まだハッキリ決めてはいませんが陸上競技を教える、その人の記録が伸びたら楽しいだろうと思つています。(7月13日、箭内 香寿美)

文武両道の文京に惹かれた

—部活と一緒だと大変では
林 確かに通学時間が中学のときよりも多くなっていますので、勉強する時間は少なくなりますが、それでも毎日必ずしています。
—文京に入つて勉強の方は
林 私は国公立クラスに入りましたが、最初は授業がついて行けないと思つてましたが、毎日予習復習をして、今は大丈夫です。
—部活と一緒だと大変では
林 確かに通学時間が中学のときよりも多くなっていますので、勉強する時間は少なくなりますが、それでも毎日必ずしています。

文武両道の文京に惹かれた

すごい選手をナマで見たい！ 走り幅跳びインターハイ出場



佐野 恵さん
(1年C組)

—いつごろから陸上競技を始めましたか？
佐野 小学生の時に陸上競技会で幅跳びの選手として出場したので、その時はただ楽しいなというくらいでした。本格的に始めたのは中学生になってからです。短距離はあまり得意ではないので幅跳びばかりやっていました(笑)。
—中学時代の自己記録はどれくらいですか？
佐野 5m57cmです。
—すっ、すごいですね！(中学生女子の日本記録は6m19cm)
佐野 文京を選んだのも陸上が強いです。都立に入りたかったのですが、いろいろな高校を見学したので、陸上部がグラウンドの隅で練習している学校もある中で、文京は陸上部の練習にとても力を入れていて見えたんです。先輩たちも気軽に挨拶してくれて、雰囲気良く、体育祭も楽しそうに「文京高校

—8月のインターハイに向けてどんな気持ち
佐野 今年は沖縄での開催なので、暑さが心配ですけど、強い人たちを間近で見られることがとても楽しみです。迫力ありそう(笑)。
—陸上を離れた女子高校生としての楽しみ
佐野 土日も含めて毎日練習をしています。部活以外では、友達とアイスクリームやクレープや美味しいものを食べるのが大好きです。
—こんなにスリムなのに？
佐野 食べ過ぎると体が重くて飛べなくなるので(笑)、苦しいけど気を付けてます。
—将来の夢は
佐野 まだハッキリ決めてはいませんが陸上競技を教える、その人の記録が伸びたら楽しいだろうと思つています。(7月13日、箭内 香寿美)



甲子園への道

2回戦岩倉に惜敗で

7月4日から開幕した東京大会。市川監督は今年のチームを「投手はエースで4番の篠原のほか、大島、共に速球とスライダーがいいです。昨秋から左腕の宗像が成長。1年生で右の古枝、左の小野沢もベンチ入りです。昨秋に怪我をした主将で捕手の長谷川が戻り、内野の守備は堅守でしつかり守れます。打線は一番のセンター浅野は2年からレギュラーで走攻守揃った選手です。2番はシヨウト野口。彼も足が速い。クリンナップは篠原を中心に一塁手植田、ライト下坪です。今年のチームはコツコツ打って足を使えるチーム。堅守で最少得点で勝ち進むことを目標にしています」と語った。

夏の大会も春に続き厳しいくじ運となった。2回戦岩倉、3回戦は第2シード関東一高となった。「この2校に勝ち切れば、ベスト8以上は期待できます。文京が勝つとすれば1・0

キャプテンの一撃

7月12日、神宮球場での2回戦。岩倉に1回2点先行された。2回の裏も無死1、2塁のピンチ。3番は三塁線に送りバント。投手篠原清吾はタッシュユしてそれを三塁へ。しかし投球はそれで三塁セーフ。無死満塁のピンチとなる。そのと

か2・1など接戦を勝ちきった場合でしよう」と市川監督。

第92回全国高校野球選手権大会

東京予選1回戦

好発進。8回コールドで勝利

朋優学院 000000000000
都文京 2001100021x7

朋優学院との1回戦。文京は初回から小刻みに得点し、投げては大島、宗像のリレーで8回まで完封。8回裏に7点目を入れ、サヨナラコールド勝ちで幸先の良いスタート切った。

東京予選2回戦

残念、接戦を落とす！

都文京 001000000001
岩倉 20000000000x2

強豪高岩倉高との2回戦は、残念ながら敗退した。エース篠原を立てての一戦。篠原は立ち上がり右腕に攻

秋季大会ブロック予選

決定打出す、3回戦で敗退

東京予選敗退後、新チームが結成され、夏休みにかけて数多くの練習試合が行われた。「新チームのエースは1年生の古枝真之介(大泉中)。制球力がよく、緩急をつけて打たせて取る投球術がある。やはり1年生の左腕小野沢貴仁(高井戸中)も期待されるが、

怪我で出遅れている。左右が揃えば、春は期待できる。攻撃は国正拓也(中野5中)が中心。巨漢で馬力もあり、打線の軸になっている。守備も鍛えられ、堅守文京のレベルに達している。佐藤智彦主将の下でよく纏まっている。楽しみなチームとは球紫会代表幹事小林洋一郎さん(18期B)の見立て。

で、抜ければ本大会出場となる。

1回戦 17対2 学芸大付
2回戦 6対2 工学院大付
決勝戦 0対3 安田学園

3回戦は強豪安田学園だった。文京は再三チャンスを作るが、あと一本が出ずに敗退した。若いチームだけに経験をつんで、打席での集中力を高める必要がある。



長谷川君

合で怪我。数か月野球ができなかったが、そのときが一番つらかったと言っ。それでもグラウンドには現れチームを鼓舞。主将としてのモットーは「嫌なことでも率先してやり、チームを引張る」。気持ちの強い明るい好男子。大きな声で投手始めチームをリードする。

一方篠原投手。去年から文京の主戦としてマウンドを守る。中学(第二大島)から江東ライオンズで野球をし、文武両道の文京に憧れ入学し野球部へ。2年のときから投手兼レフトで常時出場。文京に入ってからよく走り、スピードも増し140km台が出ると言っ。もっとも速球よりも変化球を低めに集め三振を取れる投手を目指している。

試合は負けたが、長谷川の一撃は岩倉に行っていた流れを文京に引き戻す大きな転換点となった。バッテリーの友情が生んだファインプレーと言えるのではない。監督は今年のチームが一番纏まっていたと試合後全員におっしゃった。キャプテンとしては嬉しかった。あの試合までは文京で野球をやってきて、後悔はなかった。しかし、岩倉戦で後悔が残った」と今でも敗戦を悔やんでいる。この取材のときは、長谷川は社会人で野球を続けるべく、就職活動中だった。(その後東京電力に内定。このリターンシップがあれば、社会に出ても大きく羽ばたかだろう。(籠 敏彦)

められ、1回裏に2失点。文京も3回に1番浅野のヒットで1点を返し、なおも一死満塁と攻め、打順は3番、二死後、4番篠原の当たりはセンターへ一抜けそうに鋭い当たりだったが、相手投手に好捕されチャンスは逃す。篠原は2回以降しり上がり調子を出し、岩倉打線を寄せ付けなかったが、文京はその後もチャンスをもたてず、結局1・2で惜敗した。

昭和22年7月27日の明大球場。母校は中等学校野球大会東京予選で準々決勝に駒を進め、甲子園まであと一歩のところまで勝ち進んだ。準々決勝の対戦相手は慶應商工。私はなぜかいつもの中堅手ではなくレフトとして出場。センターには古澤先輩(一塁、四期A)が入った。両軍無得点のまま迎えた7回表の慶應の攻撃。一死者一塁。相手は確かクリンナップの今井と言う強打者だった。エース伊藤投手(勝弘長幸、1期AB)もさすがに疲労の色濃く、相手の今井もレフトライオン際に続けざまに3本ほどライナー性のファールを打ってきた。私は次は取ってやろうと、定位置から3歩ほどライン際

ホームイン。「定位置に守ってれば、捕れたかな」。この1点が決勝点となり、母校を甲子園から遠ざけた結果となった。それこそ「運命を分けた一歩」となった。下級生の私はベンチに戻ってもナインの顔を正視できず、悔しさに震えていた。しかし先輩の伊藤投手、務台三塁手(良夫、四期B)、たぐましいが優しい石原捕手(琢也、1期AB)などから励まされた。残る2インニングスを頑張ったが、天は我に味方せず0-1で惜敗となった。安打数では我が校が7に対し慶應は2。大善戦だった。ちなみに予選3試合での失点はこの1点のみ。母校野球部史上最強チームと言えらるだろう。



屋代 晴夫(2期B)

も放課後仮校舎の元町小学校のある水道橋から都電で現在のグラウンドまで行く。グラウンドは草ぼうぼうの有様。1時間ぐらいいは練習より先ず草むしりが先だった。特に外野はそれこそ膝ぐらいいの雑草。それを踏み分け夕陽迫る頃まで外野ノックを受けた。ユニフォーム、グローブ、スバイクなどとも戦後物不足の中でそれぞれが何とか調達した。ストッキングはレギュラーのみで先輩が調達してくれ

たが、それはサッカーのストッキングだったと言っ後日談が付く。またキャッチャーミットは奥田校長がポケットマネーを叩いて寄贈してくれた。私は岡村(康雄、2期)とただ2人下級生(4年生)としてレギュラーを張ったが、チームは本当に強く、そして苦しいがまた楽しい練習に明け暮れた毎日だった。

その日は家に帰ってもボーっとして本当に二、三日は言いいのない脱力感で泣けて仕様がなかった。毎夏甲子園の高校野球を見ると、あのギラギラした太陽の照りつける明大球場の土ほこりが、私の多感な青春時代の一コマとして、走馬灯のように駆け巡る。「定位置に守ってれば、捕れたかな」と63年たった今でも悔いが残る。「あと一歩で甲子園」への夢を断られた無念さが今でも甦ってくる。(写真は試合出場前に元町公園で)

卒業生進路状況

MARCH、成成明獨國武学の合格者が倍増

【昨年度の概況】昨年度現役卒業生279名の進路状況は、4年生大...

【現在の進路指導と目標】

文京高校は、国公立大学・私立大学上位校への進学を増やすこと目標に掲げて...

昨年度の結果を参考にし、さらに高みを目指すように、進路指導部と学年の協力体制を確立していき...

ニューヨークと自転車



宮崎 澄子 (17期D)

1978年9月に初めてニューヨークを訪れました。日本での仕事は...

2〜3年暮らして日本へ帰ろう

2年後2月、2度目にニューヨークを訪れた時は、「面白そうな街だ...



ハドソン川沿いで

「生き馬の目を射抜く」と言われるニューヨーク。9・11の後には...

ビートルズ時代の私にとっての憧れの外国はイギリスでありロンドンでした。1975年夏にホームステ...

庶民の生活はそれなりに保護

「生きたままの目を射抜く」と言われるニューヨーク。9・11の後には...

リバーサイドを自転車で

ニューヨーク市はここ1〜2年の間に、市内に自転車レーンをどんどん増設しています。自転車の使用を...



お気に入りの愛車で

東はイースト川に挟まれています。私は西ハドソン川のすぐ近くに住んでおり、川に沿ってダウンタウンからアップタウンまで自転車レーンを見ながら移動をすると、簡単に目的地に着いてしまう。本当に便利です。私は市から頂いた赤地に黒の格子縞のヘルメットをかぶり、ワイ...

大学合格者数 (平成22年度入試・現役生既卒者合計)

Table with 4 columns: University Name, Number of合格者数, University Name, Number of合格者数. Lists various universities and their student counts.

短期大学合格者

Table with 2 columns: Short University Name, Number of合格者数. Lists short-term universities and their student counts.

専門学校合格者数

Table with 2 columns: Total, Number of合格者数. Shows total vocational school graduates.

就職

Table with 2 columns: Job Type, Number of合格者数. Shows job placement statistics.



同窓会ニュース

平成22年度総代会が開かれました

4月18日(日) 母校視聴覚教室で55名のクラス幹事、役員が出席し平成22年度総代会が開かれました。始めに、在校生に対する新奨学金制度の創設について、君崎会長より報告。その後平成21年度の活動報告、決算報告並びに監査報告があり全会一致で承認されました。役員選任では、平成22年度の会長に君崎悦子さんが承認され、その後会長より平成22年度役員指名。選任されました。

今年度活動方針の報告に入り君崎会長より①同窓会の組織を強力なものにする②創立70周年を始め母校への支援を強化③PTA、恩師との関係をより深くして行くという方針が報告されました。主な計画は会員部は学年幹事選出の働きかけを進める。広報部は紫筍第53号を70周年記念号として発行する。集い部は今年度は、11月28日(日)に母校体育館にて第18回「同窓生の集い」を実施。今年度より新入会員、在校教職員も招待する。催事部は紫雲祭への参加、東京校歌祭への出場。君崎会長より本年母校は、創立70周年を迎え、記念式典、祝賀会、記念誌



平成22年度役員常任幹事。前列中央が君崎悦子会長

監査 青木 一朗
顧問 鈴木 秀男
横澤 靖夫
太田 敏夫
榎本 幸三
林 敏子
若尾 迪治
柳屋 伸明
山添 忠親
中村 富秋
岡本 憲治
鈴木 孝孝
常世 幸久
大川 登和
石井 衛
宮本 智
小池 敏雄
小野 富枝
根木 敏孝

青木 一朗 6期 B
鈴木 秀男 8期 B
横澤 靖夫 2期 C
太田 敏夫 3期 A
榎本 幸三 4期 D
林 敏子 5期 A
若尾 迪治 10期 H
柳屋 伸明 32期 A
山添 忠親 7期 E
中村 富秋 9期 F
岡本 憲治 9期 E
鈴木 孝孝 13期 C
常世 幸久 14期 D
大川 登和 16期 F
石井 衛 17期 H
宮本 智 18期 E
小池 敏雄 26期 G
小野 富枝 26期 H
根木 敏孝 28期 G

の発行などの70周年記念事業の概要の報告があり、同窓会としても全面的に支援してゆくと説明がありました。本年度活動予算案も含め、討議の結果、原案とおり全会一致で承認されました。閉会に際し、静谷名譽会長より「今年度は、母校創立70周年の年、記念行事を皆の力で成功させて行こう」との挨拶がありました。副会長より、「同窓会として学年幹事の円滑な選任を進めて行きたいので、ご協力いただきたい」旨の協力依頼並びに閉会の辞があり、総代会は閉会されました。

平成22年度 同窓会役員・常任幹事

Table listing board members and officers for the 22nd year, including names like 静谷 晴夫, 君崎 悦子, and various department heads like 総務部, 会計部, etc.

269名が新入会員に

Table listing 269 new members with their names and graduation periods, such as 鈴木 晶子, 三井 由美, etc.

3月11日10時から平成21年度の卒業証書授与式が母校体育館で行われ戸谷校長より279名に授与された。当日来賓として出席した君崎会長より「これから世に出ての自分の行動に全力投球しよう。そのためには全力で努力しよう」との祝辞が送られた。274名を新たな62期会員として迎え入れることになった。21年度は、入会届の配布・回収を10月初旬から行うなど、先生・生徒の協力も得ながら、役員が一丸となって努力した結果、98%の入会率を達成できた。また前日のリハーサルでは成績優秀者25名と皆勤賞者34名に君崎会長より図書券3千円が贈られた。

319名が入学

入学式がテレビニュースで放送 4月7日、午前10時から母校で70回目の入学式が行われ、男子151名、

祝 創立70周年 1940⇒2010 第三東京市立中⇒都立豊島中⇒都立文京高校

静谷 晴夫 四期B 豊島区西巣鴨4-6-2-2F 自宅 Tel.03-3910-1219

小室産婦人科医院 院長 三期E 小室 陽一 114-0021 北区岸町1-12-22 病院 Tel.03-3907-0303 自宅 Tel.03-3907-0280

示現会会員 2期A 若林 成佳 (市三会会長) アトリエ 〒101-0025 千代田区神田佐久間町1-8-608 Tel & Fax.03-3255-5973 e-mail:shigeyoshi.wakabayashi@nifty.com

自動車ジャーナリスト NPO法人・RJC/AJAJ会員 5期B 福永 頌 (筆名 鈴木五郎) 〒186-0003 国立市富士見台1-28-1-35-403 Tel.042-577-3750

自分なりのご葬儀 株式会社 杉元 会長 7期B 松下 健一 〒113-0033 文京区本郷5-7-7 Tel.03-3813-5601 Fax.03-3813-5604

HOTEL BELLCLASSIC Tokyo JR大塚駅南口徒歩1分 ホテルベルクラシック東京 〒170-0005 豊島区南大塚3-33-6 TEL: 03-5950-1200 (代表) FAX: 03-5950-1297 www.hotel-bellclassic.co.jp

東洋造機株式会社 代表取締役 20期G 土田 明 〒352-0016 新座市馬場2-6-5 TEL.048-478-7128 FAX.048-478-7847 E-mail:akira@toyoz.co.jp http://www.toyoz.co.jp

内藤歯科医院 臨床研修医指導歯科医師 47期B 内藤 裕義 〒113-0022 文京区千駄木4-8-6 TEL.03-3824-6482

東京電機大学教授 工学博士 11期D 金田 輝男 〒101-8457 千代田区神田錦町2-2 Tel.03-5280-3503 Fax.03-5280-3565

NIT 日本工業大学 副理事長・学長・工学博士 14期F 柳澤 章 〒345-8501 埼玉県南埼玉郡宮代町学園台4-1 Tel.0480-34-4111 (代表)

大正大学 仏教学部教授 14期G 平井 宥慶 大学住所 〒170-8470 豊島区西巣鴨2-20-1 Tel.03-3918-7311 (代) 文京高校のすぐ近くです

有限会社 内田製作所 代表取締役 27期B 内田 誠 MOBILE 090・1992・1358 本社 〒174-0051 板橋区小豆沢2-35-3 Tel.03-3966-3596 Fax.03-3966-6822 第一工場 〒333-0844 川口市上青木1-9-18 Tel.048-256-5779 Fax.048-256-5785 足立倉庫 〒123-0872 足立区江北4-19-10 E-mail:uchidass@mb.infoweb.ne.jp

(有)鳥海山麓 齋藤農場 代表 45期B 齋藤 武 コシヒカリ・ササニシキ・ひとめぼれなど様々なお米を生産販売しています。お気軽にお問い合わせ下さい。 〒999-8304 山形県飽海郡遊佐町白井新田字藤井北33-2 Tel & Fax.0234-71-2313 http://www.10.ocn.ne.jp/~f-saito/ e-mail:f-saito@muse.ocn.ne.jp

中小企業の皆様のパートナーとして働かせていただきます 中小企業診断士 12期C 棚木 正義 自宅・事務所 TEL.042-942-8124 所沢市下富1056-106フラワービル3-2

経営の意思決定論の研究・経営指導・経営者の育成 滝谷国際経営事務所 12期D 滝谷 敬一郎 〒101-0051 千代田区神田神保町3-10 宝永ビル7階 Tel.& Fax.03-3239-6561 e-mail takitani@aol.com 東北大学原子核物理学、元・川崎製鉄 (UFE)、情報サービス産業協会中小企業委員長、秋葉原経営フォーラム座長

スペイン王立舞踊演劇高等芸術学院 (コンセルバトリオ・デ・マドリール) 公認師範 フラメンコ舞踊 21期G 小林 伴子 ラ・ダンサ 〒169-0075 新宿区高田馬場4-8-2 Tel & Fax 03-3360-6656 http://www.la-danza.net



第18回「東京校歌祭」

10月2日(土)、日比谷公会堂で行われた今年の校歌祭は我が校が最終登壇校。大トリとなり創立70周年の記念となった。同窓会から君崎会長ら一期生から若手まで参加。またPTAから

女子168人 合計319名の新入生が晴れて入学を許可された。今年度から昨年度までの7クラス編成から8クラス編成になり昨年比で39名増になっている。同窓会からも君崎会長他が来賓として出席。「同窓会は母校を支援するので有意義な高校生活を送って欲しい。そのためにも家庭、特に母親のサポートは欠かせません」と女性の立場からのアドバイスも含めて祝辞を述べた。
今年度から公立高校は授業料無償化になったが、戸谷校長は式辞で「社会が皆さんの学びの機会を保障する代わりに、社会は、皆さんに対して大きな期待を寄せ、義務を課すということです。学びに向かう皆さんの責任は、ずっと重くなったことを自覚し、本校での学校生活を送ってもらいたい」と語った。また戸谷校長が全国高等学校校長会を努めていることもあり入学式に日本テレビ、テレビ朝日の2局の取材があり、母校の入学式の模様がお昼のニュースで放送された。



テレビ朝日「スクランブル」より。

体育祭で会長からトロフィー

5月19日(水)に母校校庭で体育祭

は在校生への同窓会のアピールの場、同窓生に母校を気楽に尋ねてもらおう機会として、「昔の文京・先輩たちとのふれあいの場」をテーマに参加。今年は1階の「中会議室」が会場。①写真で振り返る母校の歴史、②母校周辺の名所・旧跡、③同窓会の活動などを展示。特に②「母校周辺の名所・旧跡」は昭和20年に校舎が焼失し一部間借りした関口台町小学校周辺の名所・旧跡を写真を見せて紹介しました。また前年の校歌祭の様子をビデオで放映。今年は6回目の参加でしたが、在校生・同窓生・PTAの他、文京高校に進学を考

が行われ、級団対抗ではG級団が優勝した。級団長の原田健君(3G)に同窓会からの優勝記念トロフィーが君崎会長から贈られた。(原田君のインタビューは41頁)

母校の紫雲祭に参加

同窓会から優勝トロフィーを贈る

紫雲祭が、9月25日(土)〜26日(日)に快晴のもと開催されました。今回は創立70周年を記念して1940・2010が描かれたアーチが校門に作られました。紫雲サイクロン〜文京の風をまきおこせ」のテーマの下で各クラス各部活が積極的に参加。校内に熱気が充満しました。同窓生や父兄、近隣の方々始め多くの来訪者がありました。26日16時からフィナーレが行われ、各クラス対抗では3年F組の「Coopers」が紫雲祭大賞を受賞。1位には1年A組の「アリスワンダーランド」が受賞。同窓会君崎会長より紫雲祭大賞の3Fのキヤップテン大坪敦哉君と1位の1A花輪望さん、松林夏菜さんへトロフィーが渡されました。また同窓会



望めば通かなる...」を作詞作曲された遊川益次先生(国語 84歳)も含め総勢59名の参加であった。(大野透)

第8回 笑匠楽習に初参加して

以前から笑匠楽習の存在は知っていましたが、今回同期の阿久津博さん(17期F)が草花の講義をされると伺い初めて参加いたしました。

場所は母校の教室です。教室には冷房が入っていることに感激。私たちの時代には自然の風のみでした。ホームルームでは参加者の自己紹介。今回の参加者は卒業生のほか、90歳の壮健な男性も含めた聴講生3名の総勢23名です。いよいよ「万物の名称にみる自然とのかかわり」の授業の始まりです。日本

大塚・富士建
13期C 鈴木 孝

建築材料販売
株式会社 福田元三郎商店
13期A 福田 徳久
〒174-0052 板橋区蓮沼町15-4
Tel.03-3967-1221

株式会社 須賀西蔵商店
代表取締役
16期E 須賀 靖夫
本社 〒123-0863 足立区谷在家1-1-8
TEL. 03-3896-5394 FAX. 03-3896-5326
一般建設業 (とび土木工事業)
営業種目
各種プラント解体、移設、据付
建築物(木造、鉄骨、コンクリート)解体

有賀慶子税理士事務所
税理士
12期F 有賀 慶子 (野口)
〒101-0051 千代田区神田神保町2-14
朝日神保町プラザ 908号室
Tel.03-3221-0375

ニュー千代田ビル
秋葉原運輸株式会社 常務取締役
アルテール秋葉原管理組合 理事
2期A 若林 成佳
〒101-0025 千代田区神田佐久間町
1-8-608 & 603
Tel & Fax: 03-3255-5973
e-mail:shigeyoshi.wakabayashi@nifty.com

株式会社 末商会 代表取締役社長
NPO法人 小石川後楽園庭園保存会 理事長
千代田区高連・靖国通り高連・神二睦会 会長
1期B 末 正明 (市三会名誉会長)
本社 〒112-0004 文京区後楽2-6-1
Tel.03-3811-0755
Fax.03-3815-7818
飯田橋 Tel.03-3269-0257

大川事務所/(株)チャネット
代表
16期E 大川 衛
〒170-0013 豊島区東池袋1-20-2
池袋ホワイトハウスビル607号室
TEL. 03-6907-4515 FAX. 03-6907-4533
(社) 東京都宅地建物取引業協会会員
不動産売買・賃貸仲介業 不動産管理業 損害保険代理業

北区・板橋区の不動産を探しています
株式会社 トウリハウジング
代表取締役
30期G 山田 正明
〒115-0045 北区赤羽2-16-10
エバーグリーン2F
Tel. 03-5249-7115
E-mail: yamada@touri-h.co.jp
URL http://www.touri-h.co.jp/

紳建築事務所
建築設計・監理
NPO法人日本耐震防災事業団理事
一級建築士・耐震診断士
26期F 榊 恒一
〒174-0074 板橋区東新町2-17-8-101
Tel.03-3972-1380 Fax.03-3972-1381

宮本智法律事務所
弁護士
18期H 宮本 智
〒169-0074 新宿区北新宿1-8-23
アムハートビル7F
事務所 Tel.03-5386-6911(代)
自宅 Tel.03-3926-5354

アップル国際特許事務所
共同代表
弁理士
17期E 大橋 邦彦
〒113-0033 文京区本郷3-19-7
本郷三宝ビル6F
TEL: 事務所 (03) 3814-5921
TEL: 自宅 (03) 3957-1533
E-mail: ohashiaa@da2.so-net.ne.jp

セキュリティコンサルタント
14期D 常世田 幸久
昭和37年卒業(サッカー部OB)

名刺広告を活用しましょう!
紫雲発行部数は現在約16,000部です。
ご自身の現状報告や同窓生へのメッセージ、お仕事の紹介などにご活用下さい。
1コマ1万円です。
応募希望者は母校同窓会宛、手紙か葉書で、または同窓会のホームページでご連絡を。

市三會
市三會の概要は昨年度も述べたように、卒業年次の壁を取り払い、食事をしながら公序良俗を乱さぬ社会人としての自覚のもとに意見を交換しあうサロン集団です。社会人としてのマナーの手引きとして避けるべき話題は政治、宗教、野球があげられますが、一寸疑問です。今年こそ新人の入会を期待しています。
会長 若林成佳(新2期A) 〒101-0025 千代田区神田佐久間町1-8-601
Tel & Fax 03-3255-5973 e-mail: shigeyoshi.wakabayashi@nifty.com

弁護士
25期F 藤澤 知之
〒170-0002 豊島区巣鴨3-25-8
第二扇屋ビル5階
藤澤法律事務所
http://www.bengo.info
Tel.03-3949-3770 Fax.3771

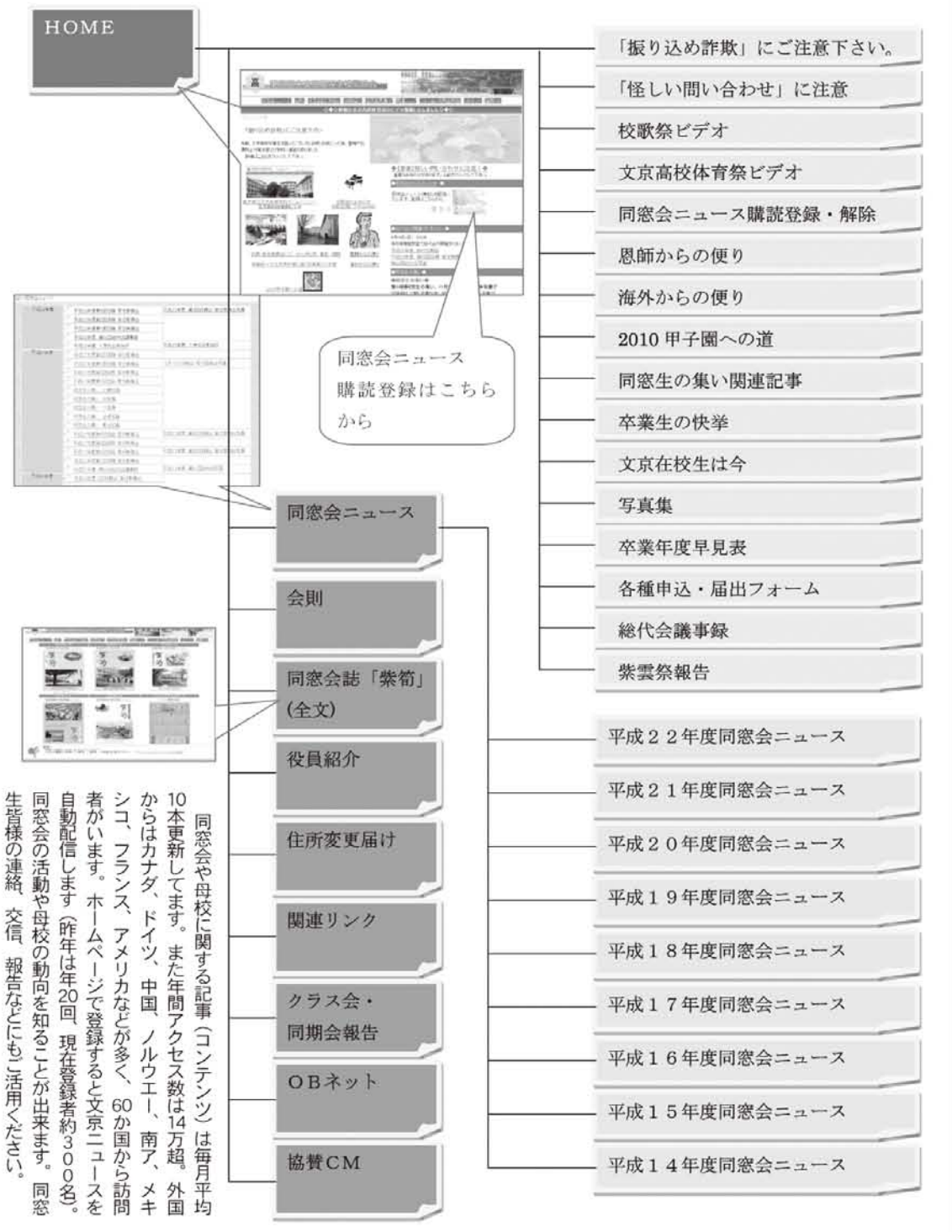
弁理士
19期H 堀田 実
アツ国際特許事務所
〒108-0014 港区芝5-26-20
建築会館4階
Tel.03-5476-6355
Fax.03-5476-7244
E-mail: asa@pp.lij4u.or.jp

有限会社 BEMICA (ビマイカ)
代表取締役社長
20期H 中嶋 美地世 (西原)
・ホームページ作成
・LED・防犯カメラ・防災用品等販売
http://www.bemica.jp
TEL: 048-793-7971
FAX: 020-4663-4870
E-mail: info@bemica.jp

都立文京高校同窓会ホームページ・サイトマップ



ホームページ <http://www.bunkyo-ob.net> site map



人は自然を友として生き、その観察の中
から種々なネーミングを生み出した
話。Ⅱツメクサ(クローバー)の由来は
ヨーロッパからの荷物にクッションとし
て使用されていたことから「詰め草」だ
そうです。ちなみに日本からの荷物には
和紙が利用されていたそうです。Ⅱ私に
とってとても新鮮でした。

また、「ご本人の趣味の
落語の世界や下ネタを交
えながらのお話や、新し
く入ってきた植物の名前
(君影草・きみかげそう↓
スズラン、狸々木・しよ
うじょうぼく↓ポインセ
チア・・・皆さんご存知
でした?)、自然をよく観

察しているからこそつけられた名前
(椿・つばき、榎・えのき、楸・ひさぎ、
柊・ひいらぎ など)、最近の子供の名
前(菜海・ケルミ、統輝・スバル など)
私には全くお手付け状態でただ聞くだけ
でした。また、昆虫の標本や植物の実
物を用いたお話などアットというまの楽し
い講義でした。

講師の博学に感心しつつ退室。階段
を下り、体育館から聞こえてくる生徒の
かけ声を耳にし、プールが見当たらない
ので校庭にいた女子に場所の確認をした
ところ、さわやかな笑顔で「屋上にあり
ます。階段を上ればみられますよ」の
言葉に40数年前の自分を重ね、放課後
の懇談会場に向かいました。(平野 由
美子、17期C)

運営協賛金、奨学助金にご協力を

同窓会の収入は新入同窓生による
終身会費(16,500円)と恩
師・同窓生より寄せられる運営協賛
金、奨学助金により運営されてい
ます。活動予算全体の中で新入会員
の終身会費が70%、運営協賛金、奨
学助金は30%となっています。一
方昨今の経済不況で、卒業生の同窓
会への入会は不安定な面があり、そ
のため在校生へは新奨学金制度の設
置や体育祭・紫雲祭での協賛、紫筍
やホームページなどでの同窓会への

理解促進に努めています。
一方で運営協賛金、奨学助金は
多くの皆様の「ご協力」により、毎年安
定的な収入となつています。同窓会
活動に当たっては計画的に無駄のな
いよう努めています。母校支援や
同窓生との連携の活動のために更なる
「ご協力」を切にお願いする次第です。
運営協賛金は1口3千円から、奨
学助金は1口5千円からです。同
封の振込み用紙をご利用下さい。よ
ろしくお願ひします。

荒山さんまたまた快挙、 世界7大陸最高峰を制覇

2006年に最高峰でエベレストを
制覇した荒山孝郎さん(6期E)が、2
月にアフリカ大陸最高峰のキリマンジャ
ロ(タンザニア、5895m)に登頂し、
7大陸最高峰を制覇した。1999年6
月に63歳で北米・マッキンリー619
4mに登ったのを手始めに、00年2月
南極・ビンソンマシフ4897m、02
年2月南米・アコンカグア6962m、
06年5月には、70歳7か月でエベレ
ストに登頂。当時、プロスキーヤーの三浦
雄一郎さんが持っていた最高峰の登頂記
録を塗り替えた。07年8月欧州・エル
ブルス5642m、09年3月に右登り
を伴うインドネシア・ニューギニア島の
カルスマンツ・ピミッド(4884メ
ートル)に登頂し、6峰を制覇していた。
読売新聞によれば、この7峰を制覇した
日本人は約20人だけとされる。「世界最
高峰での達成ではないか」と山岳関係者
はたたえて
いる。なお
それぞれの
最高峰での
荒山さんの
雄姿はホー
ムページに
掲出してま
す。



今津藤一先生

今津藤一先生は平成21年8月に肺炎
のため入院2か月で逝去されました。
享年91歳。昭和24年〜38年まで本校に
勤務。英語を担当。ご冥福をお祈りい
たします。

小島義郎先生

小島(西原)義郎先生は平成21年3
月2日心不全のため逝去されました。
享年81歳。ご冥福をお祈りいたします。
小島先生は旧二期B。昭和20年4年戦
争遂行のため1学年短縮になり卒業し、
東京外国語学校に進み、昭和23年〜29
年と32年〜35年まで文京で英語を担当。
特に後半の3年間は12期のリーダーを
担当。その後南山大、日大を経て、早
大教育学部教授。NHKラジオ「基礎
英語」の講師。また文京勤務当時から
研究社の「英和」「和英」辞書の編集に
従事。著書に「英語辞書の変遷」「ルミ
ナス英和」「同和英」「新英和大辞典」
「ライトハウス英和」「同和英」等があ
る。平成19年夏に「紫筍」の取材でお
伺いした時は、辞書編纂のため、長期
間机に向かって作業をされていたため、
動脈硬化から足が弱っておられた。先
生の自戒の言葉「どんなに成績の悪い
生徒でも先生の良し悪しはわかる」は
名言です。(杉本安弘)

学年幹事一覧

卒業10年、25年、50年に招待される「同窓生の集い」や同期会を活性化し同窓会の更なる発展のため、昨年より「学年幹事制」を導入しました。これにより執行部は学年幹事と連絡を密接に取り合い、同期会・クラス会の開催始め色々な面で同窓生同士のコミュニケーションや連携を深めて行くことが出来ることとなります。すでにほとんどの学年で幹事が選出されていますが、空白部は残念ながら未選出のところ。未定の学年の方は、自薦他薦で学年幹事の選出にご協力ください。ホームページからも連絡が取れます。

期	卒業年	氏名	組	期	卒業年	氏名	組	期	卒業年	氏名	組
一	1945 (昭和20年)	末 正 明	B	19	1967 (昭和42年)	梶 野 茂 男	A	41	1989 (平成元年)	武 信 男	A
		八 木 俊 雄	C			清 水 勇 芳	H			山 田 泰 斗	B
二	1945 (昭和20年)	花 形 弘 道	A	20	1968 (昭和43年)	工 藤 貞 江	A	42	1990 (平成2年)	樽 美 理 恵	C
		赤 坂 正 雄	C			土 田 明	G			為 国 孝 久	D
三	1946・47 (昭和21・22年)	藤ヶ谷 敏 明	C	21	1969 (昭和44年)	永 山 加 秀	D	43	1991 (平成3年)		
		小 室 陽 一	E			水 村 俊 雄	I				
四	1948 (昭和23年)	高 橋 明	A	22	1970 (昭和45年)	矢 島 誠	D	44	1992 (平成4年)		
		菊 池 達 長	C								
1	1949 (昭和24年)	信 田 重 昭	AB	23	1971 (昭和46年)	飯 沼 美 雄	C	45	1993 (平成5年)	浅 尾 圭 英	C
		原 巍	AB			渡 部 曜	H				
2	1950 (昭和25年)	若 林 成 佳	A	24	1972 (昭和47年)	椿 光 弘	H	46	1994 (平成6年)	富 田 ま こと	E
		横 澤 靖 夫	C			中 澤 淳 子	I				
3	1951 (昭和26年)	太 田 敏 夫	A	25	1973 (昭和48年)	隅 田 彰 子	G	47	1995 (平成7年)	内 藤 裕 義	B
		菊 田 芳 治	D							山 内 恵 美 子	B
4	1952 (昭和27年)	海老原 嘉 雄	B	26	1974 (昭和49年)	時 田 公 代	C	48	1996 (平成8年)		
		榎 本 幸 三	E			町 田 有 美	C				
5	1953 (昭和28年)	和 田 義 雄	D	27	1975 (昭和50年)			49	1997 (平成9年)	若 松 照 子	F
		林 敏 子	D							葛 西 古 都	G
6	1954 (昭和29年)	椎 橋 章 二	A	28	1976 (昭和51年)			50	1998 (平成10年)	小 川 六 月	C
		青 木 一 郎	B							片 岡 優 華	H
7	1955 (昭和30年)	山 添 忠 親	A	29	1977 (昭和52年)	斉 藤 智 夫	F	51	1999 (平成11年)	大 山 浩 太	B
		中 尾 充 宏	E							加 納 智 子	C
8	1956 (昭和31年)	鈴 木 秀 男	B	30	1978 (昭和53年)	磯 辺 隆 之	H	52	2000 (平成12年)	森 本 隆 介	D
		小 林 計 夫	C			島 田 正 由 美	H			宮 川 学	G
9	1957 (昭和32年)	石 川 有 二	B	31	1979 (昭和54年)	三 井 由 美	A	53	2001 (平成13年)	斉 藤 理 世	A
		岡 本 憲 治	F							福 島 次 郎	A
10	1958 (昭和33年)	向 井 清	A	32	1980 (昭和55年)	田 中 祥 一	C	54	2002 (平成14年)	後 藤 淳 也	B
		和 田 為 義	D							中 上 育 実	E
11	1959 (昭和34年)	飯 塚 和 男	C	33	1981 (昭和56年)	高 橋 寿 子	A	55	2003 (平成15年)	緒 方 万 里	A
		大 澤 昌 平	C							田 嶋 克 美	A
12	1960 (昭和35年)	島 田 承 男	D	34	1982 (昭和57年)	花 輪 健	C	56	2004 (平成16年)	三 田 政 人	D
		白 岩 智 子	E			川 口 和 哉	B			三 浦 義 正	F
13	1961 (昭和36年)	鈴 木 孝	C	35	1983 (昭和58年)	吉 井 久 仁 子	A	57	2005 (平成17年)		
		竹 中 水 及	C			増 川 英 治	H				
14	1962 (昭和37年)	常世田 幸 久	D	36	1984 (昭和59年)	宮 原 裕 行	D	58	2006 (平成18年)		
		桜 井 勇	E			高 橋 里 絵	H				
15	1963 (昭和38年)	松 本 嘉 章	A	37	1985 (昭和60年)	澤 陽 子	A	59	2007 (平成19年)		
		桜 井 正 樹	H			真 貝 昌 美	B				
16	1964 (昭和39年)	大 川 衛	E	38	1986 (昭和61年)	平 出 裕 美 子	E	60	2008 (平成20年)		
		竹 本 悠	G								
17	1965 (昭和40年)	大 橋 邦 彦	E	39	1987 (昭和62年)	横 堀 幸 男	I	61	2009 (平成21年)	塚 越 航	E
										赤 坂 光 穂	E
18	1966 (昭和41年)	金 木 徹	B	40	1988 (昭和63年)	星 達 樹	B	62	2010 (平成22年)	浅 川 大 輔	B
		宮 本 智	H			高 木 園 子	F			沢 野 ま ゆ	D

同期会を開こう！

同窓会は同期会の開催を支援しています。現在66の同期会が文京高校同窓会にはあります。しかし同窓会が把握している同期会は20程度です。実際に同期会を開くと、在学中は話したことなかつた仲間とあつという間に胸襟を開きあつ仲間と言われます。

卒業時、10年後、25年後、50年後に母校での「同窓生の集い」にその学年を招待しています。今年各年度の学年幹事を選出しました。また同期会を開いてない年度の方は、学年幹事を中心に同期会の開催を検討してみてください。

同窓会には会員部で同窓生の名簿を厳重に管理しています。HPには同期会のコーナーも設置してあります。同期会開催の告知やコーナーも開設できます。このように同窓会は同期会の開催を支援しています。またすでに開催されている同期やクラス会、部活OB会は紫筍やHPに掲載します。幹事の方は、HPを通じて連絡ください。

予告

16期同期会、11月14日に大塚で開催します

16期同期会が昭和39年3月卒業以来、初めて11月14日(日)13時から

大塚ホテルベルクラシック東京で開催します。既に皆へは、ご案内が送付され到着していると思いますが、ご回答はお早めにお願致します。また、担任をして頂いたご健在の先生方にもご参加をお願いしております。ご案内がまだ届いていない同期生は、幹事宛てにご連絡下さい。(大川衛、E)

4期D組クラス会

11月28日同窓会の集い終了後クラス会を開きます。詳しくは静谷まで(03・3915・1108)。

報告

同期会、クラス会、部活OB会3期同期会、この一年

前号に我が同期の「リッチ・アイランダーズ」のコンサートを紹介してもらったが、この一年の目覚ましい活躍を紹介したい。

昨年21年10月11日、NHK「熱血！オヤジ・バトル」の関東甲信越ブロック地区決勝大会に出場した。参加約100バンドの中から決勝大会に6バンドが出場。その中の最高齢バンドであった。1チームが全国

大会に出場。残念ながら代表にはなれなかった。しかし中村俊侯君(3期C)が歌唱賞を獲た。この日の模様はNHK総合TVで今年2月6日、45分番組として放映された。この余勢を駆って、昨年10月31日に宴会形式として最後の同期会を水道橋、後楽園飯店で行った。水道橋は豊島中、文京高生として5年余り通った土地である。目の不自由な松本君は奥さんと参加。「くんま昆虫の森」の矢島君は土、日は大忙しのに都合をつけてくれた。母校の校医を永年勤めた中村(博)君は、インフルエンザ関係の急な会合で欠席せざるを得なかった。会当日ころの流行状況が予想できず、案内状にも「持病などある人は無理のないように」と記したくらいで、平成19年の前回、同所より少ない30名の集会であった。

今年2月21日、NHK総合TV「三つのだま」にリッチ・アイランダーズが豊島区の特別養護老人ホーム「山吹の里」を訪れ、演奏したことが短時間だが紹介された。6月26日に、リッチ・アイランダーズの会が、去年と同じ南流山駅徒歩4分の豊島商事で行われた。と島商事はこのバンドのリーダーの塚越君が会長で、去年ここに新築移転するまでは、都電東池袋、旧日出町停留所近くに社屋があり、この頃からパーティが行われていた。メンバーは先の中村に加え加藤浩(A)、佐藤全宏(B)、高瀬忠璋(C)、塚越弘二(E)、根本政雄(E)。今年から紅一点大滝さんが参加。片山さん(5期F)のフラダンスグループなどやウエスタンの賛助出演は去年どおりだが、加藤君のヴォーカルで奥さんのフラダンス、高瀬君の伴奏で奥さんのヴォーカルには感激。一部のあとティータム。ついで二部になるが、冒頭の高瀬君の語りには、音楽ではないが特筆しておきたい。集まった3期生はメンバーを含めて24名だった。最後の同期会の会場で、流山の会の案内状の希望者を募ったが、ご希望があれば左記にハガキを送ってください。〒290-0064 市原市東五所8-1 塚原弘二。(太田敏夫、A組)※リッチ・アイランダーズの写真は32頁。

招待期11期、50年ぶりの再会

11期は母校創立60周年を契機に、10年前より毎年同期会を開いている。そのため、各クラスの幹事も決まり名簿も整理されている。名簿ではすでに30名は鬼籍に入れられ、94名は連絡が取れない。5月に準備会を開き、卒業314名中連絡の取れる190名に案内

を出した。
赤坂先生

「11期生を若い人は見習って」

10月18日。当日は快晴。本来は吹奏楽部がブレスリーやバット・ブーンなどの我々の世代の音楽で出迎えてくれる予定だったが、その日はJR大塚駅のリニューアル祝賀会の日で、吹奏楽部はそちらに借り出され音楽はなしだった。この日は担任の先生は赤坂正雄先生がわざわざ浦和から足を運んでくれた。菅野二郎先生と渡井栄一郎先生は残念ながら欠席だった。同期68名が集まった。

同窓生の集いでは冷たい飲み物を飲み、料理をつつきながら、赤坂先生を中心に同期の輪があちこちにできた。赤坂先生は「こんなに楽しい会はない。昔の気分に戻るよ。11期生は」



同期会 (2次会) は大塚で

番出来がいいので、若い人は見習って欲しい」と、エールを同期に投げてくれた。青年教師だった赤坂先生も82歳。我々も来年は古希になる。でも、恩師の前に進むと、やはり凍垂れ小僧だ。

吉原さんの甘い声とスマイルで、

2次会は大塚駅前の寿司常本店。56名が出席。女性は10数名。幹事団を代表して内山幹事長(A)が開会宣言。ビールや日本酒が入り、美味しい料理そっちのけで、懐かしい顔のところへ移動が始まる。話すうちに、酔ううちに気分は高校生に。あっちこちでデジカメのフラッシュ。宴たけなわに「同窓会からお願いがある」と内山幹事長。「財政難の同窓会のために、いくばくかの皆様の気持ちを」と暗に寄附を強要。大村(吉原) 恵美子さん(E)が皆の席を回った。吉原さんのスマイルと甘い声の威力は絶大で、千円札が、中には一万円札もあり、あつという間に8万円の寄附が集まった。招待期からの「返礼」としてはこれまでの新記録。後日の役員会で、君崎会長から、会計部長に手渡された。アツという間の2時間で、絆はさらに深くなったが、関東一本締めでお開きとなった。

後髪引かれる思いを、年寄りの分別で

3次会は駒込の「吞兵衛」となった。この店は、D組吉行隆司のお店。女性も含め20〜30人が集まり、加部篤



近沢幹事から36期寄付金を受領

(A)が「今日は俺の奢りだ。気前の良い仲間のお陰で、会はさらに盛り上がった。あの先生のお陰で、卒業してきた」「文京のとき知り合っていたら人生変わっていたのに」なんて、本当のような嘘のような話が飛び交い会は最高潮。終電が、と言ふことで年寄りの分別を示し、後ろ髪引かれる思いで店をでた。路上でも、また記念撮影が続く。50年ぶりの集まりは、そういう風に終わりとなった。越川義夫先生も後藤神戸先生も長谷川次郎先生も、天国にいる仲間たちも、上の方から何かニコニコと見ていてくれたような気がした夜だった。(龍 絏矢)

11期古希記念同期会

多くの同期が古希を迎えるのを記念して11期同期会が7月10日、大塚・寿し常本店で開かれた。根岸秀夫さん(D)の司会、吉川さんの開会の挨拶、君崎悦子さん(E)の乾杯の発声で会は始まる。懇談の途中で一人2〜3分



77名が出席した

で近況報告を行い、星野静雄さん(E)が中締め。全員で記念写真ととり、再会を約して自由解散となった。なお、平成18年秋に曾我部元成(D)さんが、今年4月に幡谷(乾) 邦子(B)さん、他界され、全員で御冥福を祈った。(龍 絏矢)

12期 卒業50周年記念同期会

4月10日(土)午後1時から池袋駅西口の「東武バンクセントホール」で開催。77名(男子51名、女子26名)が出席。先生は「病氣、高齢等で欠席。まず司会進行役の渡辺敦夫さん(B) 作成のパワーポイントで「太平洋戦争勃発前後に誕生した12期生の68年間」が川勝(岩瀬) 加代子さん(B、元女優) のナレーション

ンで10分余上映された。

杉本安弘実行委員長(C)が挨拶

「昭和23年に小学校入学時は日本経済のボトム期で、遅く成長してきた。我々が文京を卒業した昭和35年は60年安保の最終局面。同年からの高度成長期を働き通してきたわけです。今後もしっかり楽しく自分の人生を生きていきましょう」

次いで札幌から参加の石原脩さん(B)の発声で乾杯後懇談に。各クラス紹介後、宴の最後は当時歌っていた生徒歌「あした望めば遙かなる富士の高嶺に誠あり」を歌う。菊地明彦さん(D)の「今年の11月28日の『同窓生の集い』と2年後の古希記念の同期会でまた会おう」と関東早打ち三本締めで、和やかに終了した。(杉本安弘)

招待期36期 頼りになる幹事達

4月に突然、部活の仲間から電話で「来月の同窓会の幹事会に出席して欲しい」と言われました。親交のある先輩から卒業25年経つと同窓会から招待されると聞いていたので、その活動が始まったと思えました。

36期は一度もクラス替えがなく、そのため在学中に話したことが無かったり、名前を聞くまで気付かなか

ったりと一回目の幹事会は緊張の雰囲気の中で始まりました。同窓会役員の方から説明を受け成功させたいという熱い気持ち全員に伝わり、協力体制がしっかりと整いました。しかし名簿作成には悪戦苦闘しました。消息がつかめない、連絡先が分かってても本人に取り次げない。幹事の一人が神妙な面持ちで「心が折れそうになる」とポツリと漏らしたのはとても印象的でした。毎月のように幹事会を開き成功を誓い、多くの参加者に楽しんでもらおうと幹事達は惜しみない努力をしました。

はにかんだり、はしゃいだり…

10月19日(日)。長い年月を経て観る我が母校の校舎は改築されたため変貌を遂げ、校門から観た学び舎の様子に戸惑いを感じる人もいたみたいです。ただ校門を抜け50m先の受付を目にして、はにかんだり、威風堂々としたり、恐縮したり、はしゃいだりと各々が様々な表情で受付を済ませました。とても名案だったのは、卒業アルバムの写真を元に製作したネームプレートに参加者全員の胸につけてもらったことです。

皆照れながらも25年前の自分の写真を胸につけ、微かな面影しかありません。しかし昔話に拍車がかかれば、まるで高校時代に戻ったかのよう

話が尽きなかったかようです。恩師と同期生、合わせて148名が参加。貴重で充実したひと時を過ごすことが出来ました。

恩師の先生に、感謝の記念品を

同期会(二次会)は場所を文京のある大塚から池袋に移し17時30分から開催。参加者は総勢111名です。会の始めに恩師の方々にお詞を頂き、私達36期の感謝の気持ちを込めた記念品を贈らせていただきました。後半は各々仲間や恩師との談笑、記念撮影と、とても盛り上がり2時間があっという間に過ぎてしまいました。まだまだ話し足りずその後も三次会に突入し、20時から始まった会は店の閉店時間まで続き、この日はここで皆解散かと思いきや、なんと四次会に進み日付は次の日へと。25年の年月を埋めるかのように皆別れを惜しんでいたようです。旧友たちはこの日の宴を心おきなく満喫したようです。

深めたい青春時代を共に過ごした絆

やはり青春時代を共に過ごした仲間は何年経っても大切な存在なのですね。これを機に同期の絆をよりいっそう深め、同窓会に何か役立つことが出来ればと思います。最後になりましたが、同窓生の集いの運営にご尽力されている方々に今回招待いただきま

り心からお礼申し上げます。そして僣越ではありますが文京高校同窓会の繁栄と益々の発展を心から願っております。(近沢昭一、E組)

6期E組クラス会 石上先生の出席し、銀座で

74歳になった6期E組のクラス会が4月10日銀座でありました。幹事長柳澤さんの計らいで楽しいひと時が持つことができました。

仙台から駆けつけた友、痛む足に負けず参加した友、白髪になっても青春時代を語り合えるのはなんとはいえませんが、その当時は横目で見つけていた男女でしたが仲良く打ち解けました。石上先生のお元氣な姿には驚きと感激でした。親しみやすいおらかな先生は変わっていません。三次会まで付き合ってくれたのにはまたまた感動でした。ありがとうございました。 (船越正雄)



中央、石上先生を囲んで

8期B組クラス会 他のクラスメイトも参加し、28名が

6月12日(土)、8期B組のクラス会を大塚の寿司常本店で開きました。我々の時代は毎年クラス替えがあり、そのため他のクラスからも参加があります。担任の越川義夫先生(英語、昭和22〜52年)は既に他界され出席は叶いませんが、28名が参加しました。卒業10年ぐらいたった頃からクラス会を開こうとの機運が起これこれまで数多く開催してきました。最近では毎年開いています。昨年は初めて1泊のバス旅行をしました。関西からクラスメイトも参加しやすいようにと言うことで焼津、美保の松原方面へ出かけました。

また来年の6月には同期会も予定されています。4年前の卒業50年の「同窓生の集い」招待期で同期生が集まったときに、次は5年後と決めていました。既に幹事の初集合は終



拡大クラス会の8期B組

わり、これから日程、場所等を詰めていきます。詳細は同窓会のホームページにも掲出しますので、ご期待下さい。(鈴木秀男)

20期H組クラス会 還暦記念の会、池袋で

去る3月6日(土)池袋のピヤホールライオンに20名が集まり、20期H組クラス会を実施しました。クラス会リーダー役・大野透さんの乾杯で会の開始。

我々団塊の世代は、丁度この年度末(4月1日生まれの方はいますが)で全ての方が還暦をめたく迎えられ、通常の会社であれば定年となりました。よって会の中の会話では、新たな人生への願望の話、これから貰うであろう年金の話、孫の話、趣味の話等、

様々な話題に花が咲きました。この時、3月末にクラス会ゴルフをしようと思いましたが、暇な仲間



還暦記念の面々です

も寒い中でおりました。(島村晴雄)

24期I組クラス会 稲留先生を囲んで、38年ぶりに

昨年11月28日、24期I組のクラスメイト19名が、稲留土洲先生(数学、昭和42〜平成5年)を囲んで、新宿「ザ・ワインバー」で38年ぶりの再会を果たしました。前回は卒業間もない頃のこと。その日から数えても四半世紀以上の年月がたっています。



ワインを飲めば38年も一刻

懐かしい顔が次から次へと現れて、笑顔はじける受付前。稲留先生がお越しになった時には、ほぼ全員が席についていました。

私たちが高校1年の時は、学園紛争で荒れた時代。そんな中で、先生が温かく見守ってくれていたことを述懐し、思い出話が続きます。北は岩手県花巻市、南は火の国熊本県から馳せ参じた級友たち、少し太った

第40期B組クラス会… 気分は高校生に戻れた幻の時間…

前回の記憶も定かでない程久々に、去る2月20日、池袋サンシャイン60にて開催されました。参加人員は男性22名中12名、女性23名中9名、計21名のまさにアラフォーと真ん中の一団が集結。

ある女性クラスメイトの感想メールの一文、『気分だけは高校生に戻れた幻の時間…』通り、ジェットコースターにでも乗っているかの様なアツと言つ間の時間の中に凝縮された『よくぞ憶えていた!』と言った細かすぎる話題の数々に抱腹絶倒し、こんなに楽しいことが本当にあつて良いのだろうか?と思う程の珠玉の一時を過ごしました。

第3回生物部OB会 「小笠原諸島・世界自然遺産への道」の講演も

総括としては、また別の女性クラスメイトからのメール内の一文、『高校時代の同級生は本当に良いなあ』がまさに全てを言い尽くしており、完全無欠な総括として引用させて頂きます。(Kさん・Aさん、文章使用料は飲み代でお支払いします!)次回幹事は、QPにお任せします!(笑)。(星達樹)

第3回文京高校生物部OB会が6月26日に母校を一望出来るサンシャイン60で行われました。生物部は現OB会長で、群馬昆虫の森園長と日本鳥類保護連盟会長を務める矢島稔さん(3期E)により設立されました。文京高校名物教師、石上二郎(昭和22〜42年)、故高田博司(昭和35〜46年)、岩田浩司(昭和42〜56年)、熊谷重明(昭和46〜60年)の各先生が生物部の顧問の先生ですが、今回は準備会から参加指導、相談いただいた石上先生、熊谷先生が残念ながら健康上の理由で欠席されました。

まず近藤喜代太郎(4期B)、高野達哉(8期A)、幡谷(乾)邦子(11期B)の3名の物故者黙祷後、北園高校生物部OBの岩田先生の開会挨拶から

人から、体調を押しして参加した人まで、先生に会いたい、懐かしい友人と語り合いたい、その一心で集まりました。一人ひとりが近況報告をし、先生からも元気に過こされている様子が伝えられました。

26期C組クラス会 ホームページもあるクラス会

6月26日(土)18時から大塚の「土間土間大塚店」で26期C組のクラス会が開かれました。担任の太田三郎先生(物理、昭和42〜55年)も出席され、15名の参加でした。26期C組の現役時代は、文化祭での自主制作映画の上映、風呂研究会活動での当時の校長先生等との学校帰りの銭湯入浴、夜中の山手線沿線「徒歩旅行」、初めての生徒会長を出すなど積極的かつ活動的なクラスでした。卒業後にはクラス内の2組が結婚し、卒業記念旅行として、正丸峠の山小屋や賢島ロッジでの1泊旅行などを行いました。クラス会も卒業後に1、2年に一度ずつ開催し、現在は20回前後となりました。現役時代は担任の

会は始まりました。生物部OB会の特徴は、OBによる講演・発表があることです。今回は、小笠原自然保護事務所で主席環境保護官として活躍され、現在、環境省の統括課長補佐である中山隆治さん(35期E)による、「小笠原諸島・世界自然遺産への道」の講演と、堀田清史さん(20期H)による「多摩市立和田中学校でのくげの水槽での自然繁殖について」の発表が行われました(市川益久代理発表。中山さんの発表は、明快、スムーズ。途中、巽谷(四期B)、牧野(5期C)、市川(19期D)、永田(18期C)等々の10以上の質疑応答もあり予定時間を30分越える熱演でした。

参加者は35名で、しかし、昭和23年卒で現同窓会名誉会長(出身の東京医科歯科大学同窓会会長もされたとのこと)の静谷晴夫(四期B)さん、同学年の秋谷栄之助さん(四期A)から、昭和63年卒の大松直如さん(40期G)、大松(森)由美子さん(40期I)、鈴木善久さん(40期E)に及ぶ40年間の世代にわたります。二次会は、池袋、吉野で行われ、20名の参加で、異なる世代とも共通の土壌で経験を共有できる有意義な会であったと判断しております。次会の会は、3年後の13年6月29日(土曜日)に63年卒が中心となり行う予定です。(安田敏行、21期H)

先生が2名で、98年に担任の木村治郎先生(地学、昭和38〜59年)が逝去され、西暦2千年に記念旅行をする約束が実行できませんでした。ホームページ(都立文京高校26期卒C組クラスの広場)を立ち上げて掲示板などを利用し、隔年のクラス会の間にミニクラス会と称して、「蟹を食する会」「本郷つたや旅館での宴会一泊」「浅草界隈の散策」などを実施してきました。3年前には、袋田温泉一泊旅行に故木村先生の遺影を持参して、果たせなかつた旅行をしました。最近では担任の太田三郎先生(物理、昭和42〜55年)と毎年一度クラス会を実行しています。とても楽しいクラス会となっています。文京高校に入学して良かったと皆で喜んでいきます。(高崎 稔)



新しくなったJR大塚駅前



アラフォーの方々です